



新世紀へ駆けぬける超話題アニメの集大成!



was very very aware that they become m alad h play sets to Perfect Series. You have to thinkabout the mechanicof the design right from the start.

But it is proping that worth the

macketiff) of this litera at here are Storring to rparate headquarters. It was very, very min chanisal, Block arms and open joints, And thought it was very very basic. It was also very remarkable because it had a spirit to H even though it was obviously mechanical. Very strong spirit. And I studied those picture es a lot to wark out the arm shopes and the joint shape for this Gundam design.

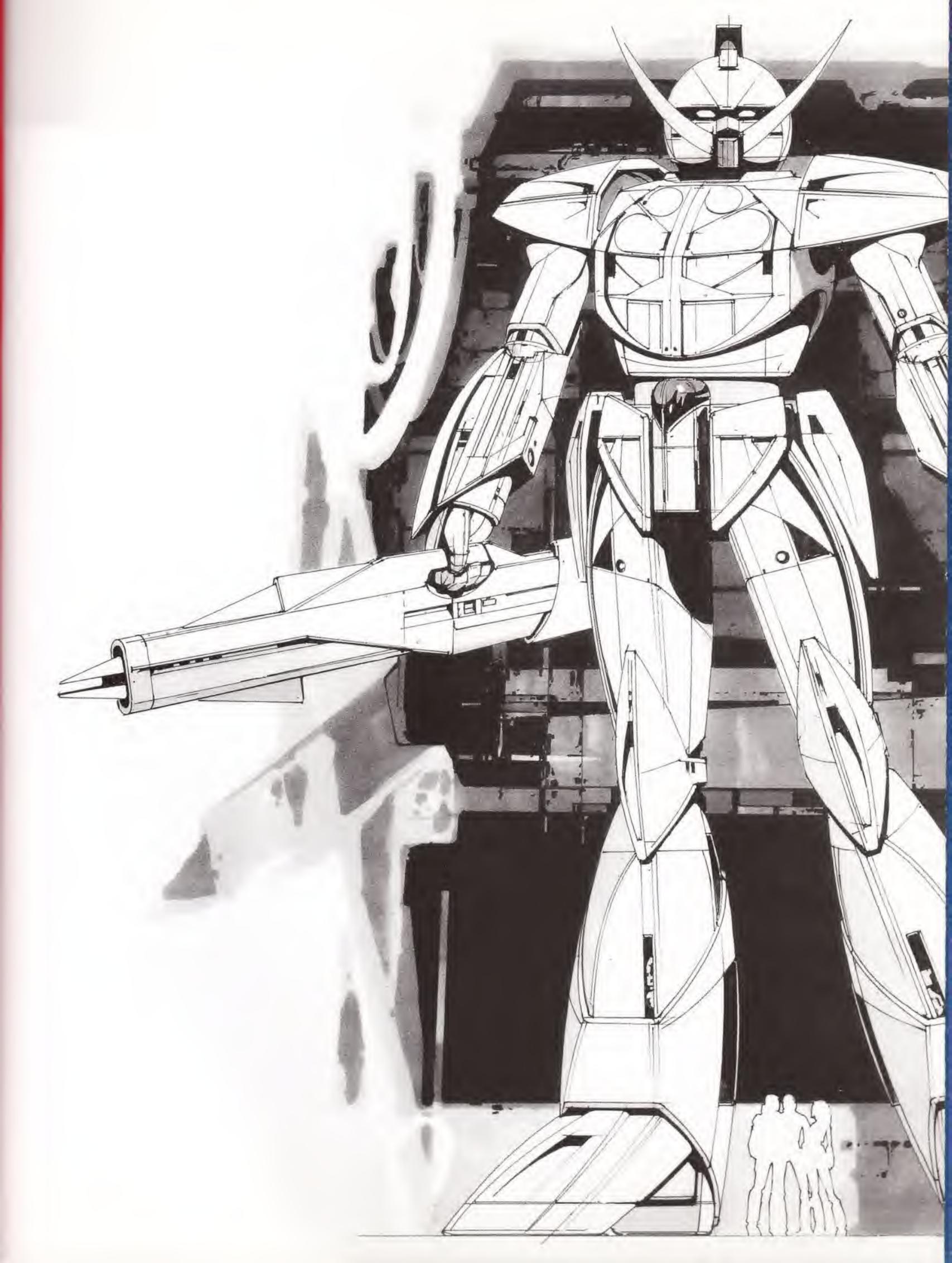
CALLED TURN "A" GUNDAM

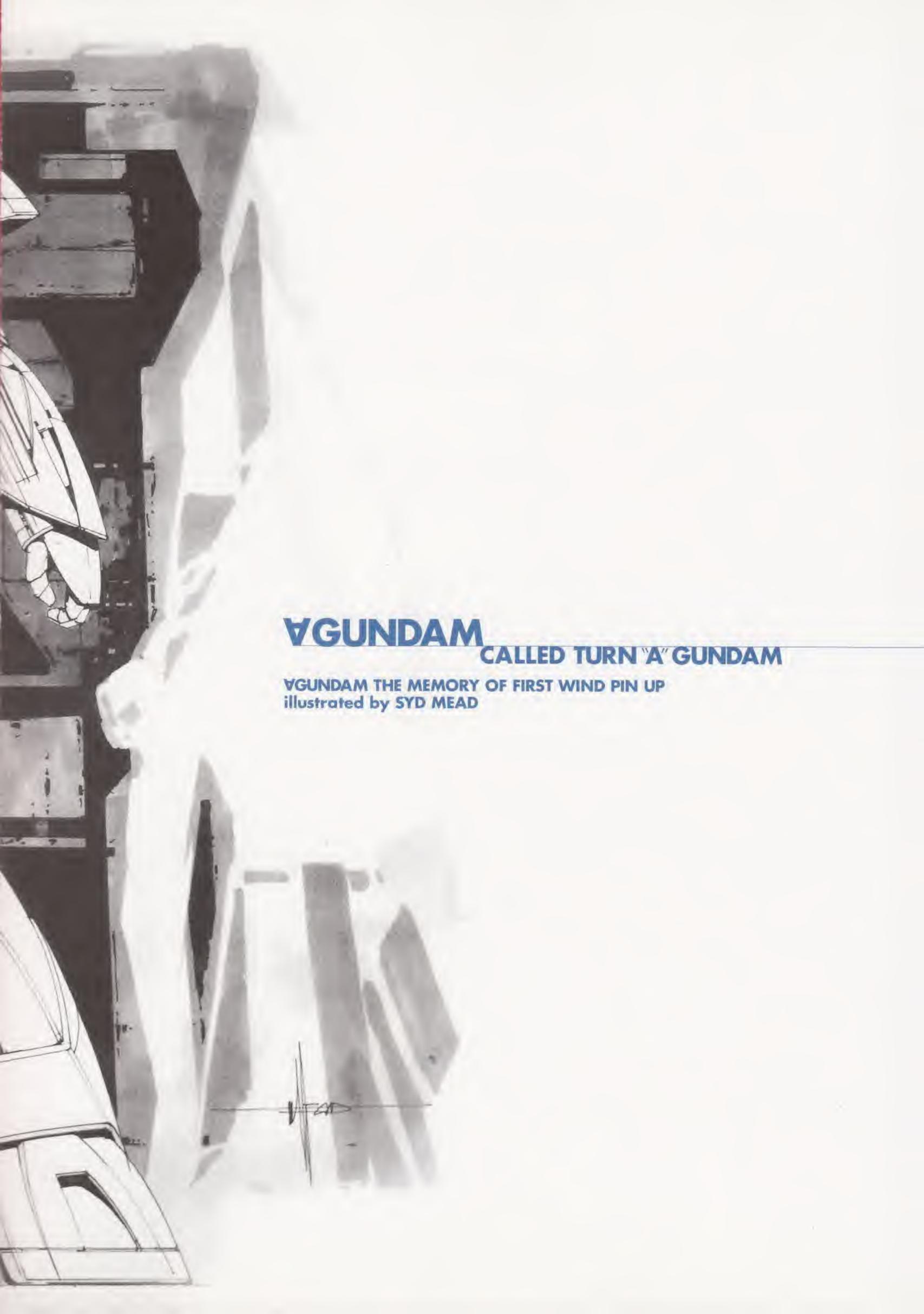
THE MEMORY OF FIRST WIND

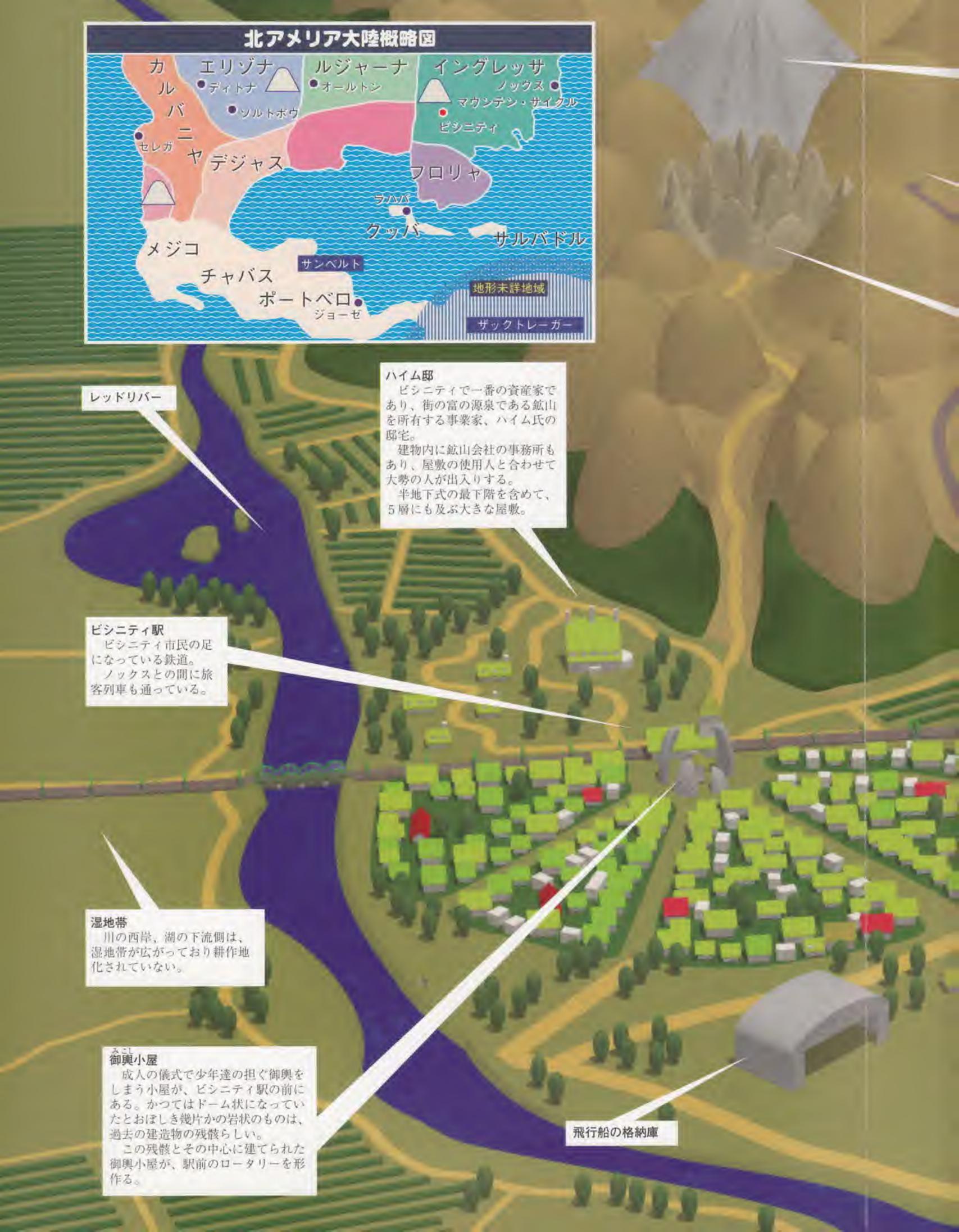
This kind of a robot is really-the Enalish work is automation.

which meant "automane

Se for Gundam Mobile Suit Turn-A, it was the same procedure of keeping the spirit of Gundam and just making a new look







変わ 4) 行 鉱 山 0

東岸に大きな街が市場だった。やが

がが

って ここの できあ

が市場ま

たのりは

入植する者が

増え

0

を目印

まっ

た

0)

にホ

の西岸は東岸に比べて土地が低

開墾され

部分も

などを抱える軍事

クン飛行機工場

の航空部隊基地と、

飛行機を供給す

さらに発展しつつある。

マウンテン・サイクル アーク山とも呼ばれ ている。

この山は、黒歴史に 語られた過去の遺構と いわれ、現在、発掘調 査が進められている。

ハイム鉱山

ハイム家の所有する鉱山。こ の鉱山がビシニティの街が発展 する原動力となった。

ホワイトドールの像

岩肌にホワイトドールの巨大な座像がある。立ち上がれ ば30~40メートルになろうかという巨大な石像が、兜をか ぶりローブを着た姿で玉座に座っている。これがビシニテ イの街の守り主であり、ビシニティの街では古来、その年 に成人となる15歳の少年少女がこの像の前で一夜を明かす 儀式が伝統的に行われている。

石像の腕の上が巨大な祭壇になっており、儀式を司る祠 祭役の少年少女がここで互いに聖痕を与え合う。

鉱山鉄道

鉱山からの鉱物資源を、広域鉄道を使って出荷 するために、山から積み降ろす引き込み線。 蒸気機関車に引かれるトロッコ列車。

鉱山鉄道操車場

空港駅

空港線

空港施設

ミリシャの格納庫

飛行場

本来、飛行船の発着場として確保 されていた土地。ビシニティの空の 玄関口として整備されてきた。

飛行機の発展やミリシャの航空兵 力拡充に伴い、単なる交通機関から 軍事基地の様相を強めつつある。

飛行船のための巨大な格納庫と航 空管制塔を持つ事務所棟の他に、ミ リシャの格納庫が設置されている。

よる航空路が開かれたこと られた。 山の開山操業に端を発す





生命輝く 美しい星 (地球) 人は多少の諍いはくりかえしつつも やかな暮らしをつづけていた

> やがて人は自らが得た《知恵》を頼りに 地上の王となり

幸福と繁栄を謳歌し

永い平和を手にしたかにみえた

だが 知恵が欲望に染められた時

それは武器となり兵器へと変貌し

大きな争いを呼び起こした

そして争いは終息したものの

世界は分けられ その緊張の下 しばしの平穏と繁栄をとりもどした

しかし 知恵の皮肉は

それだけでは終わらなかった 人の数が地上にあふれ 増え過ぎた人は 宇宙へと新たな住処を求めた だがそれは

新たな戦いの火種ともなった

ふたたび大きな戦いが起こり・

地上は戦火と汚染で 荒廃し 疲弊した 人は自らの行為に恐怖した

そして ついに人は

母なる星《地球》を棄て 外宇宙へと旅立っていった

置きれたのは

ますと月のわずかな棄民と 主きることのできる それぞれの 少しばかりの土地 宇宙に散らばる 戦火の名残りだけだった

一日 地球に残された民たちは 過去の悲惨で忌わしい歴史を 封印 禁忌とした でする 彼らの記憶からは 人が宇宙に出て生きたことすら 忘れ去られてしまう

一方 月の民たちは

過酷で 劣悪な環境の下 生きてゆくための 知恵を養いつづけ いつか地球に還る日を夢みていた

さらに 気の遠くなるほどの 歳月が流れた――

まして ついに 再は満ち 月の民は 母なる故郷の星への帰還を 始めようとしていた……

遠い遠い

遥かに遠い未来のこと それは 天より降りし者たちと 地に残されし者たちとの物語―

刻が未来にすすむと 誰がきめたんだ 烙印をけす命が 歴史をかきなおす

美しい剣は 人と人つなげて 巡りくる切なさ 悲しみを払って あなたとの間に 命ある形を この星に捧げる









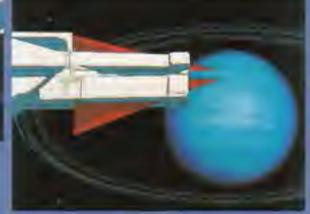


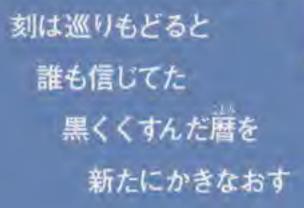


















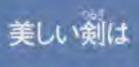
星々のまたたき 生きものにほほえみ 太陽と月とが この大地あたため 生れ出る喜び 慈しむ心を ゆるやかに育てて 傷口を癒そう











人と人つなげて 巡りくる切なさ 悲しみを払って あなたとの間に 命ある形を この星に捧げる 愛というしるしで

作詞·井荻 麟/作曲·小林亜星 細曲·矢田部 正







風は草原を渡り 青の少年に吹きつける その香りは 歩年の胸を避らせた

> 遠い昔に傷ついた大地は 長い年月の果てに 優しい表情を取り戻した

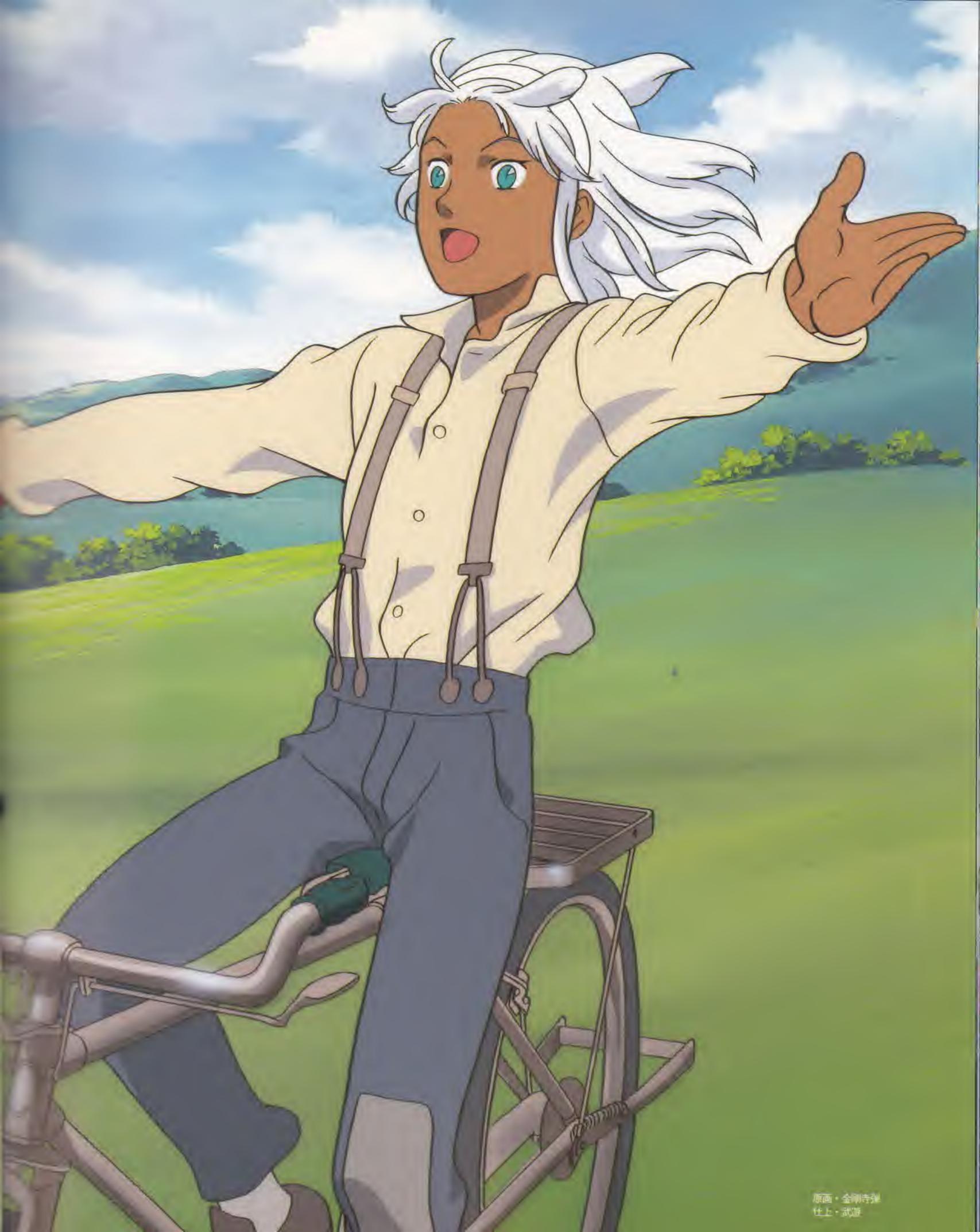
その大地に 天の民が舞い降りる 地の民の顔は曇った

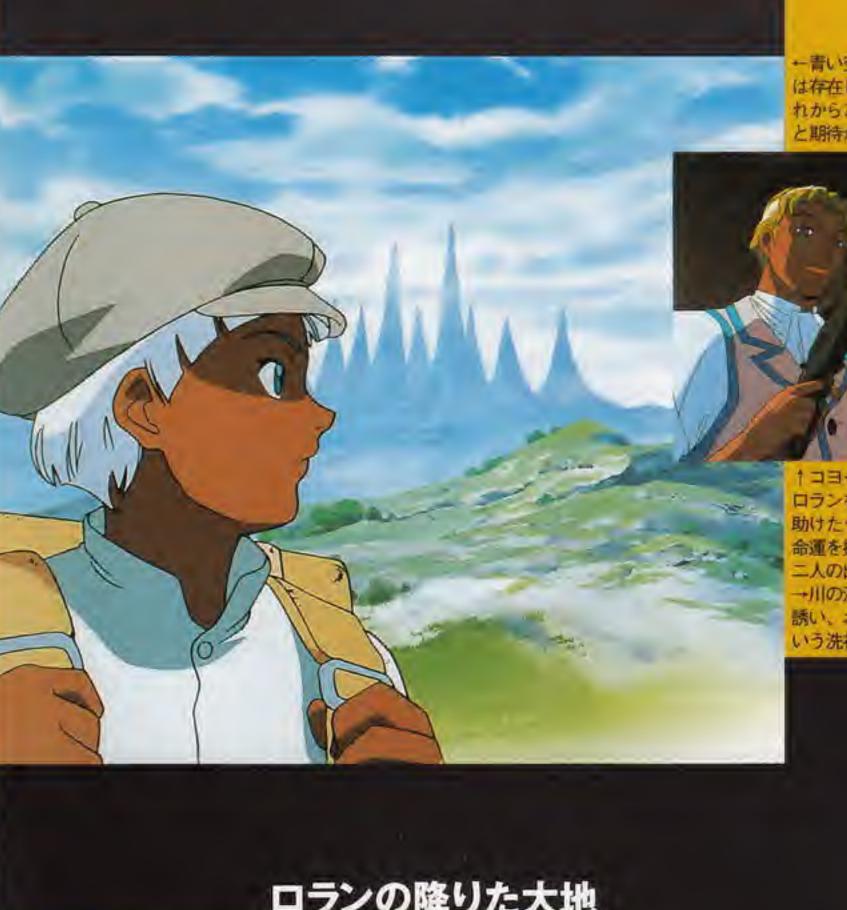
The second second

お互いの血が大地を濡らす 愚かな行為が繰り返されようとしたとき 白い守護神は現れた

第 1 章

少年は白い守護神に乗る風の香りは変わっていく…

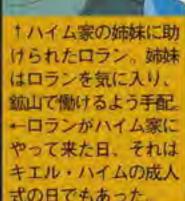




←青い空、緑の草原、冷たい風。すべて月に は存在しなかったものだった。ロランは、こ れからこの大地に生きる者となる。その喜び と期待が心の底からわき上がっていた。

STORY1

†コヨーテに襲われた ロランを、飛行船から 助けたグエン、戦いの 命運を握ることになる 二人の出会いだった。 +川の流れはロランを 誘い、おぼれる恐怖と いう洗礼を与えた。



式の日でもあった。

嵐

訪

ロランの降りた大地

ムーンレィスの少年、ロラン・セアックは、

地球に降り立った。月に育った彼の目には、

見るものすべてが美しく映った。ロランは

喜びをかみしめながら、ハイム鉱山に向かう

ロランは流れる川に誘われ水浴びをした。

宝物のブリキの金魚が流され追いかけるが、

足を取られておぼれてしまう。そのロランを

助けたのはハイム家の姉妹だった。

ロランは二人との出会いで、無事に

ハイム鉱山で働けることとなった。

おりしもビシニティでは成人式の日。

初めて触れる風習に、ロランの目は輝く……。

そして2年。ロランは機械の知識が

あることから、ハイム家の運転手となり、

さらに成人式への参加も認められた。

一緒に月から降りたキースとフランにも再会。

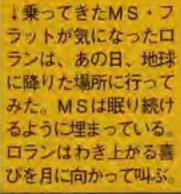
すべてが順調だ。ロランは月に向かって叫ぶ。

「地球はとてもいいところだ、みんな、

早く戻ってこい!」

やがて戦争という嵐が訪れるのも知らず……。

†ロランは鉱山で勤勉に働く。2年という月 日は、あっという間に過ぎていった。 →運転手となり、成人式の参加も認められた。 ロランはビシニティにとけ込んでいく。





→共に地球に降り

立ったキースとフ ランにも再会。ニ

人も自分の居場所 を確立していた。



両目が光り、ガンダムは立ち上がった。

†守護神の像から現れ たMS……。コクピッ トがまるで待ちかねて いたかのように、ロラ ンの前に現れる。何も 分からないまま。ロラ ンは白いMSに乗り込 んでしまうのだった。

> † 夜は明けた。流れ弾 によりハイム家は半塊。 当主のディランは帰ら ぬ人となっていた。 →ムーンレィスはノッ クス郊外の土地を占拠 した。地球側はそれを 優略と受け取る。



†ディアナ・カウンタ 一の接近を感知。ロラ ンが乗った∀は、迎え 撃つために動き出した。 ←ロランを訪ねてきた キース。キースは戦争 が起こることを不安に 思っている。

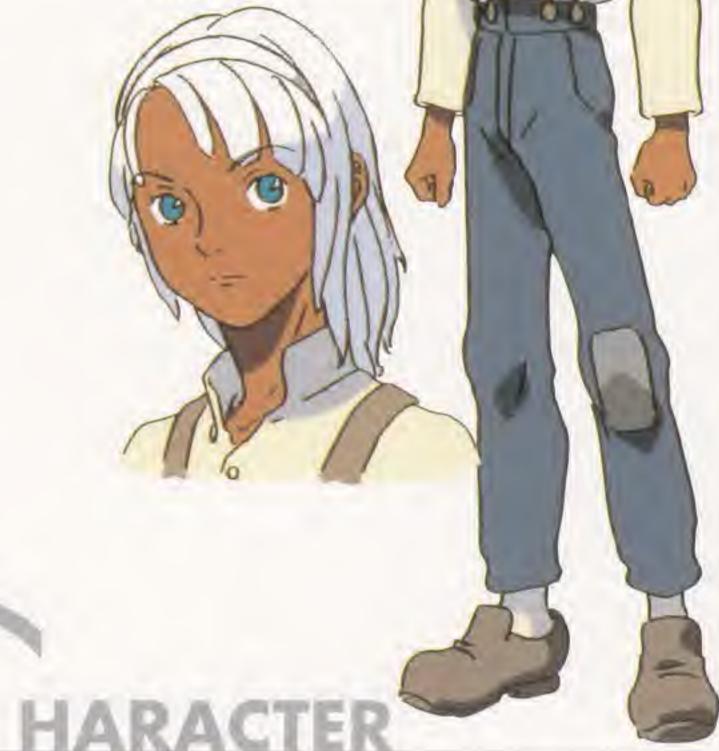


†ロランはパイロット になることを要請され た。ガンダムの力を手 にした者の宿命なのか。



浅黒い肌に銀の髪、傷しけな表 情の少年 しっかりとした意志と 行動力を併せ持っている

ディアナ・カウンターの訓練を 受けていたようだか、軍人ではな く民間人だった。ムーンレィスの 女王、ディアナ・ソレルへの忠誠 心はかなり強い 月から持ち込ん たづりキの金魚が宝物で、肌身離 さず持ち歩いている。



ロラン・セアック

月と地球の狭間に

月の人類、ムーンレィスの少年 月のメイ サム地区出身で正暦2328年11月2日生まれ。 現在は17歳。15歳の時、ムーンレィスの環境 適応のモニターに志願して地球に送り込まれ た。北アメリア大陸イングレッサ領、ビシニ ティのハイム家で使用人として働く。

土地の住人として認められ、2年遅れで成 人式に参加したその日に、ホワイトドール像 の中から出てきた∀ガンダムと出会う。そし てそのことが、彼の人生を大きく変えていく。

機械の知識と、一番最初に∀に触れた人物であることからパイロットに就任する。だがそれはロラン本人が望んだことではなかった。しかし彼は地球と月が一番良い形で和解できることを信じて戦いの中に身を投じていく。



一地球への強い憧れを 胸に、地球へ降下する 2年の観察期間が過ぎ れば、自由に暮らせる 的東たった



→ハイム鉱山で働き、 やかて運転手に 観察 期間中は、自力で生活 することか義務だった のである



フラン・ドール



キース・レジェ

物語の心質で降下していくMS群 ムーンレイスは地球の各地に定期的 に環境適応のモニターを派遣して帰 遺作戦に必要なテータを取っている。

ロランと同じMSで降下したのは キース・レジェとフラン・トール。 地球ではキースはバン屋の修業。フ ランは印刷工として新聞社に入り、 後に記者になっている。

親方に代わりパン屋を取り仕切る キースは、ムーンレィスさえも相手 にして商売することで事業を拡大 大きな工場を持つ。フランは戦場記 者となり、戦いの配録を撮り続ける たが、新聞社の機能が停止している ため記事が紙面に載ることはない

ロランと同じく、彼らもまた月と 地球の争いによって運命を大きく変 えられていくのた。



↑月と地球の良好な関係を望んでいる。 同胞 として月側に単独で接触して、事態の収拾を 図ろうとした

> →女性的な順立ち、ク エンにより一時、∀の 帰縦者は女性であると されたため、舞踏会に も女装して出席した



・ M & の知識は豊富た マをすぐには乗り ことでない マニュア を見ながら、徐々に 1000分割を出していっ M S の操縦に関し 11年の即隊を一通り 11年のたようた。

ーキエルとソシエには あくまでも使用人とし で振る舞う そしてテ ィアナには深い尊敬の 念を抱いている。ディ アナの真意も和平にあ ると知って、その実現 のために行動している ↓地球人もムーンレイスも自分の正当性を主 張するだけで和解の兆しはない。ロランは自 ら「∀に乗るハイロットはムーンレイスであ





若者たちが叩く未来への扉

「ホワイトドールの伝説」という土俗的な信 **同が残るビシニティでは、土地の儀式として** 三人式を行う。その年に15歳になる男女が、 季加するが、法律上の成人が15歳であるかは 不明。元服や七五三のような儀礼的意味合い 人式をもって社会人になる若者が多いようだ。 15歳という年齢は、まだ幼いという印象だ が、地球の総人口が2億人程度というこの時 元では、高度な教養の持ち主よりも当面の働 き手のほうが必要とされている。また、平均 季命もかなり短くなっているのかもしれない。 そのために、成人の資格を得る年齢が、より 著くなったのだろう。祭りの後、彼らは「一 香若い大人」として社会に参加していく。

儀式の後、彼らは「ふるさとを守る者」になっていく

成

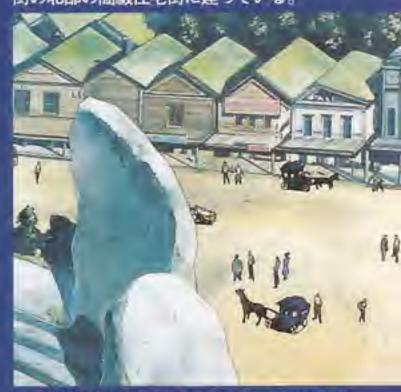
ビシニティの風土

北アメリア大陸の東南部に位置するイング レッサの一地方がビシニティである。アルミ 鉱石を産出するハイム鉱山を中心にして発展 してきた。イングレッサの首都ノックスとは あまり離れていない。郊外の田園都市といっ ム・クンが経営する飛行機工場もここにある。 た感じの街である。鉱山鉄道も発達している が、主な交通機関は自動車。空港もあり、飛 行船が運航しているほか、ミリシャの航空隊 基地にもなっている。

北部にそびえるアーク山は黒歴史が伝える 太古の遺跡「マウンテン・サイクル」であり、 ∀の他、MSカブルも出土した。また、街の 地下には∀の整備基地のような施設が埋まっ ている。太古には重要な軍事拠点であった土 地なのかもしれない。



†北に山岳、西には川が流れる。ハイム邸は 街の北部の高級住宅街に建っている。



† 町並みは円形に発達している。 中央広場に は成人式の御輿を納めている小屋がある。

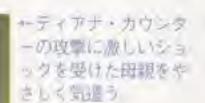


↑ハイム鉱山。産出するアルミ鉱石は、太古 に金属ゴミとして処分されたものらしい。



†飛行場は軍と民間が共用している。 ラダラ

→成人式に備えて、沐浴 をしていたとき、 おぼ れている少年を助けた ハイム家の姉妹とロラ ンとの出会いた



「成人式では御輿の上

遵には、神秘的なおも

むきがあった

に乗る主役を務めた 物解かに振る飾うその

月の世界を映す鏡

ハイム家の長女。ロランと同じ17歳。高い 教養と品格を持つ。ビシニティを出て、ノッ クスの大学に通う予定だったが、本人は進学 よりも社会に出て経済や政治を学びたかって いた。ディアナ・カウンターの襲撃という事 態によって、グエンの補佐役に抜擢される。

月の女王ディアナ・ソレルと、うり二つの 容姿を持つ。長く続く交渉の中、二人は息抜きのつもりでお互いの服を取り換えてしまう そしてキエルは月の女王として振る舞わなければならなくなった。これは月と地球の関係 に重大な影響を与えていく。キエルは、女王を演じることで統率者としての考えを身につける。彼女の行く末には大きな何かが待っているのかもしれない。

HARACTER

キエル・ハイム

↓ まさに鍛のようなキ エルとチャアナ 二人 の起こしたいたすら心 は さらなる混乱を招 くのか それとも・・・・・・





ナティアナとなったキエル。この経験で彼女は進よりも月の事情を理解する地球人となる。

→快活なソシエとは対 照的な性格 使用人に も一線を引いて接する 同し版たが、ロランよ りも大人に見える

・金髪のキェルとは過い茶色の髪 キェルか 田親似てソシエは父親似のようだ 性格も鉱 山主の父のパワフルな部分を受け継いでいる。

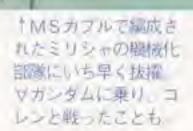




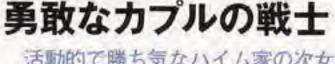
*レッスンが終わった解放感からはしゃき回 る 滑い事や勉強は好きではないようだ バ イロットを志したのもそのためだろう



↑ 姉に続いて成人式の 主役となった 明るく 力強い雰囲気で大役を 務める バートナーに はロラシを選んだ。



ユロランかムーレレイ スと知ったソシエは肌 切られたと思ってしま うしかし徐々にその 確実を受け入れていく



活動的で勝ち気なハイム家の次女。お嬢様 育ちで世間知らずな面もある。成人式を済ま せたばかりの15歳。以前からミリシャに入隊 したいという希望を持っていた。ディアナ・ カウンターの襲撃によって父親を亡くし、そ の仇を討つために正式入隊する。謎の多い口 ランが気になるらしく、何かにつけてかまっ てくる。だが、ロランがムーンレィスだと知 ると怒りをぶつけてしまった。

感情にまかせて行動することが多く、使用 人として仕えるロランは危なっかしい思いで 彼女を見ている。だが、パイロットとしての 腕はたしかで、メシェーと共にMSカブルを 任される。敵MSの半分以下の小さな機体で も、臆することなく突進する勇敢な戦士だ。

HARACTER ソシエ・ハイム

> ハイム家はビシニティの北部 にあるアルミ鉱山を所有する。 街はこの鉱山を基盤として発展 しているし、イングレッサ全体 の工業化のためにも鉱山は重要 な意味を持つ。イングレッサに 欠かせない有力者の家柄だ。

姉妹の両親、ディランとその 妻は、どちらかというと「成り 上がり者」といった風情。かな りの苦労をして財を築いた様子 / である。

> だが、ディアナ・カウンター の攻撃に巻き込まれたディラン は死亡。夫人は精神に変調をき たして寝たきりとなった。

半壊したハイム家で夫人の看 病を続けているのは、使用人の ジェシカとサム。この紛争が平 和的に解決し、姉妹とロランが 再び帰ってくるときを、ずっと 待ち続けている。

ジェシカ





ハイム夫妻

to

1

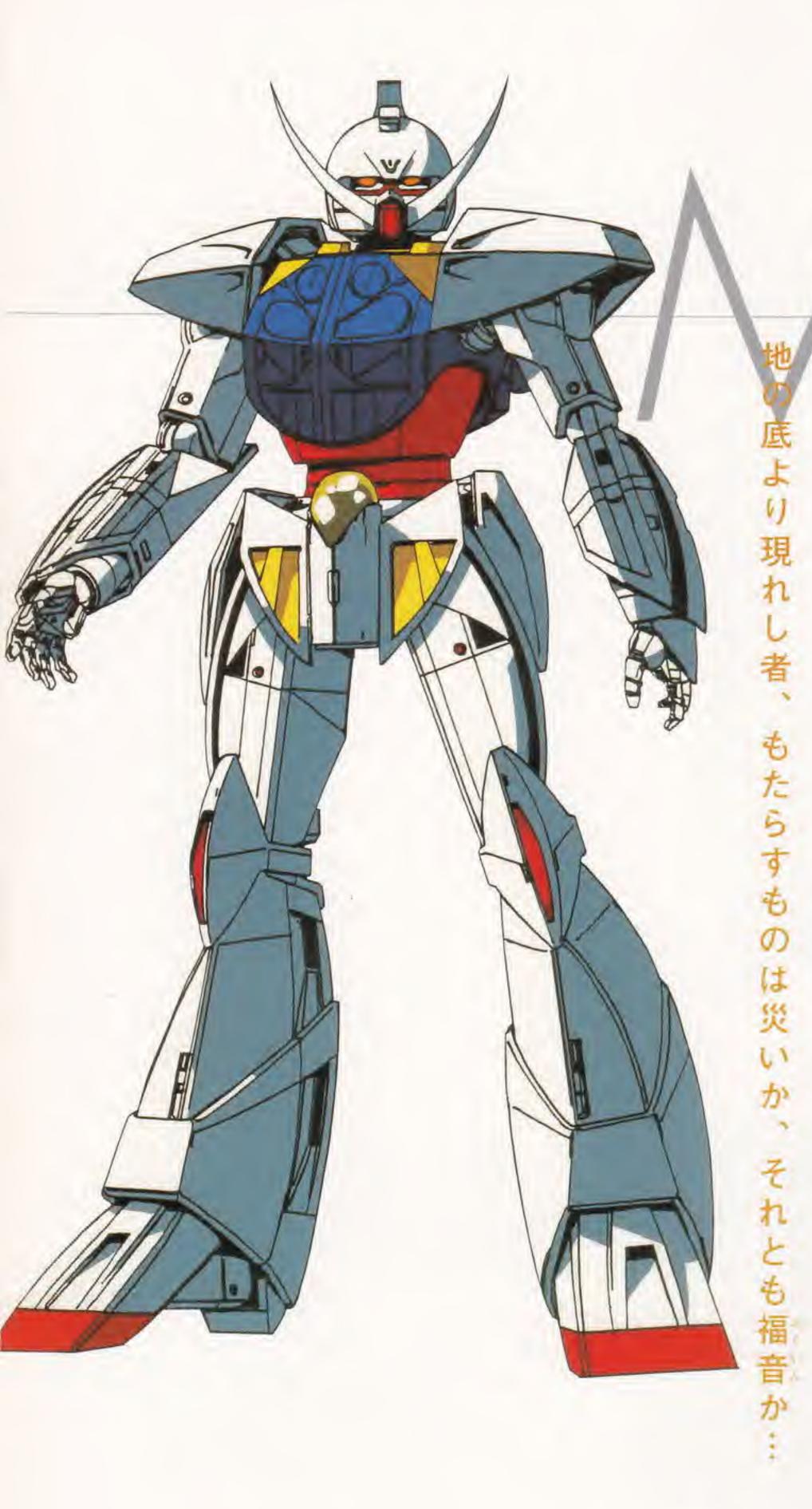
和

を

取

6)

戻



ECHANIC

甦った白い守護神

ホワイトドール像の中に埋もれていたMS。 過去の週物と考えられるがディアナ・カウン ターが使用している機種に比べても、同程度 かそれ以上の性能を持っている。性能には未 知の部分が多く、正式名称すら不明。コレン ヤテテスは「ガンダム」と呼んだがミリシャ では「ヒケ」「ホワイトドール」と呼ぶ。便 宜上の型式番号はWD-M01。

一説には地球外勢力との武力衝突を想定して、前時代に開発されたMSとされている。

配動方式は1FBD(1フィールトビーム 駆動)と呼ばれるもので、内部から発生する 1フィールトの梁(ビーム)を表面に張り巡 らし、ビームを制御することで動かしている。 この匹動方式は、MSスモーと同じである。



1 ヒケはボバーンの日間に残る。他に埋むれていたがはサイマンとの作用。本来はマウンティックとは使むれているはずたが、何のない時間でのはできますが、何のない時間でのに出るれるなどとなったらしい。

∀ガンダムの装備

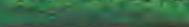
ホワイトドールの像から出現した際には、 ヒームライフルしか携帯していなかったが。 ∀用の武器は各地で発見されている。これま でにシールド、ビームサーベル、ビームライ フル、ガンダムハンマーか発掘されている。

ライフルはモード変換によって最大出力の 砲撃が可能。この切り替えはバイロットの意 志ではなく、事故を防ぐため∀のコンピュー タ自身の判断によって行われるようた

ヒシニティの地下には基地の一部と思われ る大規模な武器庫が存在した。また、敵から 奪ったミンチドリルを使いこなすなど、様々 な武器に対する適応性を持っている...

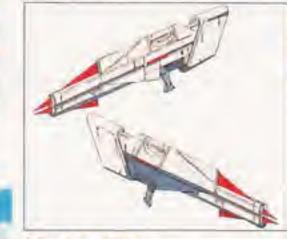
∀は武装を組み替えることであらゆる局面 に対応する汎用MSであると言える。







ミンチトリル



ビームライフル

ガンダムハンマー





←∀の運動性は極めて 高い、全高はおよそ20 mたか、倍の大きさの ウォトムも振動力で圧 倒してしまう。

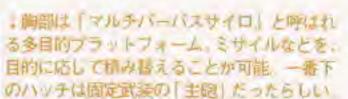
シールド



ー∀の関部の裏は「ス ラスター・ペーン」と 呼ばれるマイクロエン ジンを用いた 2次元ノ ズルの集合体である



1全身はナノスキン装 甲に扱われている 損 傷した頭部はナノマシ ンの自己信祉内能が低 き。かさふた状の物か できてくる かさぶた は劉備間所を保護する カバーの役割も果たず





↓電気手帳と呼ばれる♥のマニュアル。 リモートコントローラーも兼ねる。ベ









ヤマを包囲するディアナ・カウンターの対人兵器ウァッド。
 MSの駆動部や電子機器を電撃で破壊する武器、ジョイント・バスターで∀を攻撃するが、あまり効果はあがらない。

DE

h

STORY27

→捕獲しようとして 群がってくる敵機を 蹴散らす∀。20mの ∀と7mのウァッド では戦いにならない。



→立ち塞がるウォドム。しかし倍以上の 体格でありながら、∀にはかなわない。



ーウォドムを攻撃するメシェーのヒップ ヘビー だがその機 銃では、ナノスキン 装甲は撃ち抜けない。

→戦いのせいで母の心が壊れ てしまい、キエルの心は暗く 沈んでいく。

↓雨が降る中、第1次帰還作 戦先発隊の本隊と、親衛隊が ノックス近郊に降下してきた。

↓→ディアナ・カウン

行えない。だが、ミリ

シャはそれによる戦果を、自分たちの実力だ

と過信してしまう。



混乱と対立と

強力なヒームライフルで帰還部隊を迎撃した

∀によって、事態はさらに混乱してしまう。

ディアナ・カウンターは思いもよらない

地球側のMSの出現に驚きその捕獲を試みる。

草原で展開される、巨大な兵器同士の戦い。

そこへ、ミリシャが乱入した。

戦力差をまったく考えない、野蛮な戦闘、

ロランとディアナ・カウンターのポゥ少尉は、

その無茶に呆れ果てる。やがて雨が降り出し、

ディアナ・カウンターの撤退によって

戦いは終わった。空を覆う雨雲はこれからの

世界の行方を暗示しているのか。ロランは

暗い気持ちで空を仰ぎ見る……。

そして同じころ、イングレッサに

ムーンレイスの第1次帰還作戦の先発本隊が

降下してきた。混乱は理解を阻み、それは

反感を生み育て、不毛な対立を作り出す。

争いは人の心をゆるやかに、たが確実に蝕み、

憎しみをエスカレートさせていく。

冷たい風が、緑の大地に吹き荒ぶ……。

ターは地球人を攻撃することを禁じられてい → 敵部隊の突然の撤退に疑問を感じるロラン。 るため、有効な反撃を

暗い空は世界の行く末を案じているのか……。





1父の死に大きなショックを受けたソシ エは、ミリシャへの正式入隊を決意する。

→アジは交渉の場で殺

害されてしまう。フィルは地球人を「常識を

知らない蛮族」と呼ぶ。



←ロランは自分が∀ のパイロットである ことを隠し、ディア ナ・カウンターと接 触する

憎悪と復讐の中に

数千年前に袂を分かった同胞と、すべてを

封印し忘却した者たちのはじめての交渉が

ボストニア城で開始された。これで混乱は

収束へ向かうものと思われた。

だがイル家の長老が、ディアナ・カウンター

指揮官であるアジ大佐を殺害したため、

双方の間には大きな不信感が生まれてしまう。

グエンの尽力によって、とりあえず休戦

協定が発効され交渉も再開された。しかし

ミリシャは独断でムーンレィス居留地への

攻撃を開始、月側の民間人を連行するという

暴挙に出てしまった。地球人が政治的にまだ

幼いことを理解できないハリーたちは交渉を

望むといいながら軍事行動を行う地球に

不快感を隠せない。ミリシャもまた、

ディアナ・カウンターが本気になれば、

地球の戦力を簡単に撃滅させることが

できるほどの力の格差があることを、

まったく理解していなかった。

世界は憎悪と復讐に染め上げられていく……。

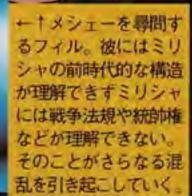
A STATE OF THE PARTY OF THE

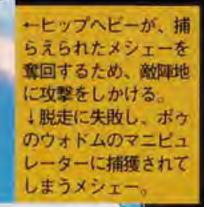
† ミリシャによって、マウンテン・サイクルから新たなMSが発掘されていく。 →軍事施設でないムーンレィスの居留地に攻

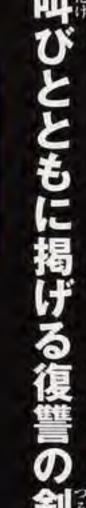
撃を行う、ヤー二軍曹たちのミリシャ部隊。



†グエンと非公式な 会談を行っていたハ リーのもとに、ミリ シャ襲撃の報が…。









の異状もない。凄まじい瞬発力を生む脚部のスラスター・ベーンといい、驚くべき機体だ。



我ら月の民、 青き故郷へ今こそ還らん…

ディアナ・カウンター。彼らはその名がしめす通り、女王ディアナを頂点とするムーンレイスの軍事組織である。300年前、地球帰還作戦を行うためにディアナによって建軍された。兵員は志願兵ばかりでなく、徴兵による者もまた多い。ディアナ・カウンターはその性格上、交戦規定などによる対人攻撃の禁止といった制限が、ディアナの勅令によって課せられているという。実戦経験は皆無であり、そのためなのか、彼らは前時代的軍隊であるミリシャと地球側の事情が理解できない。それは交渉の大前提である「相互の最低限度の理解」を阻み、混乱と対立を一層深刻化させていく。ディアナ・カウンターはこのまま侵略者となっていってしまうのか、それとも…。









ハリー・オード中尉

- ●ディアナ・カウンターではなく、女王直下の親衛隊の隊長。最も信頼の厚い部下である。 アジ大佐
- ②第1次帰還部隊指揮官。2年間グエンと交渉を行っていた。イル家の長老に殺害される。 フィル・アッカマン大尉
- ③アジの副官。ボゥたち実行部隊を率いてミリシャやロランの∀と戦う。無能ではないが頭が固く、事態の対応には柔軟性が欠けてしまっている。ディアナの政策に批判的である。
 ④ディアナ・カウンターの中でも、かなり大柄な体格。しかし根は意外と神経質だ。

ポウ・エイジ少尉

- ⑤第1次帰還部隊のMS部隊を率いる士官。 主にウォドムに乗り込み、前線でミリシャと 戦う。最初に地球側の攻撃に遭遇し反撃した。 つまり、彼女がこの混乱の原因の一つなのだ。
- ⑤地上ではあまりパイロットスーツを着用せず、陸戦用ヘルメットと軍服を着用する。

ミラン・レックス

⑦ディアナの副官的地位にある執政官。ミリシャや領民の反ムーンレィス感情を統制できないグエンに対し、深い不信感を抱いている。そのためしばしば交渉を中断させようとする。
⑤ミランの服は、ムーンレィスの用いる官服らしい。襟に付けているバッジの詳細は不明。





●自ら地球に降り立ち、グエンとの交渉にのぞむディアナ。だがその誠意も諸公には届かない。 ●相互理解を深めるためのパーティーに出席するディアナ。その艶やかな姿に人々は息を呑む。 ●尻餅をついたMSスモーの姿に笑いを誘われる。彼女は為政者であっても抑圧者ではない。





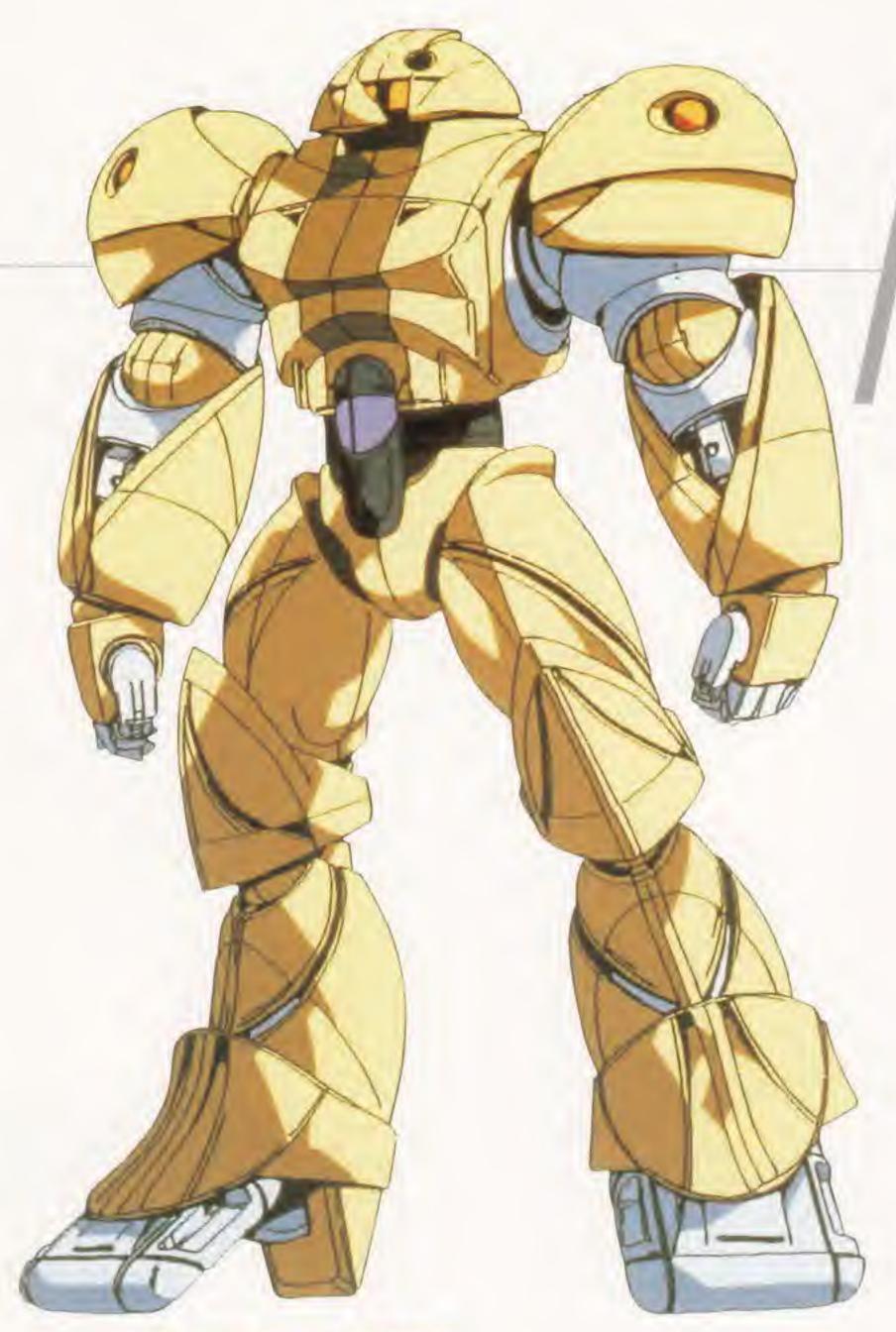


№ちょっとした偶然から、 ディアナはハイム家の長 女キエルとして生活する ことになる。そこで彼なは、 玉座に座っていたなは、 は、てわからない色々れ にとを学んでいく。それ はを等しい方向へと導く 特別を生むのだった……。

ディアナ・ソレル **優しく誇り高き女王**

ディアナ・ソレルは月を治める女王でありディアナ・カウンターの最高指揮官でもある。彼女は大きな権力と武力を有しているが、その年齢はわずか19歳だという。あまりにもアンパランスだがディアナは通常の成人男性よりも大きな視野と包容力を持っている。それは彼女が、長い長い時の大河を旅してきたためなのかもしれない。そう、彼女が生まれたのは遥かな過去なのだ。その間に彼女は、様様な体験をしたはずだ。親しい人との出会いと別離。ディアナは時の大河に生きることによって「人が人として生きる大切さ、素晴らしさ」を知ったのかもしれない。だからこそ彼女は地球への帰還を望み、同胞が争う現状を打破したいと願っているのだろう……。





・FRP(空間斥力処理装置)を使い高速調動 を行うスモー ロランの∀は巧みな動きに解弄 されてしまい 思うように反動できない



→左手の装備は、所収用武装「ヒートファン」 刃が終熱化し機を溜断するだけでなく。干渉連 によってヒームサーベルを受けることも可能



・主武装「ヒームカン) 小型たか成力は充分 である。スモー専用に、ティアナ・カウンター か新規に設計・開発を行った兵装である。

女王の



女王親衛隊の象徴

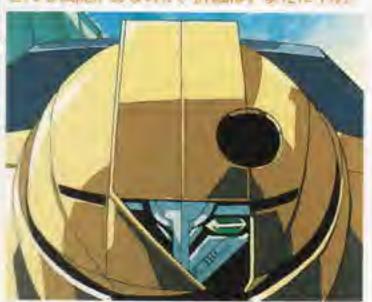
スモーはディアナ直下の親衛隊の代名詞ともいえるMSである。機体の駆動形式は∀と同しIFBDであり、各所に同時代に製造されたのではないかと思わせる部分が少なくない。本機は胸部に、HPHGCP(ら旋位相型超振動ケージ場縮退炉)シェネレーターを備えており、IFR(Iフィールト・リストラクション)効果を発揮することができる。IFR効果とは敵MSのIFBDに干渉し、機能停止に追い込むことなどを意味する。

このようにスモーは非常に強力なMSであり、∀と互角か、それ以上の戦闘力を持つと 推測される。事実、キングスレーの谷での戦 いでは、パイロットのロランに躊躇いかあっ たとはいえ、▽を戦闘不能にしたのである。

> ーハリーのコールトタイプに 対し、凝真の機体はシルハー タイプと呼ばれている。性能 差については不明な点か多い ・スモーの背部。ふくらはき 部分にFRPユニットを装備



・順節のシャッターが左右に願き。スキャニンク・ターレットと呼ばれる「題」が現れる とんな機能があるのか、詳細はいまたに不明





1 概容を誇る左右の3連装ミサイル発射管。

地球側にはこれだけでも充分な極威である

産

ウォドム

ECHANIC

異形なる月の尖兵 ディアナ・カウンターMS部隊最大の 攻撃力を持つ。全高40mの巨大MS。コ クピットは腰部にあり、ドーム型の頭部 はメインカメラを備えた兵装区画となっ ている。頭部中央のメガ粒子砲は非常に 強力で、対艦戦も可能である。さらに、 左右に3連装ミサイル発射管を装備して いることなどから、本機は長距離戦闘で こそ、その真価を発揮すると思われる。 実際、格闘戦においては巨体が災いし、 闘弄されることが多い。頭部ハッチ内に 収められている多連装ロケット発射機や 機関砲は、そのような事態を避けるため の装備だと考えられる。装甲にはナノス キンを用いており、防御力は高い。

↓ウァッドは基本的に3機で小隊を組んで行 動する 陪棄者は2名たか1名でも拠版可能

+ウァットの背部 ス バイン・コンセプト・ フレームで関体を支え ていることかわかる。

コウピット・シェルのハッチを開放。操風無は緩列複



DCの黒き小鬼

ウァットの正式名は「Walking Dumpling (ウォーキング・ダンプ リング)」といい、MSとは別にカテゴ ライズされる。月では軍だけでなく、民 間でも使用されている汎用機器。機体に スパイン・コンセプト・フレームを用い ている特徴的なメカである。本来は「F lexible Ladder Actu alor Technology (柔軟 な梯子状駆動装置技術)」 がシステムの 正式名称たった しかしその略称「FL AT」が、MSの名称として定着したた め、その形状から「スパイン (Spin e=背骨)・コンセプト・フレーム」と 呼ばれるようになったのである。



パイロットスーツ

トか活用するメーマルスーツ、製形

の者を隠しさせるデザインである。





①ラインフォード家の飛行船。 側面にはそれを示すマークが。 2月との交渉だけでなく、ミリ シャにも影響を及ぼそうとする。

グエン・サード・ラインフォード 大望を持つ若き交渉役

北アメリア大陸東部のイングレッサ領を治めるライン フォード家の御曹司。祖父メッサー・ラインフォードは 現在、車椅子の必要な身体であるが政治に関する大権は 手放していないらしい。しかしグエンに大きな期待をか けていることは、彼が「外交」という、国家(それがた とえ前時代的な国家形態であっても)にとって重要な役 職を任されていることからも理解できる。グエン自身の 力量も、各地の領主をとりあえずはムーンレィスとの交 渉の場に立たせることに成功するなど、人並み以上のも のだと評価できるだろう。しかし彼の真の狙いは、今回 の危機を利用することにあるのかもしれない。それが何 なのか、グエンの行動からは目を離すことはできない。

我らは防人 父祖の土地を守り抜かん



3ミリシャの関兵式に参列す るグエンとミハエル。この夜、 ミリシャは実戦を経験する。

④ミハエルの家族は、妻ニー ナとマシューという子供のニ 人である。彼の年齢は35歳。





ミハエル・ゲルン大佐 正義を信じて戦う男

グエンの資金援助を受けて、イング レッサ各地の自警団や義侠団を糾合し てミリシャを結成した。ちなみに「ミ リシャ (MILITIA)」は、かつ ては民兵組織や義勇兵のことをさして いたが、この時代においては単に「軍 隊」を意味する言葉になっている。

ゲルン家はイングレッサの有力者で あり、ミハエルは父祖の土地と故郷を 守るため、グエンの誘いにのって組織 を作ったのだという。そのため彼は、 グエンは出資者に過ぎず、ミリシャの 指揮権は自分にあると考えている。

⑤カブル用にシドたちが製作した3連装機関砲。この機 体は物を掴めないので、甲の部分に装着して使用する。 ⑥カブルの照準装置と同興させた高射砲を運用すること も可能である。実際に作戦に参加し、戦果を挙げた。 ②ミリシャは数多くのカブルを手に入れた。だが全体と









カプル

マウンテン・サイクルから出土したMS。数 多く埋まっていたらしく、ミリシャはこれを 主力として機械化部隊を編成した。ユーモラ スな外見だが、運動性能は非常に良好で、装 甲防御力も高い。操縦は「飛行機乗りでない とダメ」というらしいが、簡単ではないにし ろ、決して難しいわけでもないのだろう。

ミリシャの装備

この時代の地球の技術はムーンレィスに比べて比較に ならないほど遅れている。そのためミリシャが装備して いる各種の兵装は、黒歴史以前の文明レベルらしい。兵 器体系としては、太古の「第1次世界大戦」と呼ばれる 時代が最も近いと判明している。トラックの数は充分で あり、歩兵の機械化には成功している。しかし装甲車両 に関しては、機関銃と鋼鈑を装備した程度のものしかな い。高射砲も水平射撃が可能な構造になっているが機動 力に劣り、機動作戦を展開することは難しい。航空戦力 も、火力に秀でた新型機の採用により充実の兆しが感じ られる。しかし搭乗員の養成にはクン飛行機工場のラダ ラム親子の協力は欠かせず、いまだ努力の必要がある。

メシェー・クン

ラダラム・クンの娘。家業が飛行機製作のためか、飛行 時間も多く、パイロットとしての腕もかなりなものであ る。ソシエの親友で、彼女やロランに飛行訓練を施した のはメシェーらしい。父親の開発した戦闘爆撃機がミリ シャに採用されたことをきっかけに、メシェーも航空隊 酵員として入隊した。血気盛んな性格であり、ハンマー 一つでモビル・リブに突撃する「勇猛」さを見せる。

> (5パイロットスーツに身を包むメシェー。彼 女は愛機をブルワンからカブルへとかえる。

高射砲

®ミリシャ砲兵の中核となる高射砲。展開能力は今一つ だが、車付き台車を装備しているので移動に問題はない。 トラック

⑨ミリシャ歩兵の足となる装備。なかには荷台の幌を取 り去り、重機関銃を備え付けたタイプも存在する。

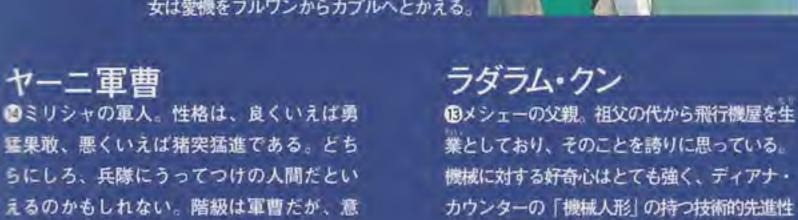
測距儀

⑩左右端の望遠鏡を用いて敵との距離を測定し、砲の照 準を行わせるための機械。大型であればあるほど良い。 ヒップヘビー

助ビシニティの飛行機屋ラダラム・クンが軍用に設計し た戦闘爆撃機。エンテ型と呼ばれ、機首に武装がある。 ブルワン

②ミリシャに採用された単座複葉機。プロペラとの同期 機構に成功しなかったのか、異端に機銃を装備している







に、素直な感嘆と興味をしめす。当初は、自ら









ヤー二軍曹

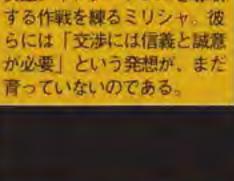
猛果敢、悪くいえば猪突猛進である。どち らにしろ、兵隊にうってつけの人間だとい えるのかもしれない。階級は軍曹だが、意 外と大きな権限を任されているらしく、装 甲車部隊を率いることもある。



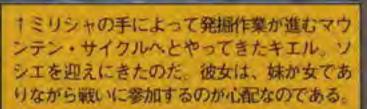


STORY3

←マウンテン・サイクルで、 女王ディアナ・ソレルを奪取 する作戦を練るミリシャ、彼 らには「交渉には信義と誠意 が必要」という発想が、まだ



「旗艦ソレイユを迎え るハリーのスモーと、 ロランの∀。個然か、 その姿は似通っている



戦争と平和と

事態が迷走を続ける中、女王ディアナが

第1次帰還作戦の本隊とともに降下する。

ビシニティ空港に降りた白亜の巨大戦艦から、

月の女王が地球人の前にその姿を現した。

その美しさと威厳に、さしものグエンも

気圧されてしまう。彼は示威行動のため、

儀仗兵として∀を出動させていた。

が、ミハエルはこの命令を拡大解釈し、

ノックス市街でディアナを襲撃してしまう。

相手との信義を考慮していないこの作戦は、

ロランの∀と親衛隊隊長ハリーを市街地で

対決させる寸前まで追い込んでしまう。

緊張する二人。MS同士の戦闘が、周囲に

壊滅的被害を与えることは間違いないからだ。

下手をしたら、ディアナの命も危ない……!

だが行方不明だったディアナが、グエンや

収拾される。ディアナ自身はさほど気には

ミランとともに現れたことによって事態は

しなかったが、ミランは地球の誠意に大きな

疑問と不信感を抱いてしまった……。

→バリケートを築き、 ティアナ変取を狙い攻 撃をするミリシャ。だ がスモーには無意味だ



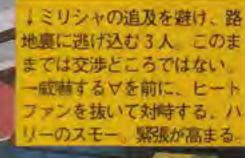
+-「ローラの機械人形 を見せつける」という グエンの命令を拡大解

釈するミハエル。

10

サー・ラインフォード まばゆい光の中から 現れた女王ディアナ・ ソレル。彼女の容姿は キエルそっくりだった。

















ムーンレィスとの宴に出席してもらいたい…。

そのグエンの言葉に、少年は一瞬たじろぐも、

覚悟を決めて、美しいドレスを身にまとった。

ダンス、歩行レッスンから身だしなみまで…。

自然に振る舞う女性・ローラになれるよう、

ロラン・セアックの苦しい修行の日々は続く。

背中から響くキエルの声も勢いを増していた。

そしてパーティー当日、迎賓館に現れた彼は、

見違える程の見事なレディに変身していた。

さあ、いよいよ夢のパーティーの幕があがる。



↑お互いの民族衣装に身を包 んだ月の民と地球人、歴史的 な瞬間が始まろうとしていた。 +近づいてくるホワイトドー ル。コウビット前には、グエ ンとキエルの姿が。そしてつ いにその背後から、ミリシャ 自慢のバイロット、ローラ・ ローラが姿を現したのだった。

すぎこちない会場の雰囲気を和

ませるため、ハリーはダンスの

↓キエルに命しられたローラ が、オドオドしながらも、ハ リーの誘いを受ける。



↓両陣営バイロットを代表するローラたちのタンスにより、 和やかな雰囲気が生まれる。

夢かき消されて

パーティー会場は、ぎこちない空気に

包まれていた。ムーンレィスと地球人、

お互い、初めて間近に接するのだ。

緊張しないほうがおかしいだろう。そこで、

ハリーとローラがまずワルツを踊りだす。

優雅に美しく舞う二人を見て、雰囲気は

和やかなものへと変わっていく……。

会場にいる、多くの人々が気づく。

ムーンレィスと地球人、何ら変わりはない、

同じ「人間」だということに。ローラの、

なぜ戦いは終わらないのかという問いに、

ディアナは優しく、決して争いは望まないと

応える。パーティーも最高潮に達し、友好の

象徴となるケーキが会場内に運ばれてきた。

ディアナがケーキに入刀するために近づいた

とき、夢は幻のように消え去った。

ディアナ暗殺を狙うミリシャ兵が会場に

潜んでいたのである。暗殺は失敗するが、

ミランはこの事態を重視し、グエンに交渉は

無期延期だと通告してしまうのだった。

+ディアナにキスの礼をするローラ。ディアナのあくまでも平和共存を望む意志を知り、 彼女(彼)は安心する。グエンもまた、交渉 再開のきっかけの成果を得ることに成功した。

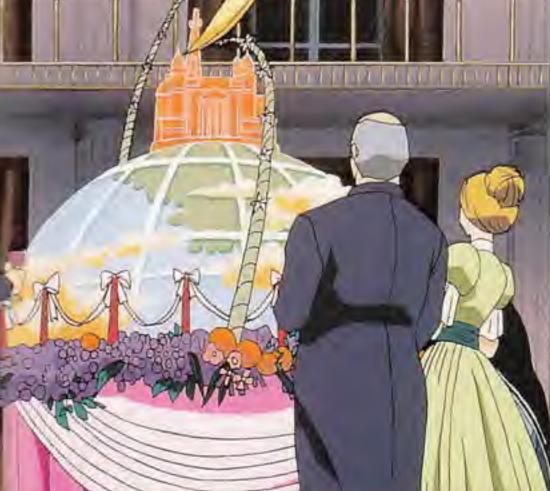


†特訓の甲斐あってか、見 事にワルツを舞うローラ。 確かに女性にしか見えない。

THE DESCRIPTION



↑優雅に踊りながらも、相手の内情を 探ることを忘れないハリー。 →ムーンレィスもその力を過信してい ると、ハリーを牽制するローラ。



†パーティーを締めくくるのは、月と地球を かたどったケーキ。キースが腕によりをかけ て製作した。グエン、ディアナが友好の印と して、お互いの大地に花を差すはずたった。



↓ローラに接見する女 モディアナ。彼女は、

ローラの不作法にも、 寛大に応しる……。



←たが台座の中から、ディアナ暗殺を狙うミリシャが 1 一転して会場はパニックとなる。†暗殺者たちの逮捕に失敗。だが、彼らの遺留品からその正体がムーンレイスだとわかる。

→ハリーは道理をわきまえた 人物た。地球人に対しても、 決してむやみな戦闘は仕掛け ず、紳士的な態度は崩さない ↓初めて地球に降下したとき の様子。自然の大気、そして 雨を体中に受け、その喜びを おおらかに表した姿か印象的。

忠

実

な

3

女

0





才能あふれる若き親衛隊隊長

月の女王ディアナ・ソレル直属である武装 組織の親衛隊隊長を務める19歳の青年将校 階級は中尉であるが、後に大尉に昇進する。

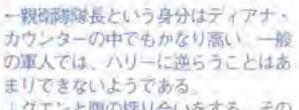
任務に忠実で、頭脳も明晰。地球側の野蛮 な振る舞いを何度も目撃するが、常に冷静に 対処し、性急な報復行動は起こさなかった。

軍の作戦ではなく、ディアナの個人的なボ ディガートという役割で行動している場面が 多い。ディアナの身に非常事態があれば、ミ リシャの側に立つことも厭わず、事実ディア ナ・カウンターを撤退させたこともある。

元は月の武を受け持つキンカナム家に仕え ていたが、突然ティアナの親衛隊に転身した らしい。赤いサングラスをかけている理由は、 ディアナだけか知っているようだか……

ハリー・オード





↓グエンと腹の探り合いをする その 実力のためか、単独交渉も任される。







神出鬼没な

女

戦

ロランの受難!?

本当はロランの女装姿なのだが、グエンの 策略でローラ・ローラという名前を与えられた架空の人物。グエンは、ミリシャのエースパイロットは女性とすることで、地球側のイメージを高め、交渉を有利にしようと画策したのだった。ロランが、ムーンレィスであると宣言とされている。しかし、ロランに近い人間はほとんどが、ローラがロランであることを知っているので隠れ蓑にはなっていなかった。ローラが公式の場に登場したのは、わずかに2度。月と地球のダンスパーティーと、建国宣言式典においてのみであった。ロランはキエルの指導で貴婦人の振る舞いを身につけ、見事にローラを演じきっている。

± HARACTER

ローラ・ローラ

→MSでの彼女は、普段のおしどやかさとは 一転、鋭い目を見せる。 まあいつものロランに 戻っただけなんたけと

→ダンスや仕草、化粧 や衣装なと、ローラの すべてはキエルが仕込 んだもの、キエルも出 来映えに満足の様子





†パーティーには暗殺者が紛れ込んでいた。ローラはとっさにディアナをかはう。この後。ローラは∀で暗殺者を追ったが、取り逃がしてしまう。女装しているせいで、操縦の感覚が狂ってしまったのだろうか?



であるハリーの機体のみ金色に塗られている。

4赤いサングラスが強 烈な印象を持つ。サン グラスは後頭部から掛 けるようになっている。 意外とあっさり外して しまうので、特別なこ たわりがあって掛けて いるのではないのか?



1MSの操縦ではディアナ・カウンターでも1、2を争う実力者。乗る機体も強力なため、かなりの戦力になる

→∀とは何度か聞った が明確な勝ち負けはつ いてない。勝負よりも ∀のパイロットそのも のに興味があるようだ

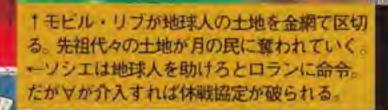




†常にディアナの意を汲んで行動を起こす。 ダンスバー ティーではうち解けない雰囲気を破るためすすんで踊る。



「非常事態にも的確に行動する。ディアナにとっては、 これ以上ないというほど信用できる部下なのだ。



↑強引に地球人の土地を奪う やり方に、月の民であるクー エンも嫌気がさしていた。 *一居留地の生活は苦しい。口 ランたちは困っている移住者 のために家畜を探しに行く。

STORY5



放置された農家に残された家畜を集める。 ソシエはロランの秘密をフランに尋ねた。 ↓クーエンは牝牛を発見した。これで赤ん坊 にミルクを飲ませることが出来る。

> 牝牛を運ぶために∀を動かす。そ の前に豚に襲われたソシエを救出。

> ↓ボゥには∀の動きは不自然に見え

た。ウァッド隊に攻撃を命じる。

帰還民との出会い

ムーンレィスと地球人たちとの争いは

あちこちで起こっていた。ロランとソシエは、

争いの一つに遭遇する。そのとき一人の

ムーンレィスが、ディアナ・カウンターに

抗議をする。クーエンは、地球から収奪する

帰還政策に疑問を感じていたのだ。彼の妻は

生活は苦しい。ロランたちはノックス郊外の

ストレスで体調を崩し、赤ん坊を抱えての

農村へクーエンを連れていく。放置された

家畜や食料を利用するのだ。ムーンレイスが

村から人を追いやったことは理解しながらも、

生きるために、クーエンは作物を運び出す。

帰り道、彼らとボウのウァッド隊が遭遇。

戦闘突入寸前にハリーが現れポッを引かせた。

クーエンは帰還民の現状をハリーに訴える。

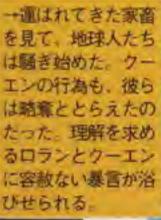
地球人は戻ってきたロランたちを罵る。

その暴言に、ロランは我慢できなかった。

「ボクはムーンレィスなんですよ!」

その告白は人々に衝撃を与える。

そしてソシエはロランの頬を打った。





↑牝牛を目の前にし て泣き崩れるクーエ ンの萎。体調を崩し、 赤ん坊に母乳をあげ られなかったのだ。



かり、ロランに投降を迫った。そ こへハリーが登場し、ボッに帰投 を命じる。ハリーは帰還民へ充分 な配慮をするよう、上層部に進言 すると、ケーエンに約束した。





← 1「飢えて死んでしまえ」 との地球人の暴言に、ロランは怒りと悲しみを覚えた。 そして、ついに自分の正体 を告白してしまう。自分は 2年前に地球に降下したムーンレイスであると告げ、 命を大事にしない者とは、 誰だろうが戦うことを宣言 する。その様子をフランは 写真に収めていた。 は 新聞に載ったフラン の写真。ローラは月と 地球の友好の架け機を 目指すとの配導も横に。 ARTH-MOON RELATIONS ACEFULLY CONECT!

ソシエ出撃

月からの補給に紛れていた3体のMSと

そのパイロット。それは独立部隊の

コレン・ナンダーと部下たちだった。

だが、なぜ彼らが送り込まれてきたのか、

その理由を知る者は一人もいない。

フランの記事は地球にも月にも驚きをもって

受け止められた。ソシエはムーンレィスで

あるロランに守られていたのは屈辱だと

グエンに訴える。それを受けたグエンは、

ソシエに∀に乗ってみないかと持ちかけた。

一方、ハリーはロランをソレイユに呼ぶ。

ローラの情報が欲しかったのだ。だが、

ロランが真実を話すはずもない。

その時、コレンが黒歴史の発掘現場を

襲っているとの知らせが入った。

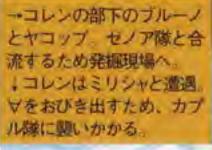
ソシエは∀で出撃、それを見たコレンは

「ガンダム」と叫ぶ。ハリーからローラを

出撃させてほしいと頼まれたロランは、

現場に駆けつける。ソシエと操縦を代わった

ロランは、ビームサーベルでコレンを退けた。





→襲撃を受けていると連絡を 受けたグエンは、ソシエを∀ で出撃させるのだった。

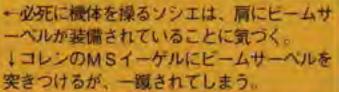


ーソシェの∀はコレンと遭遇した。 ミンチドリルを受け止めるが武器がなくては分が悪い。

+冷凍刑に処せられていたコ

レンが地球へ、それは帰還政

兼反対派の画策だった





†ソシェの下にロランが駆けつける。 月の人間に∀を任すわけにはいかない と言うソシェだが、気を失ってしまう。 →操縦を代わったロランは、ビームサ ーベルを拾ってコレンに立ち向かう。 武器を失ったコレンのMSは退却した。



Earth Side

パワーゲームを弄ぶ者たち

月と地

●諸公の代表として、交渉の大役に挑むグエン。彼は地球と月の実力差を認識しており、冷静に交渉を進める。
 ②キエルはグエンの秘書官として、物事を見る目を養っていく。そして、恩響を越えねば和平はないと思い至る。

穏健派

強硬派

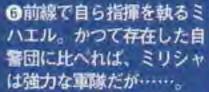
MORLI R

NEGATIVE FACTOR 足並みそろわぬ領主たち

北アメリア大陸の領主のほとんどが、地球とムーンレイスの間にある総合的レベルの大きな差に気ついていない。そのためグエンが実情を訴え、穏健策を採ろうとも、諸公たちはそれを情弱な敗北主義だと考える。その結果、彼らは軍の増強に邁進し、ディアナ・カウンターとの決戦を主張するのだ。このため各領土の合併はスムーズには行かず、月側を徒らに刺激するだけになってしまっている。

- ③狭い世界しかしらない領主たちは、ミリシャの戦力を結集すれば戦いに勝てると信じている。
- グエンと祖父メッサーは、ムーンレィスとの全面対決の愚かさを 自覚しており、避戦を主張する。
- ⑤ミリシャを結成したミハエルは 独自に作戦行動を展開、それはグ エンの交渉の足を引っ張ることに





フミリシャの高級将校といえども、専門的な軍事教育を受けたわけではない。結局は素人の集まりなのか。













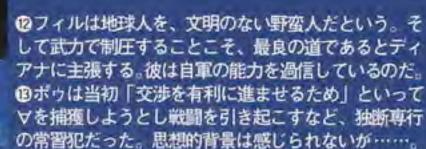
③ディアナは和平を望み、交渉を続けようとする。しかし支持者は決して多くない。
 ⑨ミランはディアナの側近だが、交渉による結果には大きな期待は抱いていない。
 ⑩ハリーは和平路線の難しさを認識しているが、ディアナの意に沿おうと考えている。
 ⑪ディアナはパーティーを開催し、両陣営の交流を深めることによる和平を願った。

穏健派



戦争や外交はすべて政治の一手段の形態であり、従って政治の延 長線上に位置するものだ。そして政治には、国民なり外国なり「相 手」というものが存在する。この相手には独自の意志があり、このた め、政治というものは一筋縄ではいかない。月と地球という勢力に 分かれながらも、それぞれがその勢力内部での政治行動に苦慮して いる。地球に強硬論を唱える主戦派がいるように、月にも武力制圧 を唱える者たちがいるのである。今回の月と地球の紛争を抑えるに は、主戦派たちをコントロールするほかに手はない。だが和平を望 む穏健派内部においても、当然のことながら意見の食い違いやら思 惑が存在する。まさに政治とは不可解なものであるといえるだろう。

強硬派





NEGATIVE FACTOR 反ディアナ派の存在

月の反ディアナ感情は二通り存在する。一つは穏健政策への不満を持つ者たち。もう一つは、帰還作戦自体に反対の勢力である。前者は確信犯である後者に誘導され、いいように利用されているのが実情だが、実働部隊に賛同者が多いのが問題である。その中心はフィルだが、彼にしても、地球制圧について具体的な作戦があるわけではない。いかにせよ、ディアナの立場は難しいといえるだろう。



②ミリシャを装い、ディアナ暗 殺を行おうとする反ディアナ派 ムーンレィス。黒幕は誰か?
 ③∀の手から逃れる反乱者たち。ここで逮捕できれば、その背後 関係が明らかになっただろう。
 ③コレンは、帰還作戦に反対するアグリッパ・メンテナー派の手によって地球に送り込まれた。



「生活」という名の戦い

人はどんな時でも、どんな場所でも生きていかねばならない。生きるということは「生活」するということであり、それは人生の根幹だといえるだろう。そう、どんな人間でも、生きていくには生活しなくてはならないのだ。生活とは、一種の闘争である。住居や食物を確保し、商売をしたり畑を耕すことで日々の糧を手に入れなくてはならないのだ。これは簡単なことではない。だから、他人がその生活の領域を侵そうとするとき、人は争いを始める。ムーンレィスは生きるために、地球に戻らなくてはならなかった。資源の枯渇に脅かされる月での生活は、もう限界点に近づいているのだ。しかし地球人も、生きるためには、田畑を譲るわけにはいかなかった……。



地

元

民

2

帰

地元民の暮らし

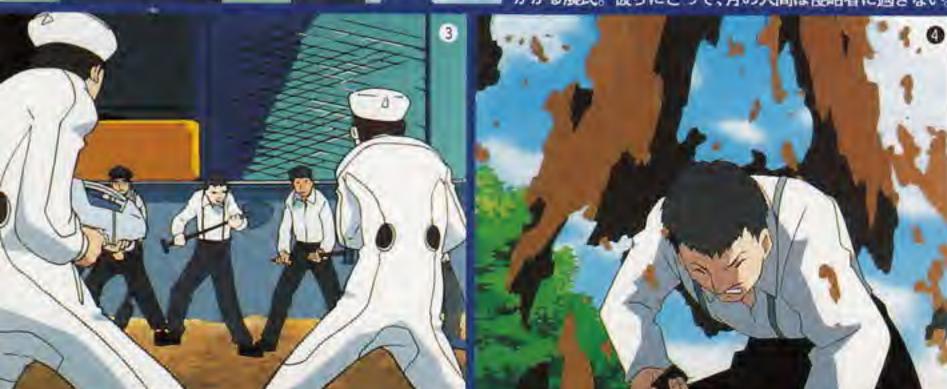
地球の生活は、基本的に農耕を基盤としている。都市部では工業化が進み、科学技術の進歩による社会インフラの変化が始まっているが、それも微々たるものに過ぎない。人は山野に親しみ、大地を愛する生活こそを大事にしているのだ。だがこれは、変化に対する柔軟性を失わせている。それは農村部に顕著に見られる。ラジオどころか、電話さえも見たことがない人々は、珍しくないのである。





MATOR R

●我がもの顔で先祖伝来の土地を開発していくムーンレィスのモビル・リブ。地元民はその横暴に怒りを爆発させる。●鍬や鋤など、農具を持ってディアナ・カウンターに襲いかかる農民。彼らにとって、月の人間は侵略者に過ぎない。





③土地を奪われ怒る地元 民を、ライフルで制止し ようとする兵士たち。④モビル・リブによって 掘削した土をかけられ、 撃退される地元の農民。⑤新聞記者にディアナ・ カウンターの横暴を訴え るように要請する。



憎しみと哀しみが未来を包む・

❷農民クーエンは自軍に対し、このままでは生 きていけないと訴えるが聞き入れて貰えない。 **100**クーエンは同じ農民として、地元民の怒り がよく理解できる。だが軍部は、反発する地球 人などは武力で制圧すればいいと考えている。 ®®何も知らない、ムーンレィスの赤ん坊。こ

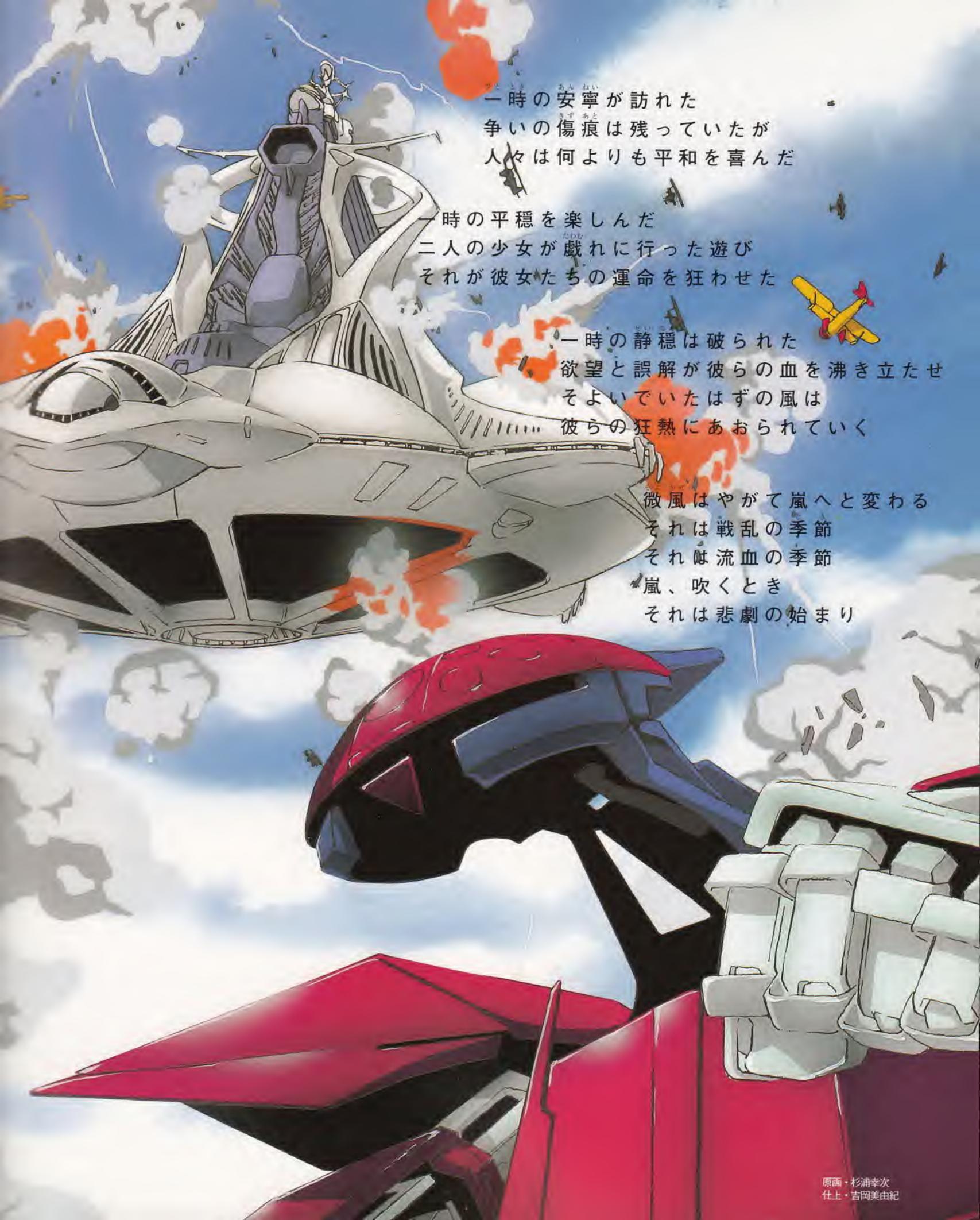


帰還民の暮らし

帰還民の暮らしは、決して恵まれてはいない。紛争が終結し、領土の確定が済むま では、彼らは居留地で生活しなくてはならないのだ。居留地では容易に田畑を耕すこ ともできない。すべては配給に頼るしかないのだ。しかし軍が戦闘状態にある現在、 民間人の生活は徐々に圧迫されつつある。彼らもまた生活という戦いをしているのだ。







→ロランにいちゃもん をつけ、それに関罪さ れるとさらに怒るソシ エ。乙女心は複雑…? ↓DC暴走について謝 罪するディアナ。地球 側からすれば、為政者 とは思えぬ態度だろう。



+-ロランに救われたこ とが喜べないソシエ。 彼女にとりムーンレィ スは仲間ではなかった

STORY6

↓ 飛行船出発までの間、お茶に誘われたキエル。突然左手 で茶器を持つディアナに左利きなのかと尋ねると、キエル の動作を鏡に映したように真似ているといわれて戸惑う。

→グエンの秘書官とし て招待されたキエル。 間近で見るディアナの 容貌に驚いたはず。

チェンジリング

妄執とともに襲いかかってきたコレン

ロランたちは苦しい戦闘の末、勝利を収めた。

ノックスへの帰途、ソシエは母の容態が

悪化したことを知る。その頃、グエンと

キエルは、ボストニア城にいた。ディアナの

招待を受けていたのだ。面会の理由は、DC

暴走の件についての謝罪だった。グエンは

自分の所有する飛行船で領地内の戦災調査に

赴くことを告げた。同行を願い出るディアナ。

出発までの少しの間、お茶を楽しむキエルと

ディアナ。そして二人は、ささやかで、だが

運命の別れ目となる悪戯を思いついた。

入れ替わる、双子よりもそっくりな二人。

キエルとなったディアナ。ディアナとなった

キエル。ビシニティに向かう飛行船の中で、

誰にも気づかれなかった二人。妹のソシエ、

ロラン、グエン。自分のそばにいるのが月の

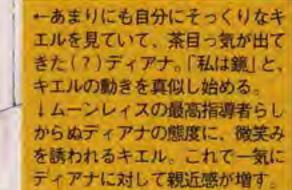
指導者だと、誰も分からない……。

それは月の民への地球人の率直な、そして

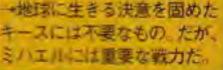
残酷な感情を思い知らされる旅路でもあった。

-+マウンテン・サイク ルでは、キースが埋設 場所を教えたMSの発 掘作業が進んでいた。

1









人叩



地球のファッションに興味津々のディアナー 月と違うデザインが珍しいのたろう。↓聖教を思い付き、キェルに自分の服を美社

1. 悪戯を思い付き、キエルに自分の服を着せる。自分の物真似をする彼女に、思わず笑う。



ーマの新兵器の報告にきたソ シエたちは、母の見舞いのため、飛行船に同乗することに。 ↓立場を入れ替わったディア ナとキエル。 クエンを始め、 誰もそのことに気づかない。



+-飛行船に先に乗り込

んでいたロラン。ディアナが同乗するとは知

らずにいたため、顔を 見合わせた途端に最敬

礼。恐悦のあまり、目の前のディアナがキエル

だとは気づきもしない。

それぞれの痛み

ビシニティへ向かう途上、大きな傷痕を残す

地表を眺めるディアナたち。飛行船の中で、

ディアナとキエルはそれぞれの立場が抱える

問題を知らされる。ディアナは月にとっての

大義が、地球の人々に、とてつもない悲劇を

起こす原因となっていることを。キエルは、

ムーンレィスの「侵略」にも、正当な理由が

あることを。そして飛行船はビシニティへと

降り立った。より近くで、戦いの被害を見る

二人。ディアナの胸中には悔恨と痛みが

沸き起こっていた。自分は、無関係の人々を

巻き込んでいる……。そんな思いをよそに、

一行はハイム家へと到着した。戦いのために

精神の均衡を崩したキエルの母。ディアナは、

キエルの心情を思い、心からの言葉を

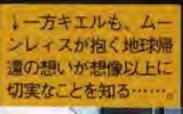
かけた。そして、姉妹の父の墓参り。

ディアナが目にする、己の命令が生み出した

犠牲者。彼女はキエルとしてだけではなく、

心の奥底からディランの死に哀悼の意を示す。

その想いは、挽歌となって風に消えた……。

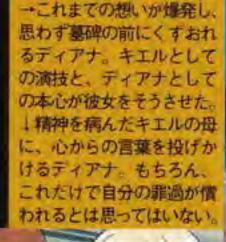


本当の自分たちを知る:

→同乗するディアナの存在に、 感情を爆発させるソシエ。 「あいつは敵の親玉なのよ!!」 ↓キエルとなることで知った、 想像以上に深刻なムーンレィス への敵愾心。思わず顔が曇る。



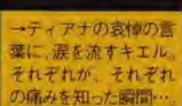
→今の自分はティアナ。 ハイム家へ入ることを ためらうキエルに、ロ ランは助け舟を出す。



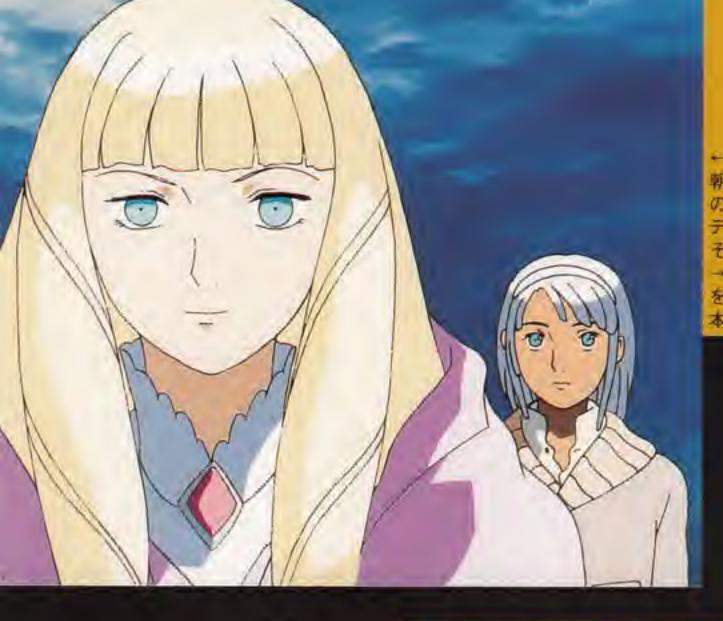


→目前で見る素朴な村の、むご たらしい被害。ディアナの表情 は、暗く沈んでいく。これはす べて、自分の命令の結果だと。









 ←マウンテン・サイクルから望む 朝日。月では決して体感すること のできない圧倒的な自然の力に、 ディアナは地球の像大さを感じる。 それはロランと同し想いたった。
 一戦いを求めるコレンは、フィル を煽動、作戦が進行しなければ、 本国の増援部隊が出撃するそ、と



→コレンの言葉に反応 するフィル。このまま では、指揮権が増援部 隊にはく奪される!!





STORY7

蠢動

キエルとしてビシニティに留まったディアナ。

地球の自然は自分が思っていた以上に、

偉大で素晴らしいものだった。ディアナは、

この想いを、すべてのムーンレイスが

持ってくれればと願う。ロランもその言葉に

満腔の意を表して賛同した。二人の

想いはいつか叶うのだろうか。停戦協定が

再び発効し、一時の平和が訪れる。ロランは

マウンテン・サイクルでの発掘作業を手伝い、

ディアナはムーンレィス最高指導者としての

重責から一時解き放たれた。素晴らしき平穏

だが平和の素晴らしさを理解しない者がいた。

ミハエル大佐。DCの圧倒的な兵力の意味も、

グエンが企図する政治的術策も理解できない

ミリシャの指揮官は、取るに足らぬ兵の不満を

理由に、新たな攻撃計画を実行しようとする。

攻撃目標は、敵の旗艦である戦艦ソレイユ。

一方、DCにも、この平和を乱したいと思う

者がいた。コレン、そしてフィル。彼らは、

戦いを求めて嵐を吹かせようとした……。

→サンベルトへの強行移住を提案するミラン。 しかしハリーは、ディアナの意を重視する。 ↓キエルは強行移住に反対する。イングレッ サの住民を無視するわけにはいかないのだ。



暴発する狂熱 嵐がついに吹く!!

・発掘の手伝いをする中、シトに ムーンレィスとの共生は可能かと 訊ねるロラン。シドは答える。共 生はできる。だが、大量移民は受 け入れられない、と……

↓ミリシャの指揮権を盾に独断で 攻撃を企てるミハエル。自分の行 動が生み出す結果を想像もしない。



←ミハエルのソレイユ 強襲作戦を傾聴するソ シエたち、DCに唯一 対抗できる∀を囮にする、無謀な計画に賛意 を示す ミハエルの持 つ狂気が、彼らにも伝 楽していたのか……7



- ミリシャの攻撃開始を待 ち受けていたコレンは、即 座にノックス攻撃を始める。 ↓強力なビームライフルの 破壊力は、いとも簡単に街 を廃墟へと変えていった。 †作戦意図も戦略目標もない、た たコレンの欲望を満たすためだけ の破壊が、イーゲルの手で行われ ていく 止める手段はないのか ミリシャの猛攻を受けて いたソレイユ 護衛の親衛 隊も押され気味である ↓ロランへの反感 7 対抗 ハーキエルの命令にハリー 心? ミリシャの新兵力フ は従う。爆弾だけを掃射し ラットのパイロットとなっ たジョゼフは、内心の何か を吐き出すように、猛烈な 攻撃を敵軍にしかける。 ←ミリシャカラーの真 紅に染められた機体 そのパワーで爆薬を詰 めた箱を投げる。 +命中直前、散弾のよ うに散らはリソレイエ を炎に包む爆薬! →その直後、フィル部 際のウォトムのメガ粒 子砲か、猛烈な制圧射 撃を開始した!! →廃塵と化したノック ↓砲火を敷いた、ウォ スを呆然と見つめるグ トム隊 何門もの砲口 エン。この後、グエン がマウンテン・サイク は首都放棄を宣言する。 ルに狙いを定める。 →一般市民を巻き込む 迦刺な反撃を停止する

暴発

ミハエルが立案したソレイユ攻撃作戦は、

∀を使わない、空陸一体の奇襲作戦だった。

現有兵力でディアナ・カウンターに対抗

可能だと判断したのだ。あまりにも無謀な

作戦だが、停戦状態で不満が満ちていた

兵たちに支持されてしまう。そして、

ソレイユはミリシャの猛攻にさらされる。

だが、ディアナ・カウンターが誇る旗艦

ソレイユは、ミリシャの火器ではダメージを

受けない。それどころか、ミリシャの暴発は

より巨大な暴発を生み出した。彼らの攻撃を

口実として、ディアナ・カウンターの一部が

反撃を開始する。コレンは、∀をおびき

寄せるためノックスへの無差別攻撃を行い、

フィルのMS部隊はマウンテン・サイクルを

殲滅しようとメガ粒子砲による猛烈な砲撃を

開始。結局、ミリシャはソレイユの破壊に

失敗し、さらにMSの供給源を失うことに

なった。その頃、ロランたちは砲撃から逃れ

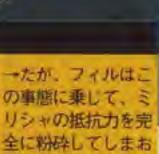
るためにマウンテン・サイクルの地下へと…。



↓砲撃の結果起こ た落石に、ロランた ちは巻き込まれる。 発掘したでのシール トで防ぐか……

ノックスの廃虚で ガンダム」の名を 叫ぶコレン 果たし て、この蛮行に意味 があったのだろうか。 少なくとも、停戦の 協約が再び結ばれる ことはないたろう… 交渉の風は止まった





うと決意していた。

ように、キエルとミラ

ンはフィルに命じる。





+フィルのMS部隊によ る攻撃を察知したロラン





機械化部隊の新鋭機

ムーンレイスの用いるMS ロランたちの乗機は、ショゼフをパイロットとしてミリシャの機械化部隊の戦力となる。

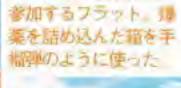
可変機能を有しており、大気圏突入を 行うことも可能だ。ウァッドと同様、ス パイン・フレーム・コンセプトを採用し ており、駆動部の可動範囲は非常に広い。 固定武装としては、高周波を用いた振動 兵器と呼ばれる一種の音響兵器がある。 この振動兵器は地面を掘削することが可能で、機体全面に展開すれば動弾を防ぐ 障壁にも成り得る。しかしミリシャはまた、この機能には気がついていない。機 体がミリシャに接収された後、単座に改 修され、さらに赤に塗装し直された

リ込むヤーニ、ソレイユ

攻撃作員に参加した。

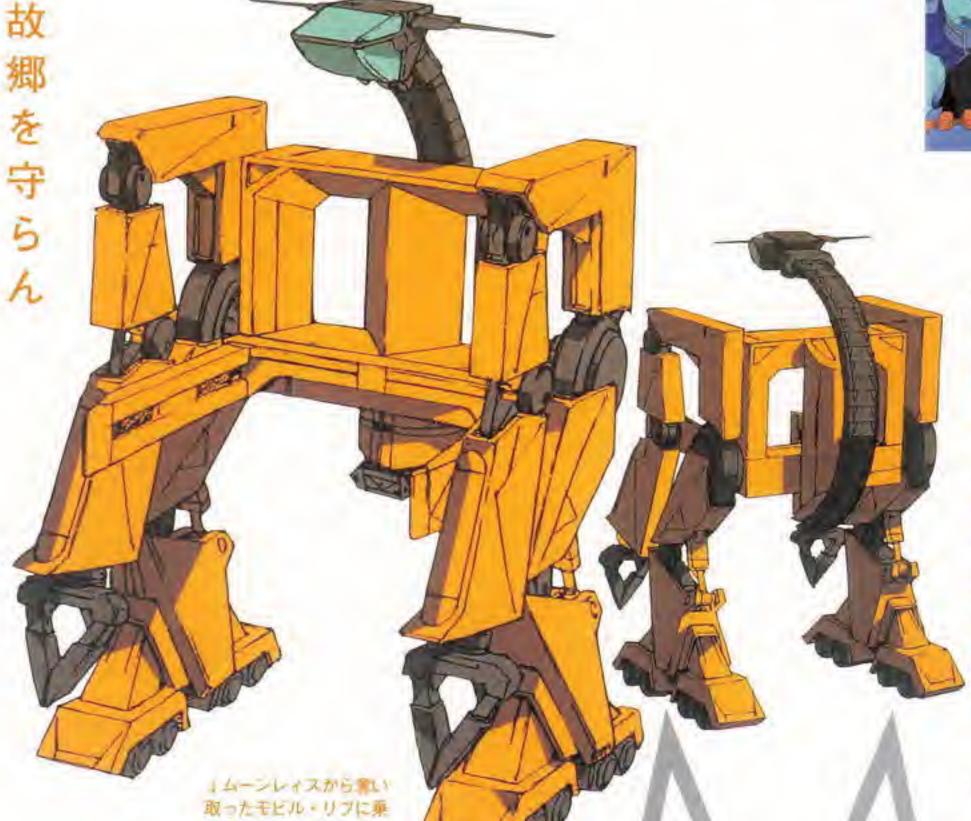


ーマウンテン・サイクルの基地に 集組した。機械化部等 ブラット やカブルが駐機してある





シトの助手である。ジョゼフ・ヨットか赤いフラットの正規バイロットになった



作業機から戦闘兵器へ

ミリシャの機械化部隊が使用しているか、本来はムーンレィスが民間で様々な敷設作業などに用いている民間作業機器。スパイン・フレーム・コンセプトを採用し、機体をフレームのみで構成している。ボディー中央にモジュールを装備することで、色々な作業を行うことができる。ノックス郊外の居留地では、主にフェンスを敷設していた。機体の移動は脚部の車輪によって行われる。関節部は歩行のためにあるのではなく、姿勢を変えるためのものらしい。戦闘機器ではないので、コクピットはモニター式でなく目視式のタイプである。のちに高射砲を改造した、弾倉装填式野砲を装備することになる。

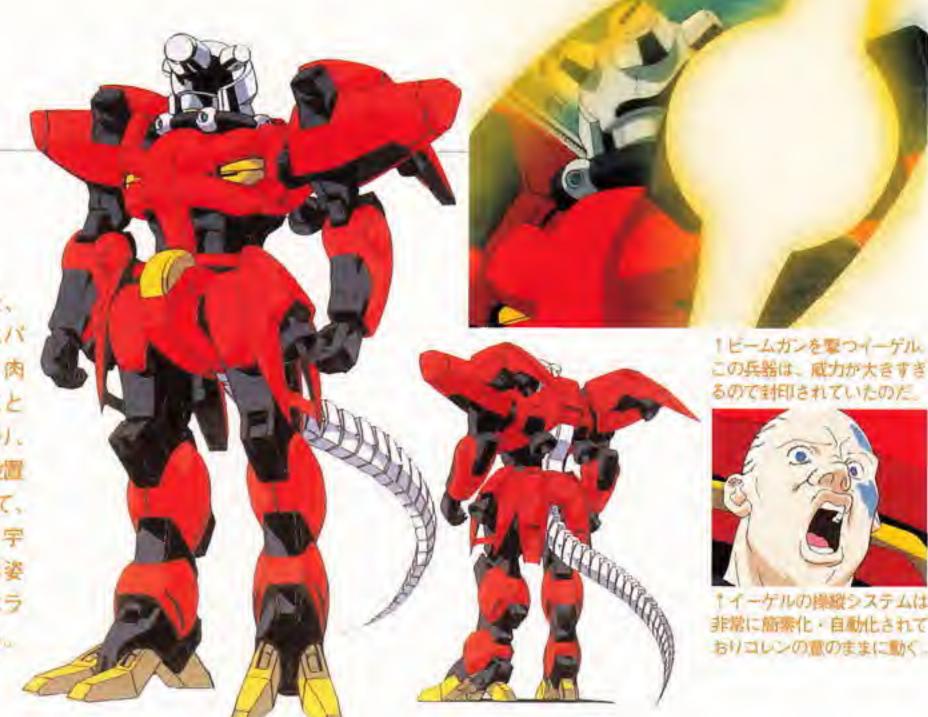
ECHANIC モビル・リブ

ECHANIC

イーゲル

赤く凶暴な機械の龍

軍刑務所で冷凍刑に処せられていた、 コレン・ナンダーが操縦するMS。スパ イン・コンセプト・フレームによって、肉 食恐竜のような突撃形態に変形すること ができる。頭部は打突用のパーツであり、 カメラアイなどは首にあたる部分に設置 されている。コレン機独自の装備として、 削岩用重機「ミンチドリル」を持つ。字 宙戦闘のためなのか、機体の各所には姿 勢制御用ロケット・モーターらしいスラ スター・ノズルが多数装備されている。



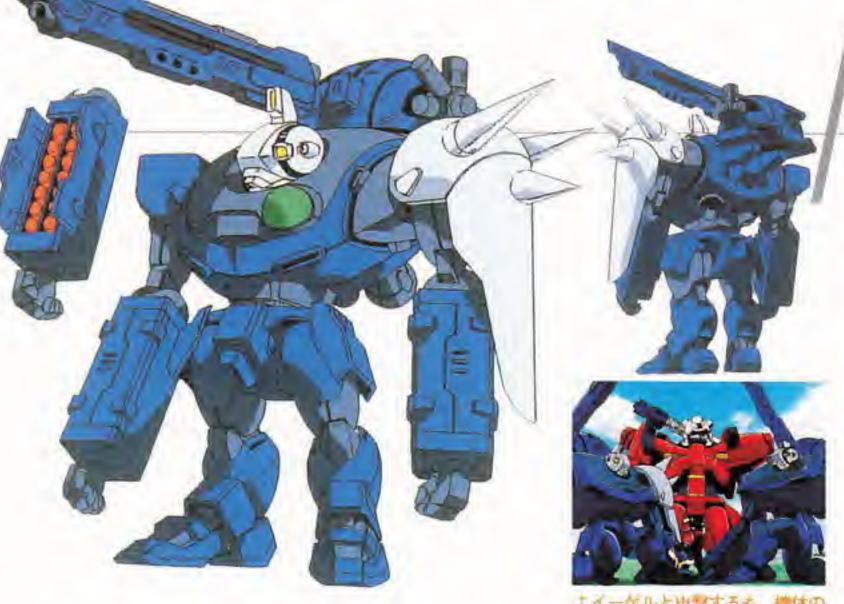
ECHANIC ゴッゾー

おりコレンの意の主集に「放く

「ビームガンを撃つイーゲル

狙うは白いヒゲのMS

コレンの部下、ヤコップとブルーノが 搭乗する砲撃戦装備を持つ小型のMS。 通常、背中のレールガンは砲身を折り畳 まれている。両腕にはマイクロミサイル を左右合計28発収納するなど、火力はか なり高い。左肩のスパイク・アーマーはあ くまでもレールガンに対するカウンター ウェイトとしての機能しかない。頭頂部 がメインカメラで、左右のデュアルアイ は照準に使用する、アクティブレーザー を用いた高精度の測距儀機能を持つ



ナイーゲルと出いするも、機体の 特性を生かせず、敗北してしまう。

空飛ぶ美しき白亜の城

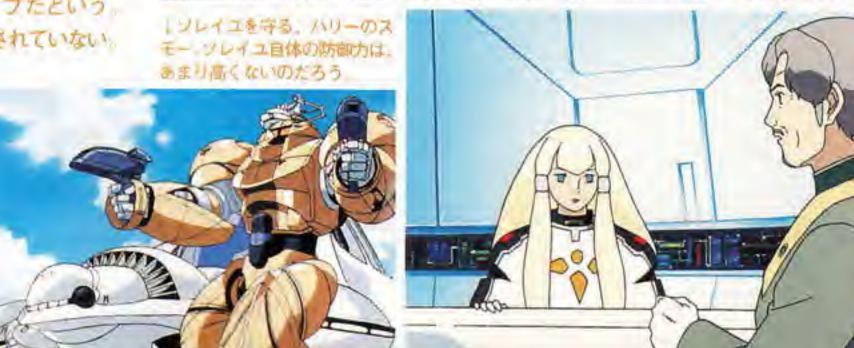
ディアナ・ソレルの座棄する、ディア ナ・カウンター旅艦。尖塔のことく過剰 に大きい艦橋や操艦室など、実用という よりはあくまでも国家元首など、身分の 高い人間が移動するために用いる御召艦 としての機能が重視されていると思われ る。艦の後部には、MSや艦載機を射出 するための発着甲板を備えている。カタ パルトはスチーム式や電磁方式でなく、 1フィールドを使用したタイプだという。 航行機関の詳細は一切公開されていない。

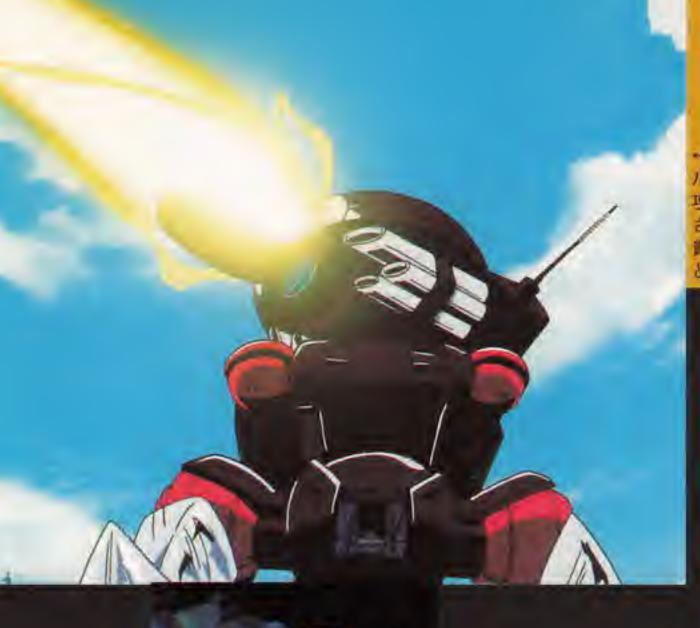


ービシニティの空にそびえ 立つソレイユーモの威容は、 戦艦ではなく城というべき。

1 ソレイユ内部にも。アル マイヤー級改能と同じ様に 多目的装甲ルームかある

ECHANIC





・執拗にマウンテン・サイクルを確認するウォドム。その攻撃は、地上の有り様を一変させてしまうほどであった 貴重な悪歴史の遺産が、次々と失われていく……

STORY8激

ーケガをしてしまったロラン を手当てするディアナ。ロラ ンはその行動に当惑する。 ↓ ∀に受け身をとらせるロラ ン。地面に叩き伏せられ、左 足の関節部が破損してしまう。



突の



↑落盤を警戒しなから地下回廊を進む∀。ナノマシンの死骸で出来た地層は、ひどくもろく危険だ。

↑砂流に足を取られ、バランスを崩 す∀、マニピュレーターに乗ってい るディアナが悲鳴をあげる。

追跡者

ウォドム隊の猛攻から地下へ逃れたロランと

ディアナは、アーク山とは異なる、別の

マウンテン・サイクル地層を持つ回廊へと

迷いこんだ。そこでロランはディアナに

優しく接してもらい、戸惑ってしまう。

やがて砲火が止むと、二人は掘削中だった

シドたち発掘部隊と偶然出会う。

その頃地上では、∀を取り逃かした

フィルが、コレンに追跡することを命じる。

小躍りして喜ぶコレン・ナンダー

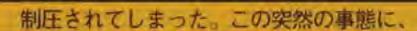
ミハエルたちはラジオ放送で、グエンが

首都ノックスを放棄したことを知る。

ビシニティのマウンテン・サイクルも完全に

ト→フィルから、∀の捜索と 捕獲を命じられて大喜びする コレン 使える部下はヤコッ ブとブルーノのMS 2機だけ だか、∀破壊しか頭にない彼 には、まったく関係ない。 1 戦場が近づいていることをシドに 警告するロラン。だが、シドは自分 たちは戦闘部隊ではないから大丈夫 だと返答する。しかしその理屈も、 相手によりけりだろう。

↓リリ・ボルジャーノと会うグエン。 彼は再起のため、彼女の父であるル ジャーナ公とディアナ・カウンター の交渉に関する情報を集めることを 依頼する。リリは快く引き受ける。



ミリシャは独自に戦闘を継続することを決意、

北アメリア各地のミリシャとの連合を

図る。そしてすべてを失ったグエンは、

ルジャーナ領主の娘、リリ・ボルジャーノに

接近し、新たな地歩を築こうとする。それは、

彼が再び立ち上がるときのための布石だった。

→ゴッゾーに背後から襲いかかる∀。ロランは大木を使い、相手を戦闘不能に陥らせる。 ↓ヤコップとブルーノはコク ピットの風防を開けていたため、機体から放り出される。







封印された過去の探究者

シド・ムンザは、俗に鉱山師と呼ばれる黒歴史の研究家である。彼がどのような経緯で、鉱山師となったのかは定かではない。しかしその発言から、∀ガンダムやカブルの出土以前にも、黒歴史を証明するようなものを発掘していたのではないだろうか。シドは黒歴史を事実だと信じていたが、この時代の一般的な常識では、それは神話やオカルトでしかないと思われていた。だがグエンはムーンレイスとの事前交渉を始めたことによって、それらの伝承が真実を含んでいるのではと推測、シドに調査を命じたのだ。この時はまだグエンは半信半疑だったが、今回の事態によりシドは地球側陣営にとって、なくてはならない重要な人物へとなっていったのである。

↑マウンテン・サイクルの発掘作業を進めるシド とジョゼフ。この、黒歴史に精通した二人がいた

からこそ、ミリシャは戦力の増強に成功したのだ。



黒歴史こそ人類の叡智のバイブ



叡智を求める若き求道者

シドの助手。シドがある辺境地で黒歴史を 調査した際、好奇心旺盛で物事の理解力も高い彼を助手としたのである。ジョゼフ自身、失われた高度技術文明に非常に強い興味を抱いており、シドの良き助手として彼を支えてきた。マウンテン・サイクルの発掘作業が、ミリシャの協力によって大規模になっていったとき、シドの代理としての働きも行った。洞察力や理解力に優れるジョゼフだが、生来の気性なのか、ときたま感情に流されてしまい、大局を見誤ることもある。ロランに対しては、彼がムーンレィスだと知った後、強くあたることが多くなる。黒歴史の解読を、敵であるムーンレィスに頼らざるを得ないからなのか。後にフラットのパイロットとなる。

HARACTER ジョゼフ・ヨット





●設定画より。∀が発見されたマウンテン・サイクル「アーク山」。ビシニティに存在する遺跡である。
②マウンテン・サイクルごとに発掘物の傾向があり、ビシニティではMSカプルが多数出土している。
③シドたち鉱山師にとって、マウンテン・サイクルは文字通り宝の山である。思わず顧もほころぶ。
④∀専用装備もいくつか発掘。ビシニティは過去、支援設備を整えたDOC基地と呼ばれていた。
⑤地球では考えられない技術力の兵器が眠る。ミリシャの軍備は、刻一刻と整備されていくことに。

力と野望を与える遺跡

過去の文明の遺産の眠る場所。それがマウンテン・サイクルである。その地中には現在の技術力では到底製造することのできないMSや宇宙船などが、ほぼ新品同様の状態で埋没している。ここに眠っている兵器類は、本来はかつての人類が、二度と戦争を起こさないため、ナノマシンによって兵器を処分しようとしたものだった。しかし、何らかの要因で「腐食」の機能が「保存」へと切り替わり、そのためMSなどが発掘されているのである。そういった意味では、マウンテン・サイクルとは「貝塚」のようなものといえよう。マウンテン・サイクルの発見、調査は鉱山師と呼ばれる者が専門で行い、彼らは地質学的経験則に合致する対象を常に捜索している。

WORLD RLD

過去からの遺産、未来への資産









それは百年もの昔の話 どこにでもある恋の物語

> 月から来た少女は 地球の青年と 初めての恋に落ちた

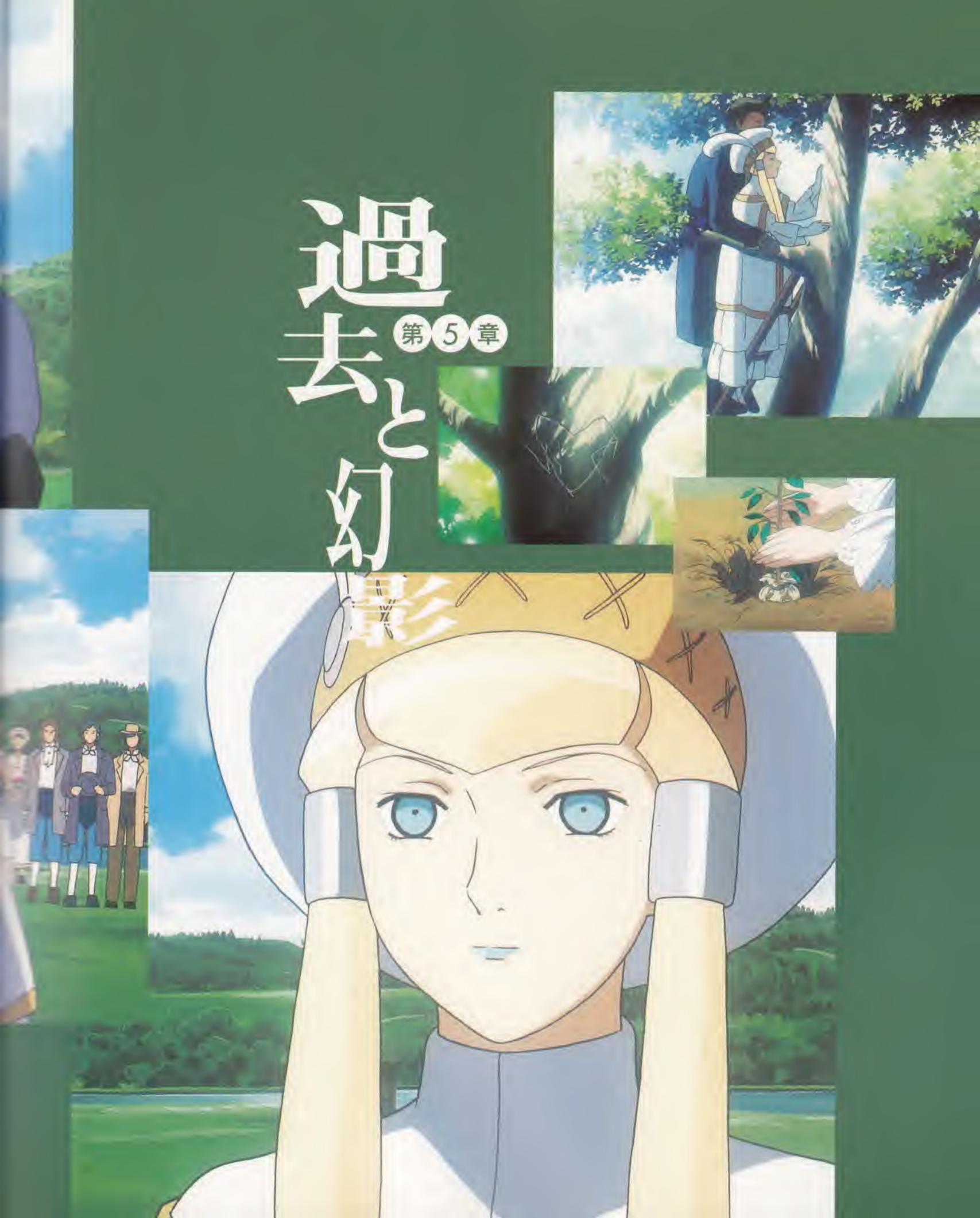
しかし その幸福な時間は 長くは続かない……

> 二人は引き裂かれ 悲しみを胸に 少女は百年の眠りにつく

眠りから覚めた時

残酷な再会が 彼女を待ち受けていることなど 知る由もなく……





→深呼吸し、キングスレーの谷を無邪気にかけまわるディアナ↓その様子を、やや呆れ顔で見守るロラン。キエルらしからぬディアナの行動に、ロランは好奇心が強くなったと思う。

STORY8



メキングスレーの谷で、発掘作業中のウィル に出会ったディアナ。かつて恋した懐かしい 顔との突然の再会に、思わず涙ぐむ。 →ウィルに抱きつくディアナ。抱きつかれた ウィルは、訳が分からずに困惑するのだった。



偶然の再会

コレンとの戦闘中に転落した洞窟の地質は、

マウンテン・サイクルと同質のものだった。

洞窟を抜けると、そこはキングスレーという

辺境の地。ロランとディアナはそこに暮らす

一組の男女、ウィルとテテスに出会った。

ウィルの顔を見たディアナは驚きを隠せない。

100年前、ディアナが地球に降りて来たとき、

出会い、恋に落ちた若者にうり二つなのだ。

思わず駆け寄り、ウィルに抱きつくディアナ。

ヴィルのとまどいに気がついたディアナは

非礼を詫びる。かつての恋人と同じ名を持つ

その男から、初代ウィルの物語を聞かされる

ディアナ。月の乙女と恋に落ちた先祖の話は、

ウィルに月へのあこがれをつのらせていた。

黒歴史を記した先祖の日記で、埋まっている

宇宙船の存在を知った彼は山を掘り続ける。

掘り出した宇宙船で、いつか月に行くために。

ディアナは、初代ウィルの最期を聞き涙した。

キエルとディアナが入れ替わったことに

気づかないロランは、それを見て疑問に思う。

→ 1 テテスと温泉に入 るロラン。会話の中で テテスかムーンレイス だと気づき身構える。

↓ディアナがかつて暮らしていたオーバニーの家。昔の面影を残す建物を、歩みを止めて懐かしく見るディアナ。真実を知らないロランは、主人の様子に首を傾げるのだった。



←初代ウィルの遺品といわれる、オルコールに入った極楽鳥の羽根。 ↓初代ウィルの遺品を前に、泣き崩れるディアナ。東方へ旅立った彼の帰りを待てず、月へと帰ってしまった彼女は、そのことを強く後悔していたのだ。取り返しのつかない過去の過ちが、ディアナを苦悩させる…。



62

→ノックスが陥落し、勢力の衰えたミリシャに増援が到着。 ルシャーナ領のミリシャの合流で、再び態勢を整え始める。

†機械人形を掘り出していたのは

イングレッサだけではなかった。 ルジャーナでは、MSボルジャー

ノンを発掘、機械化部隊・スエサ

イド部隊を結成していた。



追い求める夢

ウィルの発掘作業を手伝うロランたち。

ナノスキンに覆われたそれは、やはり

宇宙船であった。艦橋らしき場所で

起動スイッチを押すと、灯がともる

一方で、ミリシャに新しい勢力が合流する。

イングレッサの西方に位置するルジャーナ。

深緑のMSボルジャーノンを擁する、

ルジャーナ・ミリシャの介入により、

地球の人々は反撃に出ようとしていた……。

予想以上の収穫に、夢が夢でなくなった

ウィルは浮かれていた。傍らによりそう

テテス。ムーンレィスであるテテスの

好計によって、ディアナ・カウンターへの

接触を決意するウィル。ディアナの制止も

聞かず、MSキャノン・イルフートに

搭乗し、ソレイユを目指す。追いかける

ディアナ。その先では、偵察中のハリーと

ルジャーナの機械化部隊・スエサイド部隊の

戦闘が起きていた。戦いの混乱の中で、

百年の時を経て、悲

ハリーと共にウィルは去ってしまうのだった。

←ウィルを説得する口 ラン。しかし、異常なま

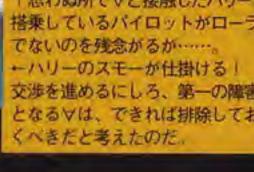
でに月に固執するウィ ルは聞く耳を持たない。

思わぬ所で∀と接触したハリー 搭乗しているパイロットがローラ でないのを残念がるが……。 ←ハリーのスモーが仕掛ける! 交渉を進めるにしる、第一の障害 となる∀は、できれば排除してお



†ミリシャに協力しても月には行けないと感 じたウィルは、ディアナ・カウンターペーー

正規の軍人でありディ アナの親衛隊長も務める ハリー。MSの技量は、 ロランを圧倒している。





*スモーの一撃を受け、 頭部を破損する∀。 →メインカメラから光が 消え、ガンダムと呼ばれ ていた機体も、ついに動 きを止めた。そして、ス モーのビームガンが∀に 向けられる。とどめを刺 されると感じたロランは、 初めて知る死の恐怖に身 を凍らせた……!



戦闘のさなかに割ってはい るディアナ しかし彼女の声 は、ウィルにはもう届かない



↑ティアナの行動が理解でき ないウィル。邪魔者を排除す るため、彼女に照準を向ける





1.再び自分のもとから離れて いくウィルを、止めることが

できなかったディアナ。彼の

命運をハリーに託し、かつて 愛したウィルはもう存在しな

いという事実を受け止める。

先代からの呪縛が、 破局へと導く

キングスレー地方、オーバニーに住んでい る青年。ゲイム家には「初代ウィル・ゲイム が月から来た少女と恋に落ちた」という伝承 が残っている。ゲイム家の男たちはその伝承 を信じ、いつかそれを証明し、自分たちも月 に行きたいと考えるようになったのだ。独学 で黒歴史を調べあげた彼らは、やがてキング スレーの谷に宇宙船が埋まっているという事 実を突き止める。発掘作業は何代にもわたり、 初代から幾代目かのウィルの時代。初代の血 を色濃く継いだ彼は、念願の月から来た少女 と、気づかないうちに出会うことになる。

初代ウ

→シトも参加して発掘作業 に精を出すウィル。ロラン の目から見ても、埋まって いるものは宇宙船に見えた。



†月に行くこと。これがウィルの 人生のすべてであった。ようやく 叶いそうになった夢を前にした彼 には、もはや誰の声も届かない。

↓MSに搭乗し、行く 手をふさぐミリシャの 部隊に突進ディアナ を悲しませることにな



HARACTER ウィル・ゲイム



百数十年前、ディアナと恋 仲であったとされる。実は、 ディアナは100~200年に1度 の周期で地球に降り、地上で 幾年か過ごした後、月に還っ て冷凍睡眠に入るという人生 を送っていたのだ。たまたま 前回の地球での生活の地が、 オーバニーであったため、初 代ウィルはディアナと知り合 うことになる。恋に落ちた二 人は結婚の約束をする。しか し、結婚の条件として極楽鳥 の羽根を探しに行ったウィル は、羽根を手に入れたものの、 船が遭難して行方不明となる。



†ウィルにディアナ・カウ

↑ディアナに襲いかか り、人違いだと止めら

れる。しかし、彼女が

狙う人物は、紛れもな

く目の前にいるのた。

ンターへ行くことを勧める。 彼を足がかりに、ディアナ に接触する機会を狙う。

・本心を隠しロランに微笑みかける テテス。そのしたたかな生き方は、 苦労の多かった幼少時代に起因する。



すべては忌まわしき、 月の血のために

ウィルと共に暮らす若い女性。ロランたち は二人の様子から夫婦だと勘違いしていたが、 彼女はムーンレィスであり、地球に降りてき たのはロランたちと出会う数日前だという。 オーバニーに降下してきたテテスは、谷を掘 り続けるウィルを見つけ、当面の生活の場を 確保するため彼を利用しようと考える。ウィ ルのほうでも、身の回りの世話をしてくれる テテスは大歓迎だった。彼女の本来の目的は、 反ディアナ派の命を受けてのディアナ暗殺工 作。テテスは月の下層階級の出身で、迫害を 受けて育ったためディアナを憎んでいるのだ。



沈んだ太陽を見守る、 天真爛漫なお嬢様

北アメリア大陸で、イングレッサに次ぐ領国であるルジャーナ。その領主の13番目の娘がリリである。グエンとは幼い頃からの知り合いで、ボストニア城に住んでいたこともある。彼に好意を抱いているが、二人の関係はなかば政略結婚に近い体裁。しかし、それとは関係なく、リリ自身はグエンと結婚するつもりである。そのため、グエンのお気に入りでもあるキエルには、あまりいい印象はもっていない。父親であるルジャーナ公は、かなりの政治的実力者で、グエンの失脚以降は月との外交の主な指揮を執っている。



†いかにも世間知らずのお嬢様と いったところか。現状を楽しんで いるようなふしも見られる。

5

な

る

力

戦

場

は

拡

が

HARACTER リリ・ボルジャーノ

→パンの売り子をギャパンに頼むリリ。 ↓ グエンご自慢の∀に大はしゃぎする。 そんな態度にギャパンは不満そうだ。



→再起をかけるグエンを素敵だという。失墜した男のあがく姿が、 彼女には魅力的に見えるようた。





↑酵を率いながらも、自らも前線に 立って戦う。ハリーなどには及ばな いが、MSの腕もなかなかである。

HARACTER ギャバン・グーニー

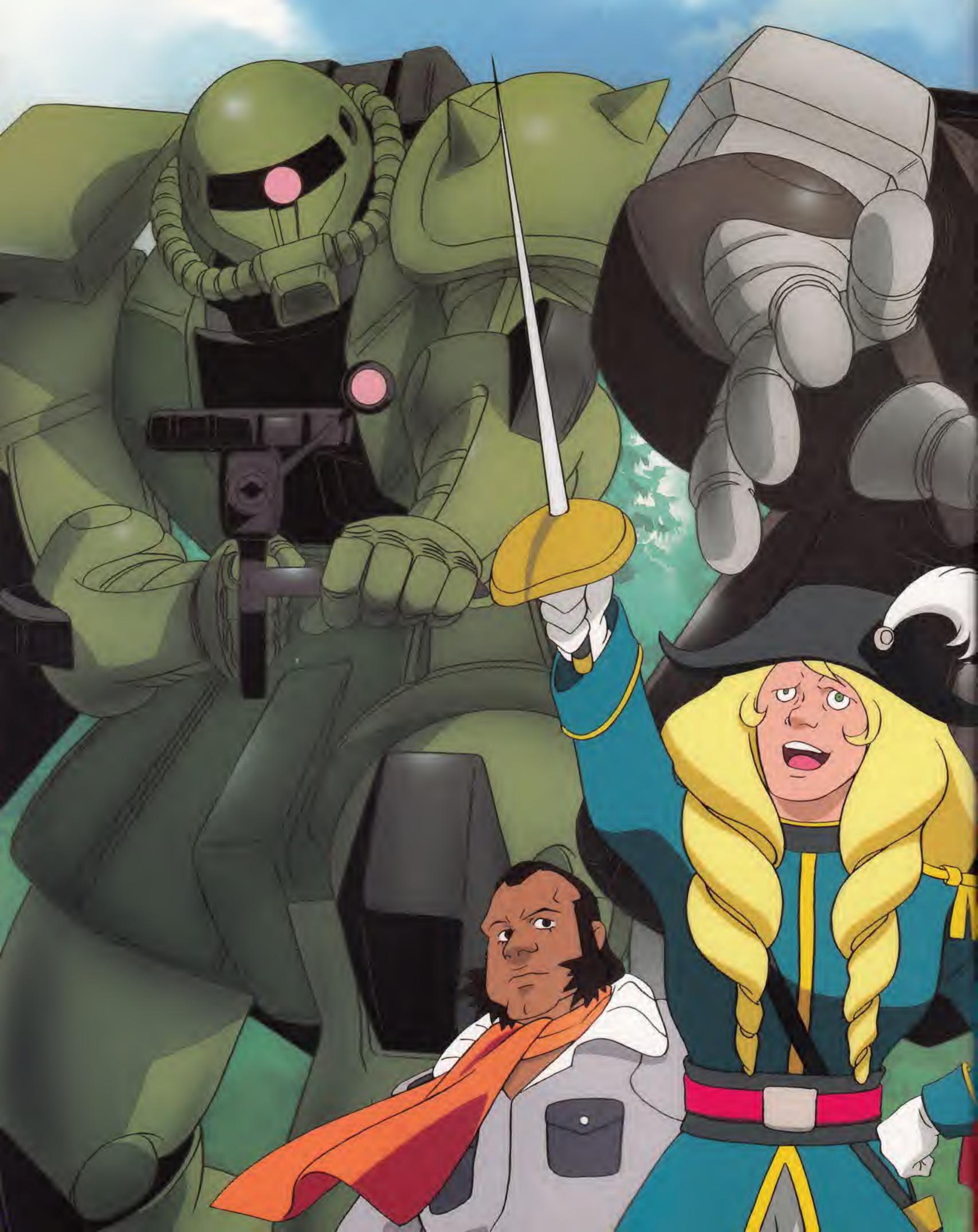
その真摯なる眼差しは、 荒くれどもをまとめ上げる

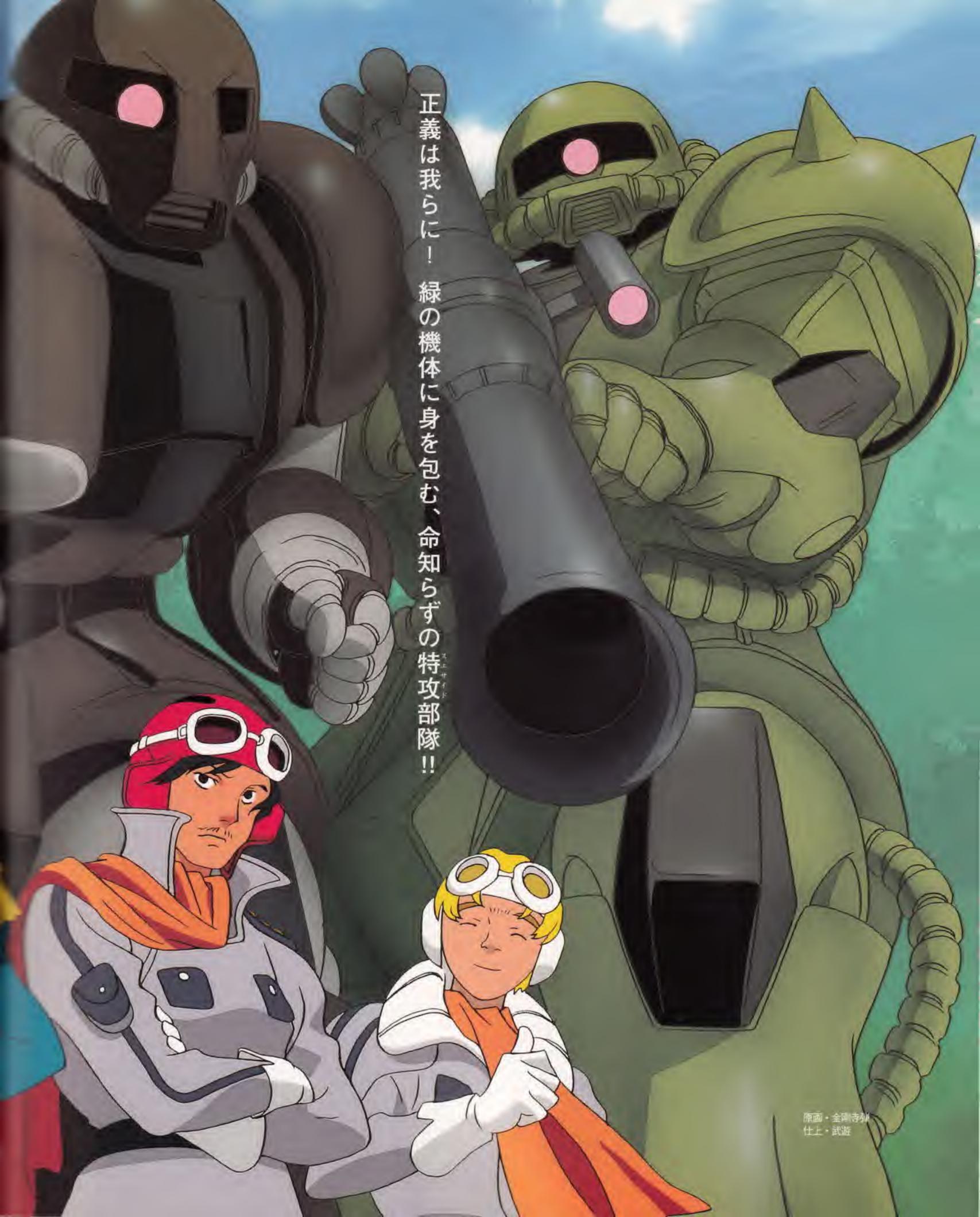
ルジャーナ・ミリシャの主力、スエサイド
部隊を率いる隊長。ルジャーナ領のマウンテン・サイクルから、大量の緑のMSが発掘されるなか、1機だけ異なるタイプのMSが発掘されたため、その機体を隊長機として愛用している。思い立ったらすぐ行動という豪快で一本気な性格で、部下からは上官というよりも、いい兄貴という感じで慕われている。ソシエのことを最初は子供だと思っていたが、行動を共にするうちに彼女の快活さと行動力にしだいに惹かれていくようになる。実は家柄も悪くなく、なかなかのエリートである。

ルジャーナ・ミリシャの指 揮官。階級は中佐で、立場的 にはイングレッサ・ミリシャ のミハエル大佐と同じである。 フックスの陥落後、機械化部 隊・スエサイド部隊を率いて イングレッサ・ミリシャに合 流、実質的な指導権を握ろう とする。ルジャーナの戦力に かなりの自信があるのか、月 とは徹底抗戦という考え。ル ジャーナ公に古くから仕える 貴族の出で、高圧的な態度を とることもしばしば。現状を 冷静に見極める判断力にも欠 けているようである。

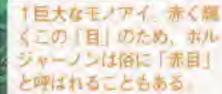


65





→ディアナ・カウンターを 迎撃するために進撃するボ ルジャーメン あたかも巨 人兵のような容優である



ECHANIC

ボルジャーノン

ルジャーナの誇る赤目

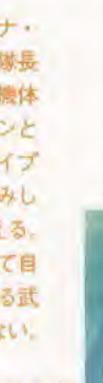
ポルシャーノンは、ルジャーナ領内のマウンテン・サイクルから発掘されたMSである。イングレッサ・ミリシャの主力機であるカブルと同じく、多数の同型機が次々と発掘されているらしい。そのため補充部品に事欠く心配はなく、本機を使用しているスエサイド部隊の稼働率は非常に高い。武装としては、人間の持つ機関銃をスケールアップしたような機関砲と。俗にパスーカと呼ばれるロケット弾発射筒がある。カブルに比べて兵装に汎用性が高いことが最大の特徴た。コクピットは胸部に設置されており、装甲を開いて乗り降りを行う。背中のランドセル型の「箱」には、シャンプするためのロケットモーターが装備されている。動力については詳細不明である。



ボルジャーノン (ギャバン・グーニー機)

この黒いボルジャーノンは、ルジャーナ・ミリシャの精鋭であるスエサイド部隊の隊長キャパン・グーニーの搭乗する機体だ。機体の特徴としては、他の縁のボルジャーノンと違い、右肩のシールトや頭部や脚部のパイプがないことである。このタイプは1歳のみしか発見されておらず、珍しい機体だといえる。このためギャパンか「隊長専用機」として自分のものにしてしまった。本機の使用する武装も他の機体と同じものであり、差異はない、

→胸部薬甲を削放し乗員か争等しているボル ジャーメン ∀と比べると、古い思じかする。

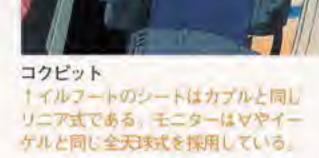


カブルのものに比べて、口径

か小さいと推測される



(音の大戦の面影残し、よみがえった赤い瞳



ガトリング式機関砲

一背部のバックバックと結合している 大型機関砲 後部の排集口から、基度 を排出しているのか確認できる



シールド

一大きなシールトを左 観器に装備している。 十字マークの意味は?

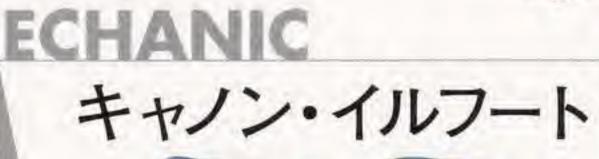


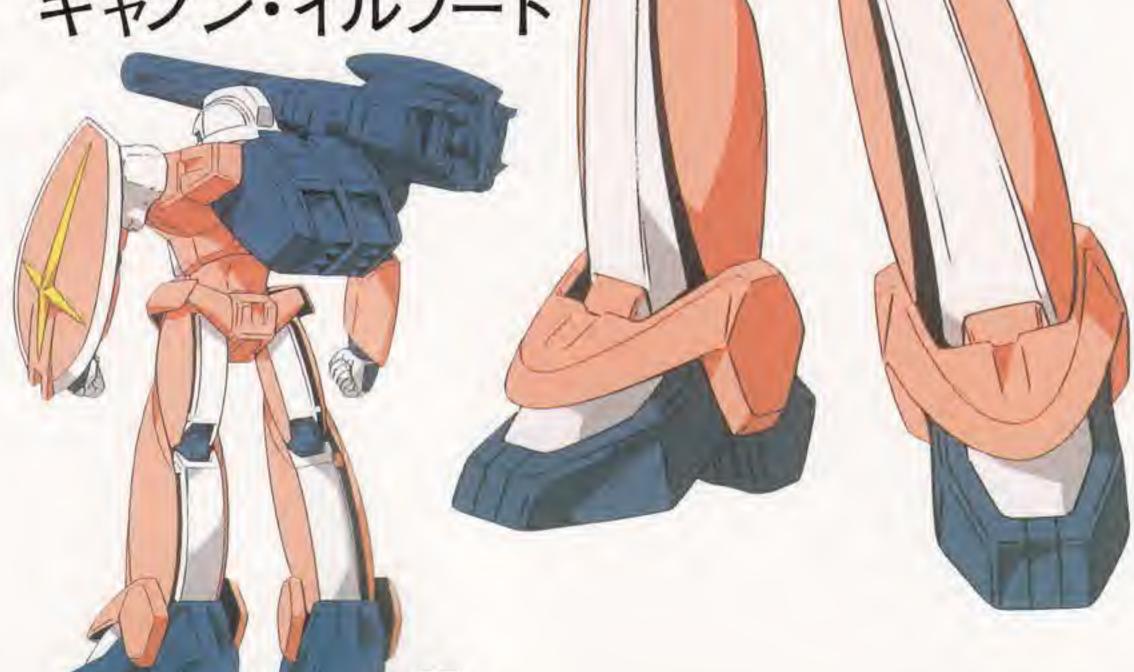
頭部

ーメインカメラは頭頂 部に位置する コーグ ルの詳細は不明である。

肩に大砲を積んだMS

辺境地オーバニーの住人、ウィル・ケイムによって発掘されたMS。右肩に大口径のカトリンク式機関砲を装備している。この機関砲は五つの銃身を束ね、それを回転させることによって絶え間なく目標に多数の弾を撃ち込む機能を持つ。大きな火力を持つMSだが、機体に対して砲が大きく、ウォドムと同様、敵の接近を許した場合、それは高い確率で目機の敗北を意味する。実際、ミリシャとの戦いではボルジャーノンの接近を許してしまい、装甲が薄い肩を狙われ破壊されてしまっている。このように、このタイプの機体には、敵の接近を阻む役の味方機が必要なのだ。イルフートが完全に撃破されたのは、ウィルの技量だけが原因とは一概に言い切れないたろう。







←女王の目前でも、 物怖じしないウィ ル。その無粋な態 度に、ハリーは下 衆な男だという

STORY9 (1

- グエンがおめお めと逃げ出したの だと思ったキース は、呑気なものだ と被を罵る

キエル。ウィルという男を利用し、Vの動き を捕捉しようと、ハリーに目配せする。

+キースの言葉に 再起を約束するグ エン。自分の意向 を、ミリシャへ伝 えてくれと頼む。

それぞれの思惑

イングレッサの街を焼け出されたキースは、

疎開するため、パン屋の娘・ベルレーヌと

サンベルトへ向かって車を飛ばしていた。

その道中、1台の頓挫している車に出会う

ルジャーナ領主の13番目の末娘、

リリ・ボルジャーノが運転するその車には、

キースのよく知っている顔があった。

領地と、権力を失い、自身も病に冒された、

グエン・サード・ラインフォード。

彼に対して、キースは辛辣な言葉を投げる。

ウィルはハリーと共にソレイユへと向かう。

ディアナへの面会が許されたウィルは、

月に行くことを条件に宇宙船の事を話す。

女王の振る舞いも板に付いてきたキエルは、

ウィルを利用し、Vの動向を探ろうとする。

キースはミリシャの駐留地に向かった。

グエンの決意をミハエルに伝えるキース

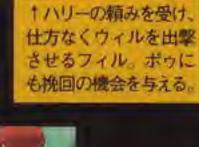
ムーンレィスの技術者と手を組むという、

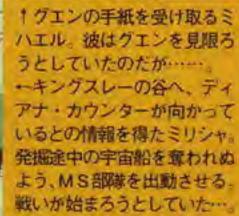
グエンの提案に動揺するミリシャ。そこへ、

ディアナ・カウンター襲撃の伝令が入る。



1操縦しやすくなったMSに 職くウィル。月の技術力に宇 宙船を託してもいいと考える。 →ミリシャの駐留地へとやっ てきたキース。手紙を渡した あと、戦場でバン屋を始める









** ホッらが搭乗するウァッドを引き連れキングスレート に向かうウィルは、ミリシャの部隊と遭遇する。 ーミリシャの攻撃を受け、逆上するウィル。キングスレーへの道をふさぐカブルに向かって突進する。

+ボルジャーノンの機関砲弾を肩に受ける。

・戦闘が激化し、不安にかられるディアナ

その時、1機のMSが爆炎をあげる……

しかしウィルの勢いは止まらなかった。

ウィル・ゲイム出撃

MSで発掘途中の宇宙船へと向かうウィル。

今までの汚名を返上すべく、つき添うポウは、

ウィルの様子を"はしゃいでいる"と訝しむ。

一方ミリシャでも、宇宙船を確保すべく、

スエサイド部隊が迎撃態勢を整えていた。

ゲイム家へ行っていたロランとディアナは、

戦線を展開するボルジャーノンを見つける。

初めて見るMSに疑問をもったディアナは、

ロランと共にキングスレーへと向かった。

何も知らないままMSで戻ってきたウィルを、

ミリシャの砲弾が襲う。驚くウィルと、

自分たちをだましたのかと激昂するボウ。

月に行くという先代の夢を叶えるためだけに

今まで生きてきたウィルは、邪魔をする

ミリシャに怒り、猛然と突っ込んでいく。

ディアナ・カウンターとミリシャの

本格的な戦闘が始まり、そこにソシエの

操縦する∀も駆けつけた。激しい戦いの末、

ウィルの機体は大破。沈黙したMSを前に、

ディアナはただ立ちつくすのみだった。



1

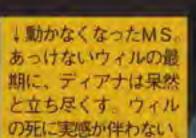
†戦闘訓練など受けたこともないウィル。機体特性も考えず、 ボルジャーノンを殴りつける。





→吹き飛ぶキャノン・イルフートの頭部。その火花は遠く離れたディアナにも届いた。

↓下半身のみとなったMSに近 つく∀、すると、大破したMS のコクピットから人の手が見え る。それをソシエは不思議がる。





◆もうパイロットは死んでいる というロランの言葉に、動揺するソシエ。戦争をしていても、 人の死に慣れることはない……。

↓ディアナの想いも虚しく、ウィル・ゲイムは遠らぬ人となった。近しい人にも平等に"死"というものをもたらす戦争。ロランたちは、あらためてそのことを実感する。







GUNDAME

text by SHIGERU MORITA (STUDIO NUE)

「∀ガンダム」の科学考証

▼ガンダム」の時代設定は、人類が宇宙に進出したものの 戦争と環境破壊により地球圏が 壊滅的な状況に陥った宇宙時代の終焉より 数千年から数万年を経た時とされている。 はたして、その時代に地球や宇宙はどのような状況になっているのか? という舞台設定は作品を成立させる上で非常に重要で 基本的な要素となるはずであるが、その点「∀ガンダム」では 表面には見えないような部分で、実に緻密な設定考証がなされている ここでは、実際に設定考証を担当されている スタジオぬえの森田繁さんに「∀ガンダム」における 地球や月の文明状況について書いていただいた

地

侧

0

明

[黒歴史]の真実

「正暦」の世界、「黒歴史」として伝承されてきた地球の過去に関する記述は、これまで信憑性のまったくない虚構と妄想の産物と考えられてきた。人類が宇宙に進出し、そこを舞台に想像を絶する超兵器を駆使した大戦争を幾度となく繰りかえしてきたなどという物語は、たしかににわかには信じがたいものである。そのため「黒歴史」は、一部の狂信的信奉者がときおり声高に開陳しては世間に無視され、あるいは嘲笑されるオカルトまがいの怪文書とみなされてきた。

しかしこの状況は、ディアナ・ソレルに率いられたムーンレイスによる「地球帰還」以後、一変した。月に人間が住み着いていたという事実。そしてムーンレイスの軍隊、ディアナ・カウンターが運用する巨大な人型の戦闘機械人形、モビルスーツの存在。これらが否応なく、裏の歴史「黒歴史」が真実を伝えるものであったことを証明した。

「黒歴史」によれば、幾度となく滅亡の瀬戸際に追いこまれた人類は、数千年前についに戦いの歴史に終止符を打つことに成功したとされている。その手段として、「歴史の忘却と改竄」、そして「科学技術文明の否定」があげられている。人々は歴史を書き換え真実の過去を封印し、戦火を拡大させる大きな要因となる科学技術文明を否定したのだ。

球文明再建

歴史と教育を支配する者は、それを学ぶ者 の価値観を如何様にも左右することができる。 旧時代末、新たな「正暦」の世界を築こう とした人々は進歩と好奇心を悪と位置付ける ことで「邪悪な文明」を排斥し、数千年に亘 って滅びに至る致命的な抗争を回避してきた。 そしてこの歳月の間に、歴史と教育をコント ロールしてきた組織的活動は暗黙の人類全体 の総意へと変質し、「黒歴史」の研究と科学文 明を進歩させようとする試みに対する大衆の 忌避感は、ほとんど第二の本能といってもよ いレベルまでに根強いものへと深化したのだ。 「正暦2345年」現在、地球の平均的な文明 レベルは「西暦」1900年代の初頭に近い状 態となっている。しかしそれは見せかけの姿 で、文明の背景にはかつての超技術時代の残 滓が横たわっている。技術文明を否定しなが

地球文明の背後に隠れた超技術のもっとも 代表的な例が、エネルギー供給源である。ま た、地球上に散在する鉱山のほとんどは旧時 代、宇宙空間から持ちこまれた資源小惑星な のだが、「正暦」の現在、それを知る者はい ない。

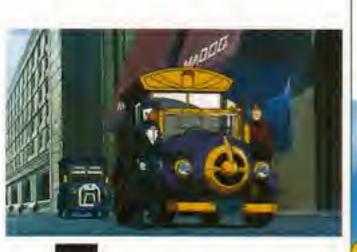
らも、当時の人々は未開の原始文明にまで退

行しようとしたのではなかったのだ。

枯渇した資源

過去、数千年に亘る文明の繁栄は、地球の 資源を根こそぎ食い尽くした。「正暦」世界 では化石燃料(石炭、石油)はとうに枯渇し、 わずかに残されたエネルギー源であるメタン ハイドレート(深海底に蓄積されたメタンガ ス資源)も採掘する技術がない。原子力エネ ルギーの使用は意図的に放棄され、また、環 境に対する汚染を極度に嫌った過去の施政に よって、人々は自然環境に対する攻撃性が低 いエネルギー源を使う生活を送っている。現 在地球で使用されているエネルギー源は水力、 太陽光、風力、波力、地熱によって得られる 電力と、有害廃棄物を出さない水素の燃焼か ら得られる動力のみである。

「∀」の世界では自動車や飛行機などの動力 は水素を燃料とした内燃機関を使用しており、 その水素はナノマシン原料から得ている。





▼ 世界のどの家の屋根も緑色なのは、ナノマシンを土壌とした太陽発電芝が植えられた電池パネルがはられているためだ。

電気文明

「正暦」世界の文明の二つのベースの一方は 電力である。これには、光エネルギーの変換 効率が極めて高く自己増殖能力を持った太陽 電池(一般には「太陽発電芝」として知られ ている)の普及が大きく関わっている。この 太陽発電芝は旧時代のナノテクノロジーの産 物なのだが、「正暦」世界の人々は、ごく当 たり前に自然界に自生しているちょっと毛色 の変わった植物としか思わずに利用している。

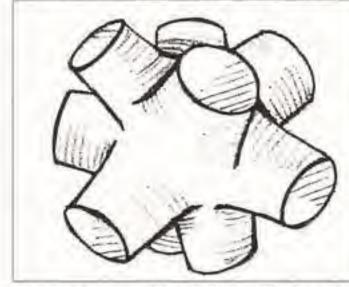
太陽発電芝の発電容量は、一世帯の生活を まかなうのに必要十分である。また各家庭に は水素吸蔵合金「フロジストーン」を応用し た燃料電池が一般的に備えられているので、 発電が停止する曇天・雨天時や夜間でも最小 限の電力供給を受けることは可能である。

一方、大電力を必要とする都市部や工業地 帯では水素内燃機関を主機に風力、水力など を併設したハイブリッド発電所からの電力が 供給され、社会インフラを維持している。

そして、このような方法で得られた電力に よって駆動するモーターは、旧時代の遺物で あるものが改良も解析もされないまま、デッ ドコピーして使用されている。

なお一時期、宇宙空間の発電衛星からエネルギーが送電されていた時代もあったが、これは比較的早い時期に戦闘によって破壊され、以後再建される試みはおこなわれなかった。そして、地上で送電を受けていた施設もすでにそのすべてが失われ、機能を果たさなくなっているのだ。こうした施設のいくつかは、今では「マウンテン・サイクル」として人々に知られるようになっている。

フロジストーン (Phlogi-stone)



フロジストーンの大きさは、直径5~6ミリ。いびつで複雑な波消しブロックのような 形状をしており、水素を含んでいるときは白っぽいが、水素が抜けると黒くなる。



フロジストーンと内燃機関

電気と並んで、「正暦」の文明を支えるも う一つの柱が水素内燃機関である。これは、 水素を酸素と反応させて燃焼させ、それによ って生じるエネルギーを利用するものだ。こ の反応からは水蒸気、つまり水以外の排出物 が出ず、環境を汚染することもない。

水素内燃エンジンそのものは高度なテクノロジーによって生み出されたものだ。「正暦」世界の人々は、それをただ盲従的に組み立てで使っているに過ぎず、電動モーターと同じように改良などがほどこされることはない。

水素内燃機関に燃料を供給するのは、「フロジストーン」と呼ばれる鉱石だ。これは、極めて効率の高い水素吸蔵合金(構造内に水素を貯めこむ性質を付与された合金)である。旧時代、ナノマシンによって作り出されたフロジストーンは、「正暦」世界では自然界に産する石炭やガソリンのように扱われ、自動車や航空機、工業機械などのエンジンを駆動する。

市街地には、旧時代のガソリン・スタンド や充電スタンドのように、フロジストーン・ スタンドが点在し、街を行く車両や家庭の燃 料電池用にいつでも新鮮なフロジストーンを 供給できるようになっている。

このフロジストーンはリサイクルが可能で、 貯めこんでいた水素を放出し切ったものはフロジストーン・スタンドを通して回収され、 専門業者のもとに送り返される。専門業者は、 この枯渇フロジストーンを海に投じ、再び長い時間をかけ水素を吸収させるのだ。フロジストーンの採掘・再生を生業とするこの業者 たちは、毎年海岸線を行きつ戻りつし、人々に無公害のエネルギー源を供給する。

鉱物資源

文明を維持するために不可欠な地球の鉱物 資源を、人類は過去の繁栄によって消費し尽 くしていた。それを補うため、旧時代にはい くつもの資源小惑星が地球近傍に牽引されさ まざまな鉱物の供給役を担っていた。こうし た小惑星のいくつかには、減速をかけられ、 地球上に軟着陸させられたものもある。

「正暦」現在、地球上で鉱山として採掘されている鉱脈の多くは、これら旧時代に宇宙から持ちこまれた資源小惑星だ。ハイム家が所有するビシニティの鉱山も、こうした小惑星鉱山の一つではないかと推測される。

また、他地区の鉱山の中には旧時代の大戦 により宇宙空間から落下させられたスペース コロニーの残骸もあるようだ。



ハイム鉱山の坑道の 入り口と、そこで作業 をする人々。ここでは 主に旧時代の残骸の中 からアルミニウムなど の金属類を採掘してい る。



プノマシンとは

ナノマシンとは、1970年代の初め、アメ リカのエリック・K・ドレクスラーが提唱し た工学的概念で、ナノメートル (1/10億 メートル)を単位とした極微サイズの工学デ バイスをいう。ナノテクノロジーとは、ナノ マシンの工学的応用全般を指す。これをわか りやすく言い換えると、分子サイズのロボッ トを作り、このロボットにさまざまな作業を やらせようということだ。

ナノマシンを作るのに必要な部品は極微サ イズのモーターや歯車、記憶素子などのデバ イスである。これらを組み合わせることで、 分子サイズのコンピュータや医療機械、自律 工具などを構成し、仕事をおこなわせる。細 胞やウイルスは、一種のナノマシンといって よい。裏を返せば、ナノマシンを作るという のは人工の生命を作ることに極めて近いとい うことでもあり、自然界にはすでに太古のナ ノテクノロジーの産物が横溢しているという こともできるかもしれない。

プノマシンの可能性

ナノマシンは、究極のエンジニアリングの 一つである。そこには、無限の可能性が秘め られている。たとえば一切継ぎ目のない、総 ダイヤモンド製の超軽量・超強靭ロケットエ ンジンを作るというような工業的応用はその 代表例だ。また、任意の原子の組み合わせに よって、これまでは想像もつかなかったよう なSF的超素材(たとえば透明な金属)を開 発することも、可能になるかもしれない。

医学的な用途としては、医療用プログラム を持ったナノマシンを体内に注入し、疾病部 位の外科的な治療や傷の補修、体外から侵入 したバクテリアやウイルスの除去といった作 業から、さらにはDNAの修正による遺伝病 の治療、はては寿命延命や若返りによる不老 不死化といった事柄が可能になるのではない かと考えられている。それ以外にも、遺伝子 そのものの書き換えによる形態変化や、ひょ っとしたら死者の蘇生もあり得るのではとい われている。

ナノスキンとは、「ナノスケールの表層の 動的活性脈様(構造)」を意味する英語、 Nano - Surface Kinetic Improvement Nervation」(ナノ・サーフェス・カイネ ティック・インプルーブメント・ナーベイシ ョン)」を省略した造語で、ナノマシンによ って形成された自己修復機能を持つ被覆外皮

には、ナノスキンは超強靭構造の擬似アミノ 糖重合体、つまりキチン質の多層構造を形成 し、外部からの衝撃を状況に応じて緩和・相 殺・分散吸収する。その際、ナノスキン自身 は構造を破壊されるが、ただちに周囲の組織 が補強修復をおこなうため、全体としては損 害を軽微にとどめることが可能となる。

テノスキン

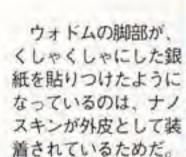
全般を指した呼称である。

装甲自体が知性を持っていることから、イ ンテリジェント・アーマーまたはスマート・ アーマーの一種とみなすことができる。

モビルスーツの外皮として運用される場合

ウォドムの脚部が、 くしゃくしゃにした銀 紙を貼りつけたように なっているのは、ナノ





ノマシンの暴走

ナノマシンは運用を誤れば、世界に確実な 破滅を招く両刃の剣である。

運用の誤りとは、誤った、あるいは悪意あ るプログラムによる暴走である。たとえば、 手当たり次第無制限に、すべての物質をカボ チャプリンに作り変えてしまうナノマシンが ばらまかれたとしたら? あるいは狂信的テ ロリストが、すべての人類をイワトビペンギ ンに作り変えてしまうウイルス・ナノマシン を使って世界を恐怖に陥れるかもしれない。 技術は、意図的な悪意に対抗する術を持たな いのだ。

『∀ガンダム』の世界では、時代が「正暦」 に変わるとき、こうした破局が実際に人類を 襲ったと考えられる。それ以後、ナノマシン の利用には大きな制約が課せられ、またすべ てのナノマシンには無制限に増殖することが ないようアポトーシス(細胞の自殺)・プロ グラムが組み込まれた。その結果、「正暦」 世界でのナノマシンの運用は極めて限定され た用途にとどまっている。

ホワイトドールを奉っていたビシニティのマウンテン・サイクル。 ここからはマガンダムやカブルなどが発掘された。



マウンテン・サイクルとは

「正暦」の世界では、そこで一般的に信じられている歴史(当然これは偽史である)にそぐわない、不可解な遺物を出土する地域を総称して「マウンテン・サイクル」と呼んでいる。マウンテン・サイクルとは、いわばオーパーツ、(out of place artifacts・・・・その時代、場所にあり得ざる不可解な物体)なのだ。

ホワイトドールを奉ったビシニティのマウンテン・サイクルは「黒歴史」の研究者シド・ムンザが初めて遭遇した「生きている遺跡」である。ここから出土したさまざまな機器は、ナノマシンによって形成された特殊な土層によって経時変化から保護されていた。しかし、ビシニティ近辺での戦いで、∀ガンダム専用と思われる武器類がただ一度の使用や、外気に触れたとたん崩落したことは、その保存作用も決して完璧ではないことを示している。

なお、ビシニティのマウンテン・サイクルは本来マガンダム一機だけのために設立された施設である。しかし、ここからはマガンダムのほか、防衛用モビルスーツとしてカプルが発見されたことにより、この特異な事情は誰にも知られずにいるようである。付け加えると、カプルの特性から考慮して、建設当時のビシニティのマウンテン・サイクルは、海浜またはそれに準じる湖沼近くにあったものと思われる。

マウンテン・サイクルにはこのほか、「ロスト・マウンテン・サイクル」と呼ばれるものがある。このマウンテン・サイクルは、鉱山師の間では不吉なものと信じられており、禁忌として触れることが避けられている。一般に、これらロスト・マウンテンは、旧時代に廃棄された兵器(主に核、生物、化学、心理兵器)や、分解不能の強毒性廃棄物などの最終処分場ではないかと推測される。

ビシニティの街の地 下にあったモビルスー ツ用と思われる武器の ほとんどは、外気に触 れると、やがて、崩落 してしまった。







GUNDAM

ワンテン・サイクル

マウンテン・サイクル地形

過去の文明が生みだしたさまざまな施設は、「正暦」の現在もその多くが遺跡という形で残されている。こうした遺跡群の存在は、往往にして「黒歴史」の信奉者の拠り所となっていた。しかしそのほとんどは、経時変化や過去の破壊活動によって破壊され、辛うじて人の手によって作られたことがわかるにとどまる程度のものばかりであった。シド・ムンザたち鉱山師は、そうした遺跡の中でも、比較的損傷の程度が軽いものの周囲に見られる地形、土壌、植生などを経験的に見分ける能力を身に付けている。

「マウンテン・サイクル地層」または「マウンテン・サイクル地形」と呼ばれるのは、こうした鉱山師特有の経験と直感が嗅ぎ分ける雰囲気のことを示しており、特定の性質を持った地形が明示的に存在するわけではない。

発掘中のシド・ムンザ。彼ら鉱山師は、学 者として「黒歴史」の真実を追究し、そこか ら明らかにされた技術を生かそうとしている。



国力とナノマシン

ロラン・セアックが地球に初めて降下した とき、その体内には2種類のナノマシンが注 入されていた。

一つは宿主の身体コンディションをモニタ リングし、そのデータを月に送るもの(実際 には、データはロランたちが乗ってきたモビ ルスーツ・フラットで中継され、そこから月 へ送信されていた)。

もう一つが地球の重力にロランたちの肉体 を適合させてくれる医療用ナノマシンである。

元来、ムーンレィスは将来の地球帰還に備 えて、自分たちの身体が月の低重力に順応し 切らないよう慎重に配慮してきた。人工冬眠 による代謝速度の遅延はその施策の一つであ る。しかし、こうした措置や間断のない筋力 トレーニングでは到底馴化を押しとどめるこ とは不可能である。重力の変化は、骨格や筋 肉、心肺機能などの循環器系のほか中枢神経 や内分泌系、そして心理面に大きな影響を与 える。心理面の問題は学習と訓練によって克 服できるが、器質的な問題についてはナノマ シンによる物理的な解決が必要だった。

ムーンレィスの体内に入ったナノマシンは、 その肉体が月の重力に応じて変化するのを阻 止し、地球に戻っても十分生活していけるだ けの能力を維持しつづけた。ナノマシンは、 ロランたちが地球に降下し、重力に対してス トレス反応を示すと同時に活動を強化し、体 内のあらゆる器官を重力に抗することができ るよう支援したのである。しかし、その支援 量には当然ながら限界があり、降下当初のム ーンレィス「献体者」たちはさまざまな高重 力障害と、それに対抗しようとするナノマシ ンの活動によって生じる副作用に悩まされた。

人体のATP(アデノシン三リン酸)サイ クルによって得られる余剰エネルギーで駆動 する体内ナノマシンは、抗重力ストレス物質 の減少に伴って活動を低下させ、やがて自壊 し血流に吸収され老廃物として体外に排出さ れる。

ムーンレィスは月から地 球に移る際、重力環境の変 化に肉体を適応させるため、 体内に医療用ナノマシンを 注入していた。





地球に漕いたばかり のコレンは地球重力に 慣れていないためか、 足がもつれて穴に落ち てしまう。言い訳か?



ガンダム シリースの象徴 ともいえるスペースコロニー だが、「∀」の時代の太陽系 には存在せず、登場もしない



人口増加と環境汚染によって宇宙へ押し出 された人類の受け皿となったスペースコロニ ーは、ごくわずかな無人の廃墟を除いては、 太陽系から姿を消している。時代の変遷と技 術の変化により、さまざまな形態を見せてき たスペースコロニー群は、そのほとんどが恒 星間移民船へと改装され、他の恒星系をめざ して旅立っていったのだ。

消えたスペースコロニー

かつてスペースノイド(宇宙移民)と呼ば れた人々は、恒星間航行技術が実用化される と競うようにして太陽系を後にした。種とし て新しい階梯を昇りつつあったスペースノイ ドにとって、太陽系はもはや住むには値しな い世界となっていたのだ。

太陽系を出ていった者たちの多くは、ごく わずかな例外を除いて二度と故郷の星系に帰 ってこなかった。また、そのわずかな例外も、 双方にとって不幸な結末をもたらすことが少 なくなかった。

残った人々が出ていった者と連絡をとろう とする試みは、ほとんどなされなかった。他 恒星系に向かった人々の消息はその後、杳と して知れることもなく、恒星間航行技術も以 後いくどとなく起こった抗争の混乱による技 術的断絶により失われ、いつしかスペースコ ロニーとそこに住む人々の存在に関わる情報 は根拠のない「黒歴史」として時の流れに埋 没していったのである。

人工冬眠

ムーンレィスと呼ばれる人々は、かつて地 球を追われ、月に落ち延びた人々である。し かしその当時の月の居住環境は、移住してき たムーンレィスの総人口の生命を維持するに 足る水準には達しておらず、いずれは生命/ 環境維持サイクルの崩壊により、コミュニテ ィそのものが壊滅するであろうことが明らか であった。

また、旧時代の末期、「リテラフォーミング」 と呼ばれるナノマシンによる地球の浄化と土 壌改良はその端緒についたばかりであり、ム ーンレィスが地球に帰還するためには長い月 日を要することが明らかともなっていた。

月のシステムを維持しつつ、地球のリテラ フォーミングの進行を待つためには、人口を コントロールし、月の環境が維持できるだけ の規模に抑制することが必要である。そのた めに取られた手段が、人口の大半を交代制で 人工冬眠によって眠らせるという方法だった。

生命維持システムへの負荷を軽減させ、そ の間にごく少数の非冬眠者が、システムの規 模を拡張させ、すべての人口を維持させられ るだけの都市を築き上げる。これが、ムーン レィスの描いたシナリオである。人工冬眠と いう解決法には、また同時に、月に住む人々 の肉体を地球の1/6という低い重力に「順 応させない」というメリットもあった。

いつかは故郷の星、地球に帰還する。それ が、ムーンレィスの悲願である。帰還に際し、 最大の障害となるのは月と地球の重力差だ。 とくに月で生まれ育った世代にとっては1/ 6 Gへの順応は地球への帰還を妨げる決定的 ファクターとなる。しかし人工冬眠には、冬 眠中の代謝を抑制することにより低重力への 適応を遅延させる効果があった。ムーンレイ スは、定期的に冬眠を繰り返しつつ、月世界 で生き延びるための戦いを2000年以上にも 亘って繰り広げてきたのだ。

GUNDAM CIENCE



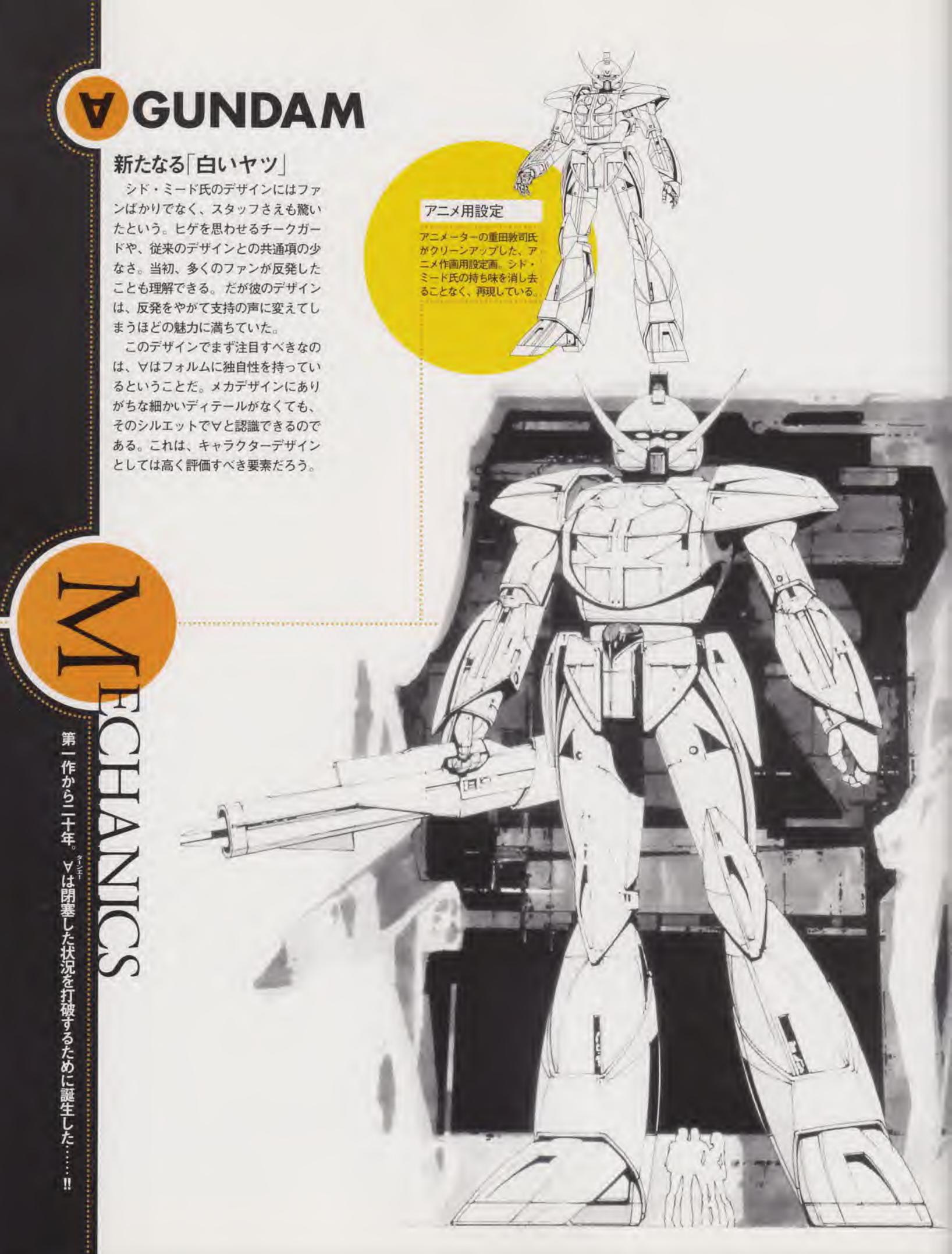
ディアナは月での100年近い人 工冬眠の後、地球に来たのだが、過 去の恋人が生きているはずもなく。 そこには悲劇が待ち受けていた。

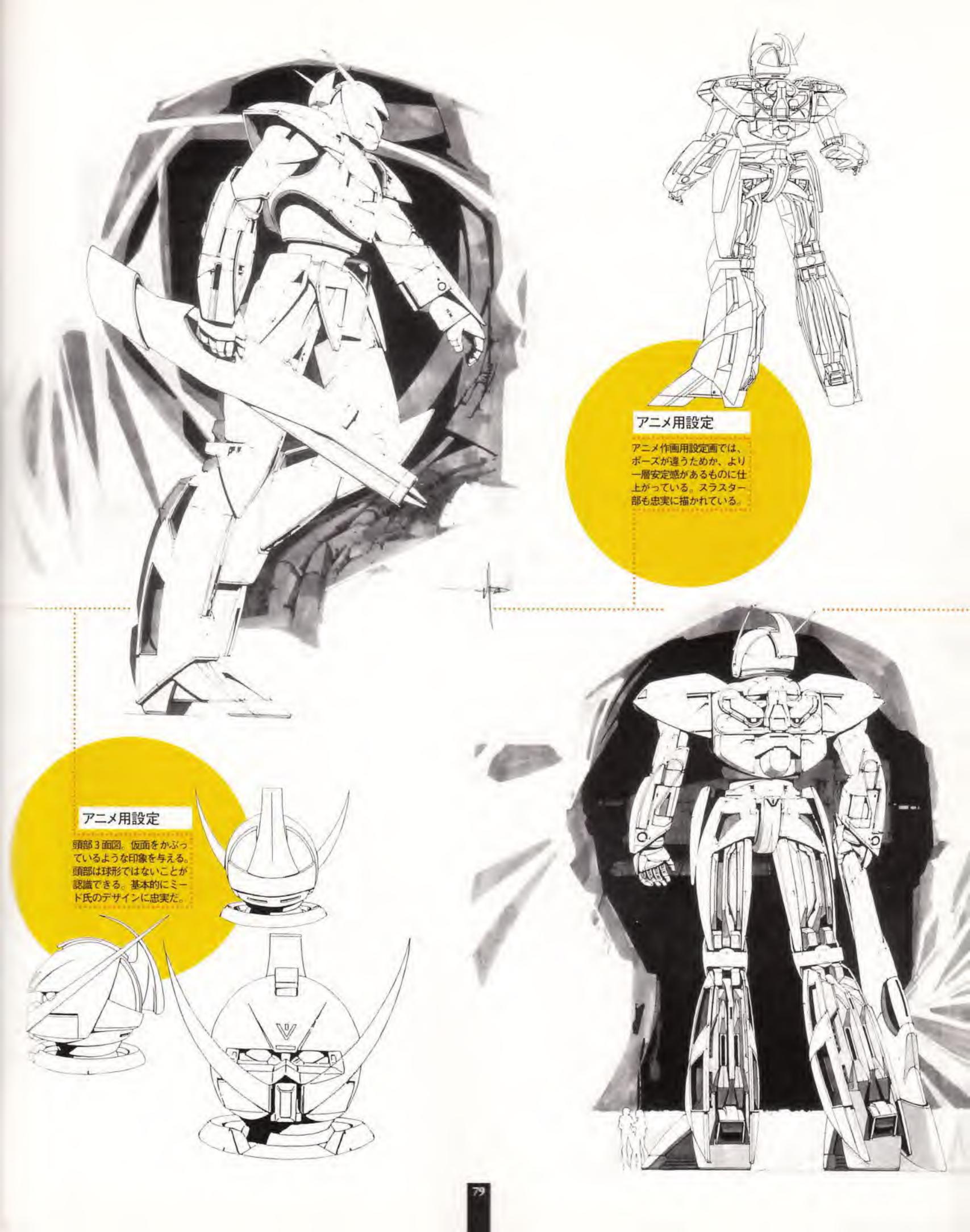






ビジュアルにこそ『♥』の真髄が秘められている。ここでは、その秘められた意味を探っていきたい。



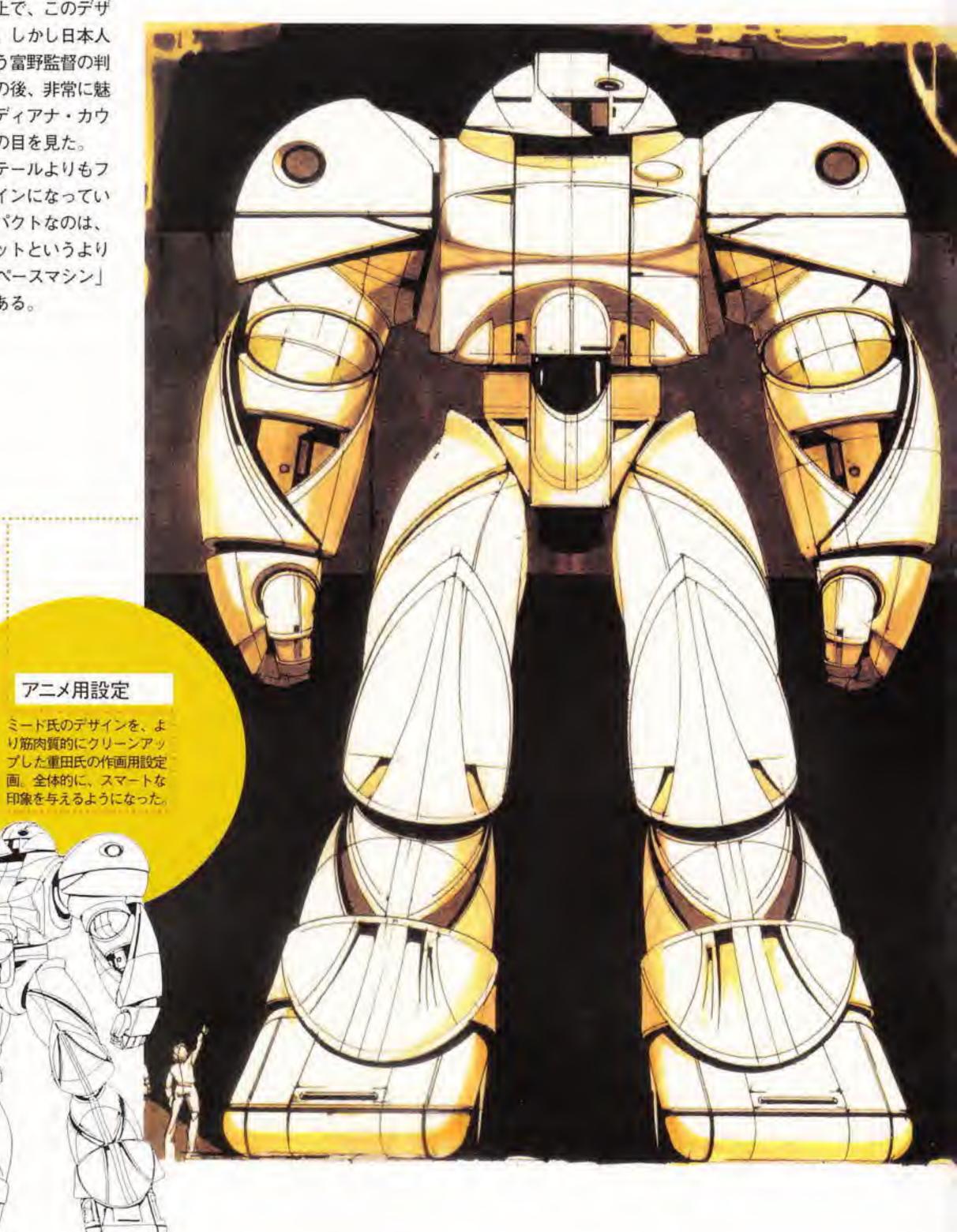


S UMO

スモーニガンダム

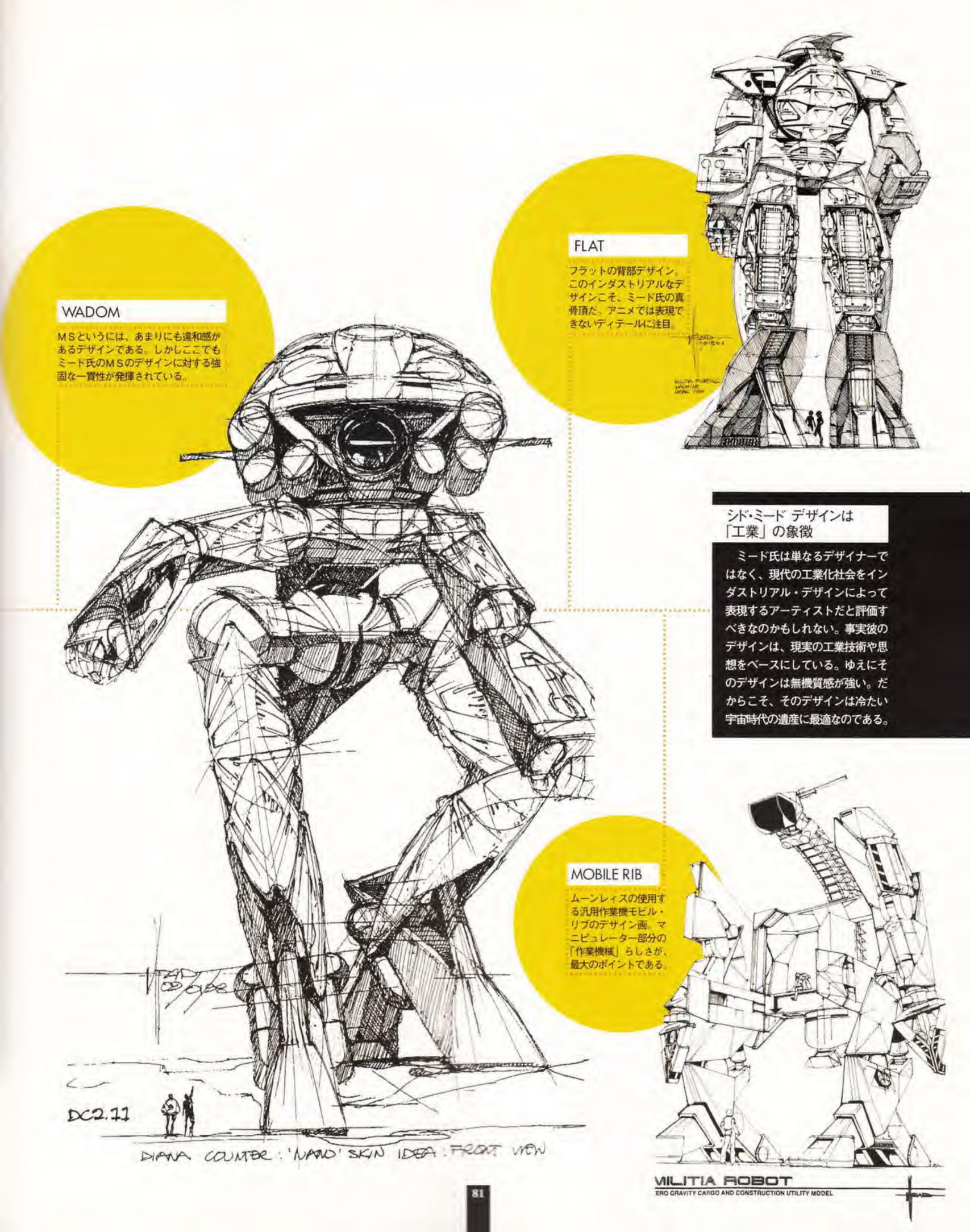
MSスモーは、本来「ガンダム」としてデザインされたものに手を加えて誕生した。ミード氏は、ほぼすべてのガンダム、MSを見た上で、このデザインを提案したという。しかし日本人には先進的過ぎるという富野監督の判断により不採用に。その後、非常に魅力あるデザインなのでディアナ・カウンター側MSとして日の目を見た。

スモーもまた、ディテールよりもフォルムを重視したデザインになっている。ボディ部分がコンパクトなのは、ミード氏がMSをロボットというよりも「手足を装備したスペースマシン」だと考えているからである。



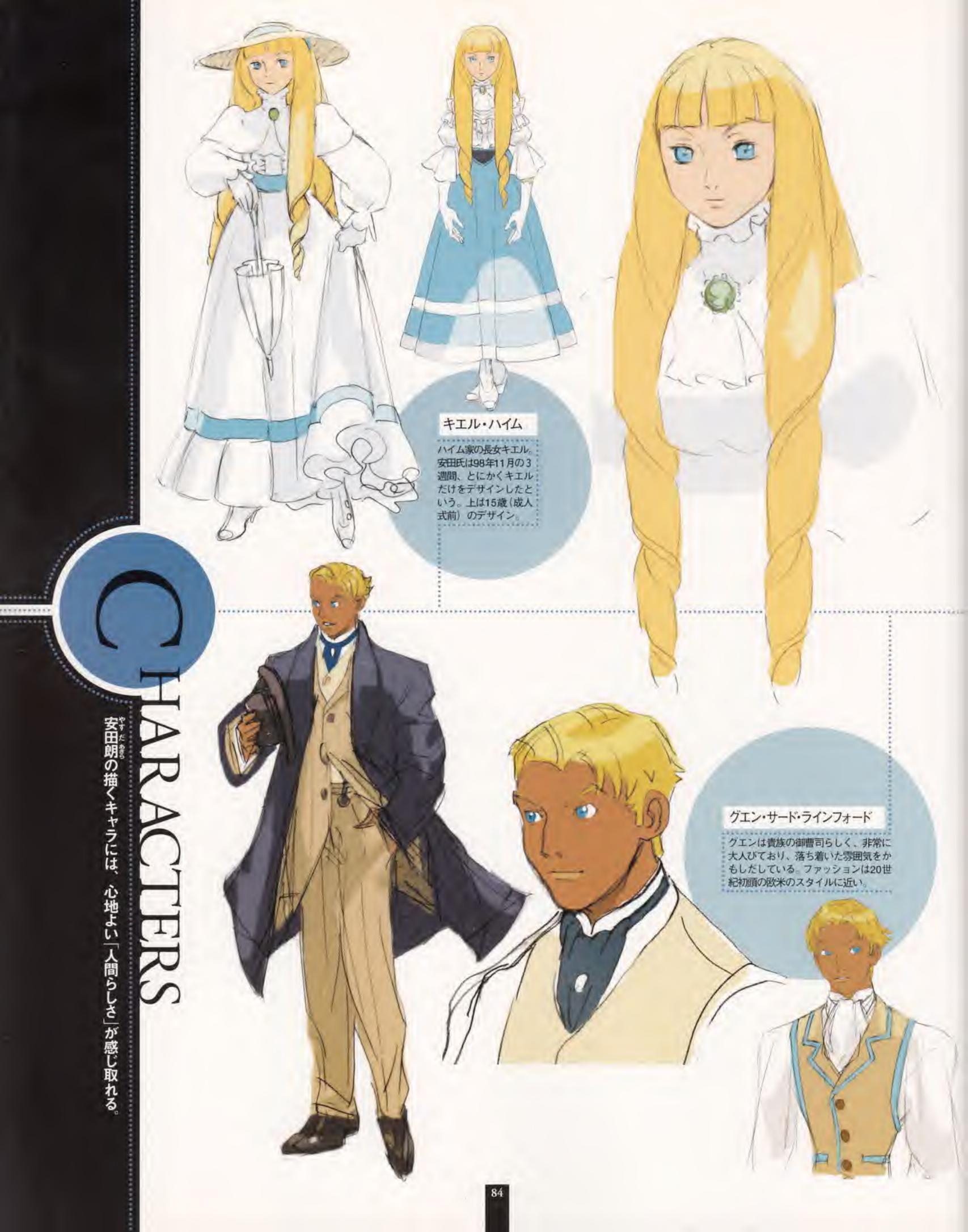
CHANICS

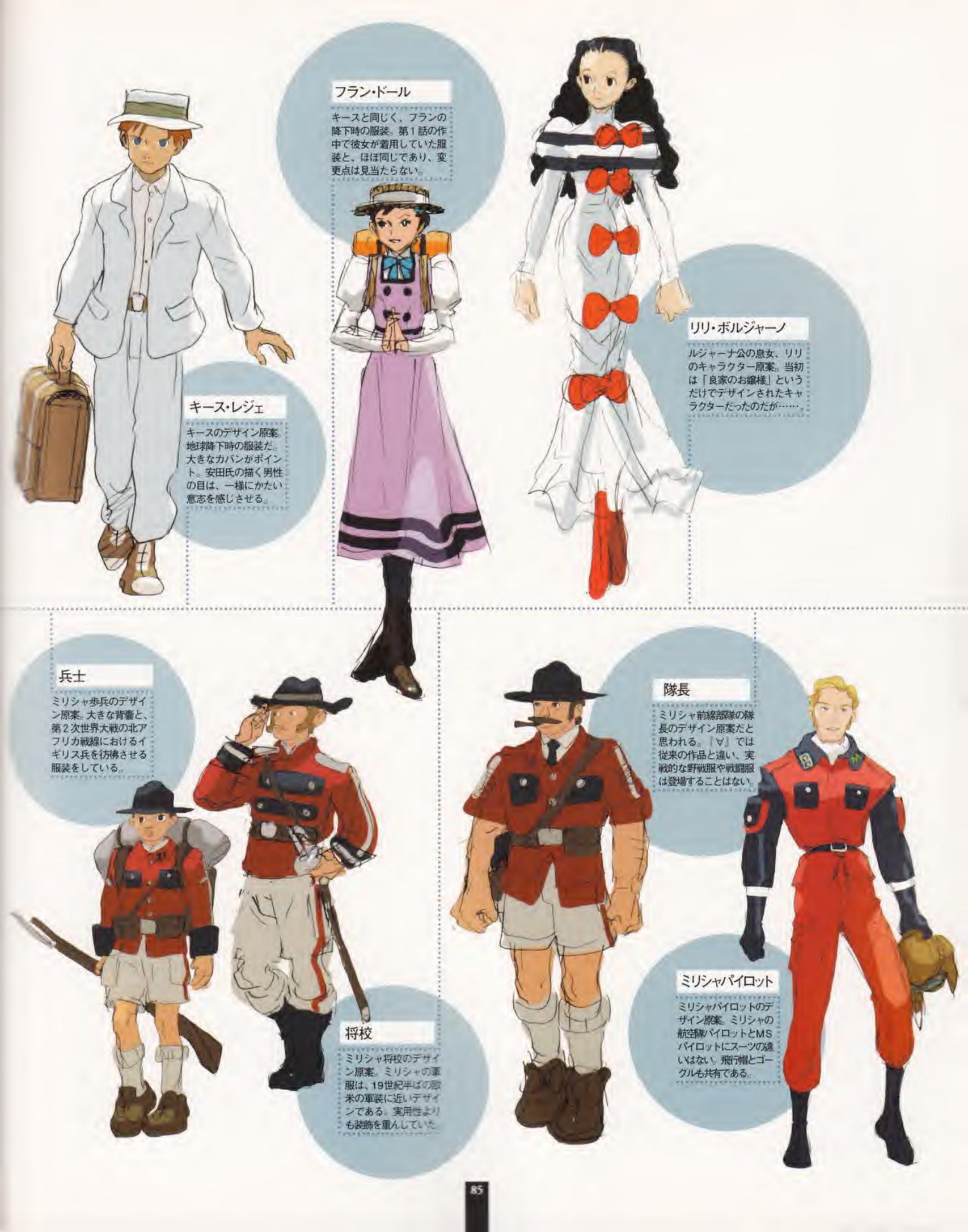
『∀』のメカは無機質で冷たい印象を与える。 それは何故なのか……。













ハイム邸本館

キエル、ソシエの生家。建築様式は、 現米合衆国南部のものに近い。正面中 央がハイム家の者が使用する正面玄関 で、右端が会社関係の受け付けだ。

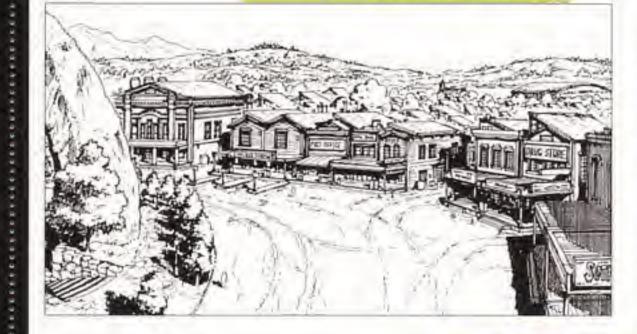


ノックス南駅

イングレッサ領の首都ノックス南駅と駅前のターミナル。TVシリーズ用の美術設定とは思えないほど、細部まで設定されている。

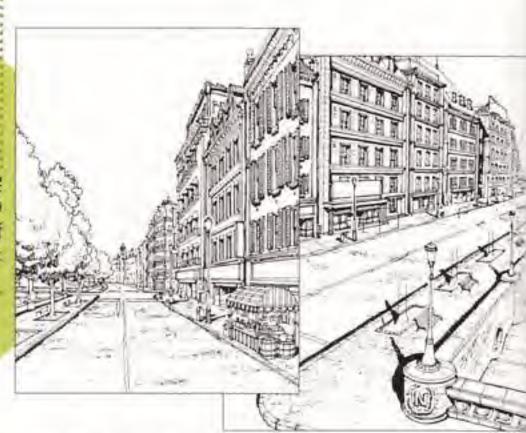
ビシニティの中心街

左端は町の中心にある遺跡 の一部。町は御輿の置き小 屋を中心に、囲むように成 立している。あまり大きな 建物は建てられていない。



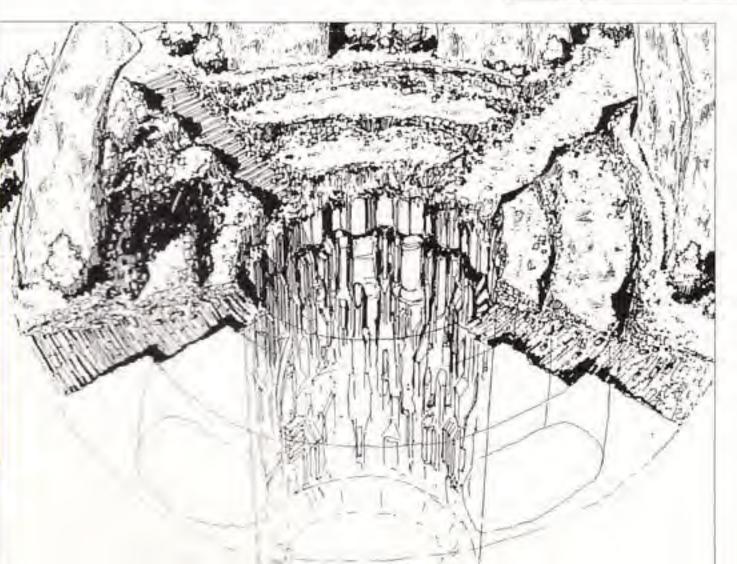
ノックスの川沿いの道

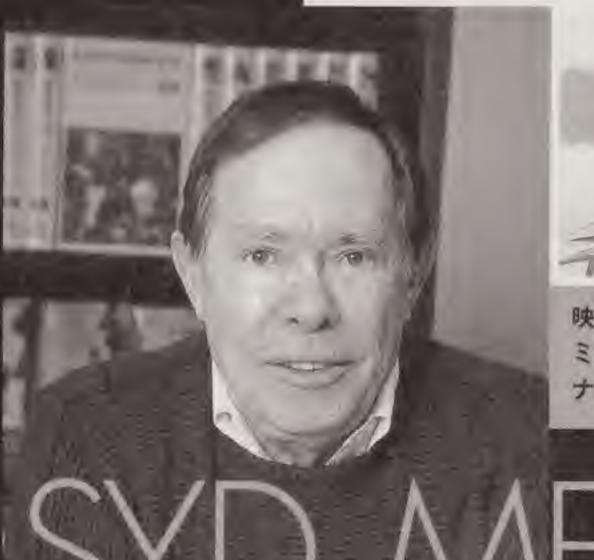
∀ガンダムとスモーが激突 寸前までいった、川沿いの 道の設定。付近のビル、街 灯、歩道など、細部にいた るまで設定されている。



御輿置き場跡兵器庫

御輿を納めている小屋の、 地下基地の設定。この基地 はデバイス・オペレーショ ン・コントロール・ベース と名称設定されている。







映画界をはじめ、多方面でその鬼才ぶりを発揮してきたシド・ ミード 今回の仕事 ∀ガンダム についての感想から、デザイ ナーとしての信条まで、あらゆる角度から彼に迫ってみた。

メカニックデザイン担当 **シド・ミード** インタビュー

profile

本名シドニャ・ジェイ・ミード(Sydney Jay Mead)。1933年アメリカ 合衆国ミネソタ州生まれ、未来工学デザイナーとして車のデザインから 出発し、SF映画、テーマバークなど現在も幅広い創作活動をこなす。

デザインに不可欠なリアリティ それは目的にとってのリアルさ

─ まずはじめに、「∀ガンダム」の試写 はもうご覧になられたと思うのですが、そ の印象はいかがでした?

「素晴らしかったです。自分のアイディア が、アートディレクション、アニメーター、 プロデューサー、作画、フィルム編集、音 響、と複雑なプロセスを通っていく、これ はとても胸が躍るものですよ。そして、自 分のデザインがストーリー作品の中で動き



回る、もうワクワクしてしまいますね。と てもよかったですよ。」

満足なさっていると?

「ええ、サンライズ社のアーティストやア ニメーターは、日本でもベストに入るので はないでしょうか。とてもいいものになっ たと思っています。」

――ところで、初めて見た日本のアニメー ションは覚えていますか?

「初めて接したのは'84年頃かな。サンラ イズ社で、ガンダムのポスターの仕事を受 けた時でした。何のシリーズだったかよく 覚えていないのですが、たぶん「Zガンダ ム」だったと思います。」

----『Zガンダム』ですね。とすると、最 初の「ガンダム」や、他の「ガンダム」シ リーズはご覧になりましたか?

「いいえ、サンライズ社と、エージェント からカタログをもらって目を通し、登場人 物やメカの雰囲気をつかみました。」

――「ガンダム」シリーズをビデオやテレ ビでご覧になることはなかったんですか? 「ええ、アメリカで「ガンダム」を見よう と思えば、まずビデオソフトを探して買う しかないんです。だからガンダム特有のデ ザインをよく知るために、サンライズの方 からビデオソフトをもらって見ました。そ れでやっと、このアニメではどういうスタ イルで、どのように背景とパランスをとり

ながらデザインが使われているのか、とい うことなどがわかってきました。」

―― ミードさんはこれまで車のデザインの ように、リアルに作れるものだけをデザイ ンしてきたということですが、今回のお仕 事はどうですか?

「それは、リアルとは何かということを考 える必要があります。リアルとは、その目 的にとってリアルであるということです。 車のように、実際に運転できるから何かが リアルだということもあれば、私がいつも 描いているような、平面的なイラストの世 界の中でリアルさを発揮するということも あります。だから今回の「∀ガンダム」で いうならば、プラモデルなどの実際に遊べ るおもちゃとしてリアルであり、アニメー ションのストーリーを形成するものとして もリアルなわけです。つまり二つの異なっ たリアルというものがあるんです。しかし 私は、発想というもの自体すでに非常にリ アルなものだと思います。あるアイディア が、ストーリーやテレビ企画、映画、おもち ゃなど、いろんなものに変換されていく様 子は、実に興味深いことです。しかしそれ はすでに相当にリアルな頭の中のアイディ アが、様々な形をとったまでのことです。 つまりリアリティとは、すべての人の頭の 中にあるものなんです。」



↑「機動戦士Zガンダム」OPフィルムより 写真のMSガンダムMk-IIをモデルに、ミード氏 はかつてポスターを製作したことがある。それが、 氏と日本のアニメーションとの出会いでもあった。

アニメーションのデザインでは スケール感覚は命である

――ミードさんは何度もハリウッドなどで 映画制作のお仕事をされてきましたが、ア ニメーションと実写映画の違いというもの は意識されましたか?

「ガンダムのシリーズ関係者や、プラモデ ルメーカーの人々、アニメのファンもたく さんいますし、改造モデルやジオラマが好 きな人もいますよね。そんな作品を愛する 人たちにとって、ストーリーは非常にリア ルなものなんです。それだけにスケール感 は大切に考えないといけません。私の心の 中でも、ガンダム世界はリアルな世界とし て出来上がっています。つまり、ガンダム は本当に20メートルの高さであり、頭部の 高さはたぶんこの部屋の天井くらいあって、 コクピットや腕の大きさもどれくらいで… ということは、デザイン上、常に頭の中に あるんです。このプロジェクトで描いたス ケッチの中でも、私はいつもスケールの中 に人間を置いています。それはストーリー 内でも、デザインで意図したものと同じよ うに見せてほしいからなんです。作品を見 るものにとって、リアルであるかどうか、 というのは最も根元的な問題ですから。」 **──ミードさんがデザインされた∀ガンダ** ムを初めて見たとき、ファンは大きな衝撃 を受けました。とにかく今までとは、大き く違っていましたから。何かベースとなっ たアイディアがあったのでしょうか? 「ガンダムをヒーローとしてつくることを

考えましたね。色は基本的にホワイトメタル系、それに青、赤、金色を織り混ぜる…これが今までのガンダムの伝統ですね。そこは変わらないと思っていました。全般的に、ガンダムのマシーンの前面はなめらかに、後ろ側はすべてメカニカルな感じにしました。前面でメカニカルなのはスロットの付いたマシーン部分だけ、後ろ側にはスラスター、バックパックウェポン、連結部が付いています。全体的な考え方としてもっとなめらかに、そしてディテール部分はこれまでのブロックを積み上げたようなスタイルでなく、表面に配置していくような感じにしました。これは私のアイディアでしたが……。」

顔のデザインには、何か強いモチーフのようなものはあったのでしょうか? 日本古来の兜をイメージしたという話を聞いたのですが。

「ガンダムはロボットであって人間ではありません。しかし、その頭部はヘルメットをかぶった人間のようだとは思いました。そのイメージから、外側のヘルメット部分は今までに比べて丸く、なめらかな形にしようと思いました。そして細かい部分をその表面にあしらい、何年もの間基本となってきた形から、より丸いヘルメットの感じを強調しました。しかし私も、これこそ究極のガンダムだ、とは考えていません。これがまた、新たなガンダムのスタートとなるのです。つまりこれから先もサンライズのスタッフたちが、これをある基準として受け継ぎ、また批判材料として新たな改良をどんどん施していくことでしょう。」





頭はヘルメットだということですが、 その中身もデザインされたのでしょうか。 例えば、ヘルメットは実ははずせるように なっているとか……?

「それもアイディアとしてありました。そのうちに富野監督のストーリーの中で出てくるかもしれません。しかし今のところ、ヘルメットの中のデザインは特に決まっていません。でも、パーフェクトグレードのマガンダムモデルが登場するなら、ストーリー内のスケールにリアリティを持たせるために、ヘルメットははずせるようになっているかも知れませんね。」

─「ガンダム」シリーズは、すべてプラモデルになっていて、とても人気があります。 今回の∀ガンダムですが、すべてのパーツが動くようになっていますね。それはプラモデルになることもお考えになってデザインされたのでしょうか?

「もちろんパーフェクトグレードシリーズ になることはとても意識していましたね。 メカニックデザインについては、スタート 時点から考えていかないと、うまくいきま せん。特にショルダーキャップについては 悩みました。構造が決まらなくて、スタッ フと徹夜で作業したこともありました。」

私の仕事は「ガンダム」世界の 出発点にして一つの過程である

――富野監督から、何かデザイン上の要望 みたいなものはありましたか?

「まず『∀ガンダム』の仕事をすることになって非常に幸運だったと思っています。 富野監督が私の熱意や、物事を細かく考えていくという方法論を買ってくれていましたから。でも、そうですね、細かい点についてはこうしてくれといったところもありました。例えばコクピットに関しては、もう少し上の方にして、腰のあたりにして、れ、とか。あとストーリー上の設定として、二人の人間が宇宙で2週間生きられる、一種の脱出用カプセルとして使える位の大きさにして欲しいというのもありました。」

— スモーはなかなか面白いデザインだと 思うのですが、これはやはり相撲取りがベ ースになっているのですか?

「そうです。実はこのデザインは、MSを デザインする過程で、初めの方に出てきた ものだったのです。もちろんスケッチはす べて東京にあります。誰かが、富野さんだ と思うのですが「それもいいねえ」と言っ たのです。そういうわけで、スモーも本編 に登場することになりました。」

一大河原さんがデザインされた最初のガンダムについては、どのように思われましたか?

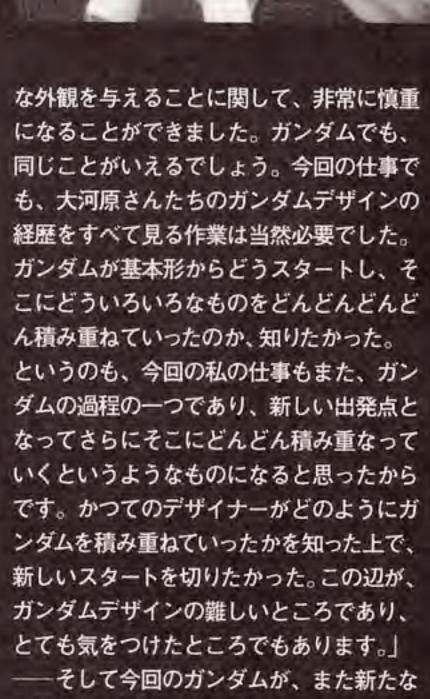
「彼のデザインはサンライズ社の記念碑ともいうべき、大人気を博したわけですよね。とても機械的で、ブロックのような腕に関節も露出している。非常にベーシックだと思いました。でも私がそこに強く感じたのは、それだけ機械的であるにもかかわらず、何かとても強烈な魂がこもっているということなんです。今回ガンダムのデザインをするにあたって、彼のガンダムを何度も見直し、腕や関節の形を研究しました。」

大河原さんのデザインは好きですか? 「とても好きですね。」

──∀ガンダムをデザインするにあたって、 サンライズさんの方から今までのガンダム についての資料を渡されたかと思います。 最初のガンダムですとか、Zガンダムです とか。これらのガンダムは大河原さんをは じめ、有名な日本のデザイナーが考えたも のですが、同じガンダムのデザイナーとし て、どのガンダムが一番印象に残っていま すか?

「ガンダム」は一体何処へ辿り着くのか…

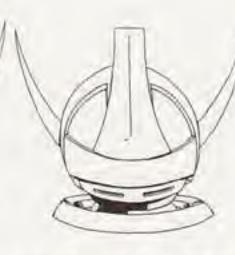
「一番なじみがあるのはZガンダムですね。 '84年のポスターの仕事がやはり最も印象 深いですから。でもそれ以来、ガンダムのシ リーズのことはずっと知らずにいました。 そして今回この仕事で関係資料を渡されま した。ガンダムの全カタログだったんです が、そこで私が気に入ったのは……えーと、 何という名前だったか……背中に大きな羽 根を付けていたんですが(※ウイングガン ダム0のこと、次ページ図参照)。 非常に ドラマティックなガンダムでしたね。私は 5年前にも日本でアニメーションの仕事を していまして、松本零士さんと西崎監督の 『YAMATO 2520』という作品だったの ですが、とても有名なアニメのキャラクタ ーである、宇宙戦艦ヤマトを改造したんで す。その時にも、ガンダム同様、ヤマトが アニメ文化、そして日本文化にとても大き な役割を持っていると感じました。アニメ という大衆文化において、ファンはとても 真剣ですね。あの仕事がきっかけで、人気 キャラクターについて考えることができま したし、今まであったものを生かしつつ、 そのキャラクターのスピリットの上に新た





出発点になるんでしょうね。





←↑∀ガンダム 今までのガンダムに比べ、かなり滑らかなラインが多用されている。頭部はヘルメットが基本イメージとなっているらしい。

シド・ミードに見える未来とは…

←コミック版「∀ガンダム」 コミックボンボンで連載され ている。ときた洸一氏のマン ガ「∀ガンダム」の単行本。 ニメとは多少展開が異なる。

素敵なデザインあふれる日本は 私にとって大いに刺激的である

日本のマンガ雑誌で「∀ガンダム」の 連載が始まります。アニメーションにとど まらず、日本のマンガ文化についてはどう 思われますか?

「ええ、マンガのことは知っていますよ。 講談社とはおつきあいも長いですから、マ ンガ部門のこともよく知っています。この マンガ出版の発達ぶりは、私たち日本文化 の外にいる者にとっては信じられない状況 です。サラリーマン向けあり、高校生向け あり、もう本当に多種多彩なマンガがあり ますね。マンガのスタイルは文学の形とし て非常に幅広いものだと思っています。と ても面白いと思いますね。」

新幹線やお寺など、日本の工業、建築 デザインの中で好きなものはありますか? 「こんな質問が出ること自体うらやましい ですね。というのも、アメリカにおいては、 見ていて面白い電車は1940年を最後になく なってしまいました。かつてはニューヨー クからシカゴまで走っていたレイモンド・ ローウェイの蒸気機関車というのがあった のですが、そのような楽しいデザインのも のは、もうほとんどないんです。その点、 日本には新幹線のような素晴らしい電車が ありますね。公共建造物でもよいデザイン のものがたくさんあります。私のようなデ ザイナーとしては、日本で美しいデザイン の公共建造物を見ると、とても励みになり ます。関西国際空港と大阪をつなぐ列車に、 ラピートアルファおよびラピートベータと いうのがありますが、これも素晴らしいデ ザインです。藍色で、まるで昔の「バック ロジャース (SFマンガ) に出てくる ロケット船のようです。まさに素晴らしい の一言です。日本とアメリカでは、鉄道と いう交通手段をとりまく環境も違うのでし ょう。それが結局、デザイナーたちのメン タリティの問題にも関わってきているのだ

と思います。」

- 日本車のデザインについてはいかがで すか?

「ええ、いいと思いますよ。正直なところ、 最近のアメリカのカーデザインには、がっ かりしているんです。GMやフォードの、 展示用の車も、生産されている車も、はっ きりいってとてもかっこ悪いと思います。 日本車で一番好きなのは、ホンダのシビッ クですね。とても気の利いた小型車だと思 います。あとはNSX、これもホンダだった かな? ツーシートのスポーツモデルで、 アメリカでは『アスファルトロケット』と 呼ばれています。性格的には両極端の2台 ですが、どちらもとても良いデザインだと 思います。

アニメのキャラクターはもちろん、車、時 計など、いろいろなもののデザインをされ てきましたが、これからデザインしてみた いものは何ですか?

「計画はあったけれども、実現しなかった デザインが二つあるんですよ。両方、日本 のテーマパークのようなものをデザイン したかったんです。チャンスはあったんで すよ……変な名前ですが、サイエンスフィク ションゴルフコースというのを千葉につく る計画だったんです。これが一つと、もう 一つは、大阪のプロジェクトでした。関西 新国際空港の建設がスタートしたときのプ ロジェクトだったのですが、JRの所有地 に、空港から大阪までつながる道路ができ るという話でした。その都市のテーマエリ アに建設されるホテルとか、レストラン、

を覆すものだが、それでいてどこからどう見てもガンダムである から大したものだ。ガンダムの可能性を感じるデザインである。





↑ビシニティの一般的な風景 「∀ガンダム」における地球には、隠れたところでエコテクノロジーが多用されている。例えばこの民家の屋根には、 太陽エネルギーを蓄積するためのパネルが敷かれている。

ベストイメージを創り出すこと それが私の未来への手紙である

ー ミードさんは主に、映画においても車においても、未来をテーマにデザインされてきていますよね。21世紀が来ることについて、そして未来のデザインについてのお考えはどのようなものでしょうか?

「私はものすごい楽観主義者だと言われて いましてね、いいことが起こるだろうとだ け考えているんですよ。もちろん、悪いこ とだって起こることはわかっています。い つだって悪いことは起こり得ます、自然界 でも、人間社会でもね。物事が起こる上で は常にさまざまな選択が強いられています。 だからこそ、ベストなイメージをつくるの が私の仕事であると考えています。 正し いことをすれば、良い結果が得られると 言っているようなものです。どちらにせよ 悪いことは起こるのですし、起こるかもし れない悪いことについて、絵を描いたり考 えたりする時間は私にはありません。悪い ことは起きるんです。人間の知性、人間の デザイン、人間の野心、私たち人間の精神 のために、可能な限り、ベストな未来をイ メージすること、これが私たちの仕事なの ではないでしょうか。」

この作品でも取り上げられているところですが、人類はいつか宇宙に住むようになると思われますか?

「ええ。ロシアではミールが何年間も軌道に乗っていました。それが可能であることが証明されたわけです。墜落したら一巻の終わりですけれども(笑)。今度はそれをもっと大きくすること、そしてたぶん月に行って、コロニーを作ることや、人が火星に行くこと、それが次の大きなプロジェクトになるでしょう。」

一 富野監督が、ミードさんには「ガンダム」宇宙世紀の歴史を把握しておいて欲しいとおっしゃったそうですね。アニメで、

百年間の宇宙史といったものをストーリー 上持っているというのは非常に珍しいケー スだと思いますが、ミードさんはどう思わ れますか?

「私は作家ではないですから、ストーリーについては、富野監督の原作を読んで考えるだけですね。非常に難しい話だな、とは思いましたが、私からあれこれ言うことはありません。ただ表現方法としては、新しい「∀」の世界では地球もレトロな感じのセットで、エコテクノロジーなどがふんだんに使われていますね。あれには監督もこれはアイディアとしても、ストーリー表現としても素晴らしいと思いますよ。そういう意味で、富野さんがストーリーを書いてくれていてよかったですよ(笑)。」

日本のアニメでは、よく人間型で、2本足で歩くロボットが出てくるんですが、 そうしたロボットのデザインについてはどう思われますか? また、どういうデザインのロボットが最も機能的であると思いますか?

トという人は、あまりいませんよね。でも、 そういう機械だって実際にはロボットです し、ロボットと呼んでいます。そういう類 のロボットのことを、英語では「オートマ トン」(automaton)と言いますが、これ は「自動人間」(automatic man)とい う意味なんですよ。日本文化では、人間 のように手足関節のあるロボットが、アニ メーションとか、小説とか、おもちゃなど の世界にもよくでてきますね。今のところ、 ロボットというものをそんなふうに扱う文 化は他にはないと思います。これはとても ファンタスティックな文化だと私は思いま すよ。」

実際に、日本の自動車メーカーのホンダが、P2、P3という人間型ロボットを 開発しましたね。

「最近のテクノロジーの進歩には、目をみ はるものがありますね。かなり前の話です が……あれば'85年かな、筑波で開催されて いた科学博覧会を見にいったことがあるの ですが、そこで歩行ロボットを見たんです。 それが私の見た第1号ですね。第2号はラ ジオコントロールされて自立歩行するもの でした。そしてこれはつい最近の話ですが、 ソニーで AIBO という4本足のペッ トロボットを見せてもらいました。ロボッ トはどんどん知能を持つようになりつつあ るし、人間のように2本足でバランスを取 れるようになってきています。近い将来、 きっとロボットの友達ができるでしょう。 ガンダムのように、身長20メートルという わけにはなかなかいかないでしょうけれど、 まあ、2メートルくらいなら、友達として もつきあいやすいですしね (笑)。」

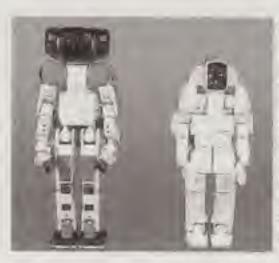
本日はいろいろ楽しいお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

(聞き手・コミックボンボン編集部ほか) (撮影・山田裕之)

1999年 春



DMEAD



★・ホンダ人型ロボット
 P2 (左)・P3 右
 人間と同じく2本の無
 2本の脚を持ち、手作業および自己半節による二足歩行が可能である。P3 は全高160 m
 重量130 kgの小型にを実現しており、きらなる改良が期待される。



「ガンダム」シリーズに関しては 久々に現場復帰し、 これまでの「ガンダム」とは ひと味もふた味も違う 刺激的な作品を見せてくれている 富野由悠季監督。 はたして、そこには考え方の 変化があったのか? また、「∀ガンダム」における 監督のねらいは、どんなところにあるのか? 今回はその辺りを 深く突っ込んでうかがってみた。



YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW

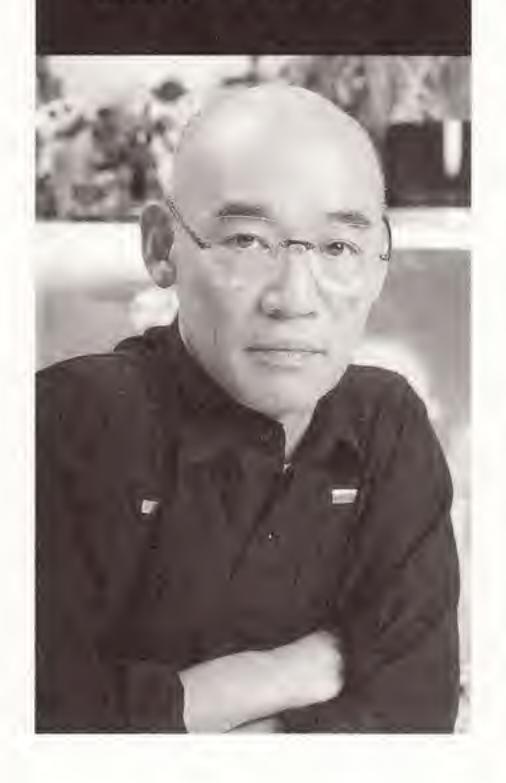
総監督

富野由悠季インタビュー

これ以上アニメというジャンルを痩せ細らせないために……

一まず最初に「∀ガンダム」の第1話を観た時の正直な感想なんですが、今までの「ガンダム」シリーズ、そして富野さんの作品と比べてかなり雰囲気が違ってるな、と思ったんです。特に人物や自然の描写に、ある種名作アニメ的な穏やかさみたいなものが感じられて、これまでの富野アニメとは何か切断されている印象をもったんです。だから、その間に富野さんの中で、考え方や心境にかなりの変化があったのかな、という想像をしてしまったのですが?

富野 心境が変わったというなら変わったと いえるかも知れません。簡単に言っちゃうと やはり歳をとったことで反省しなきゃいけな いことがあった、それだけのことなんです。 どういうことかというと、後続のアニメ作品 というものを世評や社会相からとらえた時に、 いいことはちっとも真似されないのに、悪い ことばっかり真似されてきてしまっているこ とに気づいて、本当に反省させられたのです。 つまり、映画を作る上での方法論とか企画論 を考えた時に、たとえビジネスとしてスポン サーを必要とする作品であっても、もっとい ろんなやり方があったんじゃないかと思えた のです。本来なら、後続の人たちが、僕たちの 方法論とは違う形の作品を観せてくれたり、 もっとジャンルの幅を広げてくれるもんだと 信じていたんだけれども、実際そうはならな かった。僕個人としては、多くの方法論の中 から一つのやり方、ジャンルを示しただけの つもりでいたのに、結局そうはならず、全然 違う方向に進んでいってしまったと感じたの



です。要するに、一つの枠組みの中で100のカテゴリーを作ってきただけに過ぎないんじゃないか、という気がしたんです。これは何も伝えてこなかったことと同じ意味だし、新しい方法論を示せなかった僕ら自身にも責任があるんじゃないか、という反省がものすごくあったのです。だとしたら、もっといろんなやり方、もっと違う方法論やジャンルがあるということを示すしかなかった。だから「∀」のような作り方をしてみせたんです。

それが心境の変化といえば、そうなんだけ ど、それ以前に、やっぱり歳をとったんだと 思います(笑)。これは、歳の功というよりも歳をとれば歳をとったなりのリスクというものがあるんですが、リスクを承知でやりました。だから、怖いんです。でも、これ以上アニメというジャンルを痩せ細らせないためには誰かがリスクを背負ってでもやらなくちゃいけないという気分なんです。

- 『ガンダム』20周年を機にテレビの『ガ ンダム』新シリーズを作るという話を最初に 聞いた時、おそらく富野さんは受けないんじ やないか、断るだろうと思っていたんですよ。 富野 そのとおりです。3年位前までは、基本 的に受けるつもりはありませんでした。けれ ども20周年事業というのが企業先発で始まっ て、一体何をやるんだろう、と思って話を聞 いているうちにヤル気になったんです。どう いうことかというと、一つのところで100の商 品を売ろうとしている、これは売れないだろ うと思ったのです。もっと別の価値を付加し なければいけないのに、それを100人の人間が 集まって誰もやっていない。そのことが見え てきた時に、とんでもなく薄ら寒くなったん です。でも「それは間違ってるよ」といくら 言っても分かってもらえない。ならば、薄ら 寒く感じている奴がやってみせるしかない。 ものすごくハイリスクだし、討ち死にするか もしれない。けど討ち死にするのが僕だけで 済むんだったら構わない、と。だから、今に して言えるのは「やるしかなかった」という のが、本当のところだったんです。

一で、富野さんが監督を引き受けられると知って、なおかつ富野さんが「今までのガンダムを全否定しながら全肯定するガンダムを作る」と言っているというのを、伝え聞いてはたしてそんなことができるのか? と思っ







たわけですよ。

富野 いや、それが実現できているとは今で も思っていません。ただ方法論としては、そ れを基本的なテーマとして揺るぎなく掲げ続 けてやっている、ということは確かです。し かし、それができたとしても、作品として成功 するか否かということとは全く別問題です。 ただ、狙いとしては間違ってなかっただろう し、少なくともスタジオ作業の面から見た時 に60点から70点くらいの割合で成功している と思います。何故そう言えるかというと、そ れは僕の評価じゃないんです。一番分かりや すい言い方をすると『∀』を作る前には、ス タジオのスタッフみんなが「もうガンダムを やるのは嫌だ」って言ってたんです。それが 3、4 か月経って、そういうことを言う人がい なくなったという結果を見てのことなんです。

必要だと思った他ジャンルのスタッフとの「異種格闘技」

一あと、実際に『∀』が立ち上がることが 決定し、スタッフを知って驚いたのは、シド・ ミードさんとか安田朗さんとかビジュアルの メインの部分やその他の部分においても、外 部の人材を大胆に起用していることでした。 その辺はどういう意図だったんですか? 現 場のスタッフからの反発とか抵抗はなかった んですか?

まぁ、閉塞状況を突破して新しいものを創造するには外部の血を必要とするということは理解できるし、これも、さっきも富野さんがおっしゃっていたように、本当なら若い世代の作家たちがやってこなければいけなかったことではあると思うんですが。

富野 そうだと思います。ただ、それに関しては、僕たちも同罪で、僕たちの責任でもあるんです。あと、実は日本のアニメ業界は意外とそんな大所帯ではない。抜け落ちていく人が相当数いるんです。だから、人材が豊富にいるというわけではないんですよ。

それから、外部の血の導入についてですが、 こういうことです。人間が個として一番安住 できることというのは、個人の感覚で分かることだけの世界に居続けることなんです。たとえばアニメが好きだとしたら、それ以外のものを遮断してタコツボに入ることによって永遠にオタクであり続けることができる。でも一方では社会のコングロマリット化はどんどん進んでいく。だから以前は、それぞれのタコツボをデジタルなネットワークでつなげればそれでいいじゃないか、と思っていた。けれども、そんなことでは人間生きていけないということが、実をいうと安田君を見てて分かりました。そして、ミードさんの立ち居様を見ても分かったんです。

つまり「なんか閉塞状態に陥ったぞ」と思ったら、何をやったらいいのかというと「異種格闘技」をするしかないんです。その勘だけで、ミードさんや安田君に声をかけたら、やってもいいと言うし、やってみると、どうやらみんなが気分がいいんですよ。ミードさんや安田くんの存在が、僕らアニメの現場の人間にとって刺激になっているし、また、彼ら自身にとっても、違うジャンルの仕事をすることが面白くて、刺激にもリハビリにもなっているらしいと感じられたんです。

それで、分かったんです。ものを作るということは、本来そういうことなんじゃないのかと。様々な異種のものが混じり合い融合して一つのものにできあがっていく。昔話みたいな物語にしても、おそらくいくつもの違った要素が一つに組み合わさってできていったんじゃないか。ですから異種格闘技というのは決して特別なことではなく、ソフトを作る時には、本来含有されているものではないでしょうか。それをミードさんや安田君はとてもよく分かってくれました。そして、実はスタジオもそのことを分かってくれたんです。

抵抗があったのはシド・ミードや安田朗という名前だけが先行していた最初の1、2か月だけです。実際に1回目の絵の原稿が上がってきた時にだいたいケリがついてしまった。「おや、これの方が面白いぞ」っていうことになった。アニメーターだってバカじゃあり

ません、自分たちが分かりきった絵でまた半 年やるの、1年やるのって、続けていくのは 辛いんですよ。そうじゃないことが分かった 時、みんなすごく楽になりました。

つまり、スペシャル化の流れで自分たちの 首を自分で絞めていた20年があって、むしろ 僕たちは固まってしまっていたんだというこ とに気づいたんです。

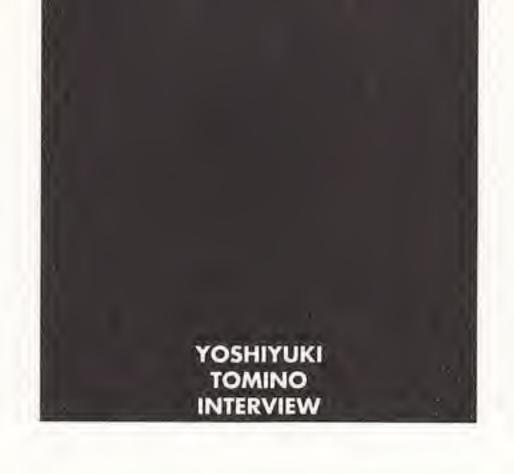
だから今は、こういう異種とのコンビネーションによって、固定化された状況をほぐさなければならないのです。アニメ業界でこれを今までやってきたのは宮崎駿さん高畑勲さんだけです。それをお二方だけにやらせておくのは、酷ですよ。だから僕たちも今それをやっているし、後続の人たちにも真似してほしいんです。

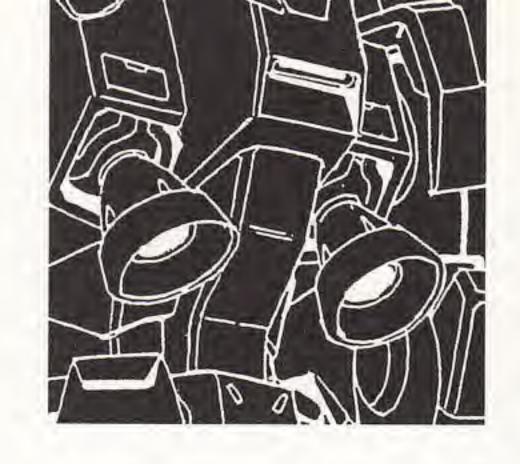
ところがです。そのことをなかなか理解してもらえなくて困っているんです。特にアニメ誌の編集者にこのことを理解している人がほとんどいない。『∀』のスタッフ編成を見て「これは業界の歪みの表れだ。このスタッフで一体何ができるんだ」と規定した人がいます。これは、とても残念で、不幸なことだと思います。もっと怖いことを言えば、今のアニメ誌に携わっている人のほとんどがそうだというだけでなく、決して口には出さないけれど、我々の世代の者もみんなそうなんです。でも、それを非難できない。何故なら、僕もそう思っていたから。

しかし、この方法論は真似してほしいんです。ほかの人にも是非やってもらいたい。 差対に損はさせないから、と思っています。

一たしかに、そういう意味では、シド・ミードさんや安田さんの存在というのが『マガンダム』を今までの『ガンダム』の縮小再生産ではないんだ、先ほど富野さんがおっしゃってた、これまでの『ガンダム』を全否定しながら全肯定するということを、具体的な「絵」でもって、ものの見事に表現していますよね。富野 そう言っていただけると、とてもありがたいです。だけど、それをただの褒め言葉だけにしてはいけない。そして、こういうス







タッフリングを単に「ガンダムだからできた んだよね」ということで切り捨ててほしくな いのです。また、創り手としては、こうじゃ なきゃ本当はものなんか作っちゃいけないん だ、ぐらいの自覚にまでもっていく必要があ ります。

だから、とんでもない損なクジをひいてし まったな、というが実感です(笑)。

損なクジというのは?

富野 だって、もし次があるとしたらです。 こういうふうに次もやらなければいけないと したら「ほかに誰がいるんだ?」ってことで す。そんな簡単には才能は見つからない(笑)。

人間の持つ多面性をそなえた キャラクター作りをしたかった

では、作品の内容に関してのことに移り ますが、『∀』はこれまでの『ガンダム』と 比べて、地球の側と宇宙植民の側との軋轢の 物語という構造の点では同じでも、決定的に 違うのは、そのベクトルの向きが全く逆だと いうことです。今までは、地球から宇宙へと いう指向性があったんですが、今回はその反 対で、月とはいえ、宇宙から地球へという方向 になっている。月に植民していた者たちが地 球に戻りたい、今度は地球に植民したい、と いうことですが、この着想には驚きました。 富野 はい。でも、その着想というのは僕が 思い付いたわけではなくて、初期のシナリオ に参加していたライターの千葉(克彦)君が提 案してくれたことなんです。「∀」のストー リーラインを考えていて「今までのガンダム を全否定しながら全肯定する、何かいい方法 はないか?」って号令を出してた時に、スタ ッフの側から嫌がらずにそういう形でアイデ ィアが提供されたことは、その考えが間違っ てなかったということも含めて、とても嬉し かったですね。自分の持っていた地球サイド からの発想だけだったら『∀』は、こうはな らなかったでしょう。僕にとっては、今まで とは違う要素が入ってきたことでエンジンが かかりました。また、そのことがロランとい

うキャラクターを作る上での、決定的な下地 になったわけですからね。その提案をライタ 一陣からしていただけたということは、すご くありがたいことだと思っています。

あと、富野さんは「大人の疲れを癒すような言葉を物語の中で見つけられたら」というような発言を制作発表会の席でされていますよね。その辺の意図というのは?

富野 一番分かりやすい言い方をすれば、オ ウムのサリン事件みたいなことがああいう形 で顕在化したが、それまで容認してきた社会 構造と、それを受け入れようとするような若 者たちがいるという今の日本の世情は、かな り鬱病になっているんじゃないか。ひょっと したら社会全体が異常という所に踏み込んで いるかもしれない。だとしたら、少し気持ちの いいものを観せてあげたいと思ったからです。 ーキャラクターについてなんですが、今ま での富野作品には、エキセントリックなキャ ラが登場することが多かったんですが、『∀』 の場合、主要キャラのほとんどがノーマル ですよね。特に主人公のロランなんかは素直 というか、健全というか、ごく普通の少年と いう風に設定されている。

富野 そうかな、今までの主人公ってそんな ヒドかった(笑)? 僕としては、ごくマトモ な性格のつもりでいたんだけど……。

― いや、変だとかそういうことではなくて、 必要以上に、悩んだり、気張ったり、コンプ レックスを持ったりとか、そういうことがな い、という意味で、です。

富野 あのね、物語を作る上で、一人の登場人物に、一つの性格をかぶせて、キャラクター設定をするというのは、どうやら創り手の都合なんですよね。そういう意味で、われわれは今まで、キャラクターの作り方を間違ってきたんじゃないかな。現実の人間というのは、われわれが想像している以上に耐久力があって、いろんなことをやる存在なんです。この人はこういうキャラクターだから、こういう性格だから、一つのリアクションしかない、なんてことはないでしょ? 一人の人間

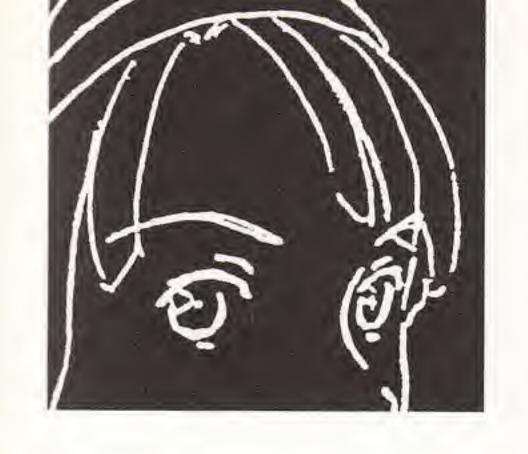


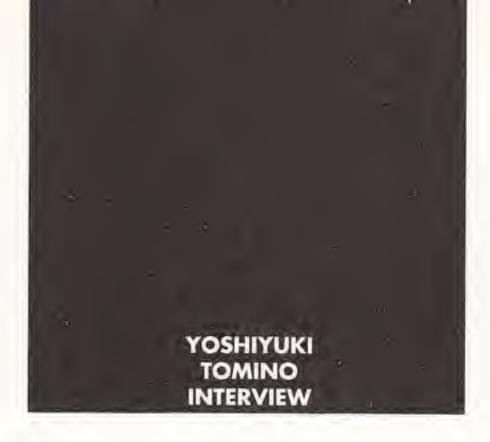
でも、いろんなことをやるんですよ。むしろ、いろんなことをやるから、狂わずに鬱病にならずに、死ぬまで元気でいられるんです。そのことを、とにかく一度きちんと描いてみたかったんです。

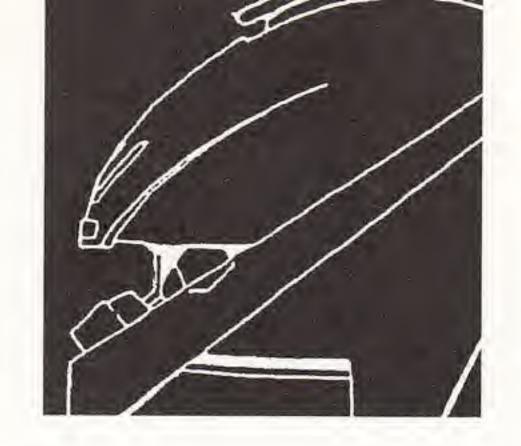
これこそ「年寄りの目」というのでしょう。 若い時は、そんなことも考えないで突っ走っ ていくだけで済んでいたけど、それほど簡単 なものでないぞ、ということが分かった。

そうすると、若さの持っている特権というか大事な点が見えてくる。つまり「自分ではそれほど意識していないかもしれないけど、お前たちは自分の体を使って、いろんなことをやってきただろ。また、やれるだろう」と。だから、そのことをもう少し具体的に物語の中に取り込まなければいけないと思って『ブレンパワード』のあたりから手習い始めて、今回のロランやその周辺のキャラでやっているんです。僕としては『∀』の人物描写がかなり成功してるな、と思っている点は、そういう部分なんです。

また、それはアニメに出てくるキャラクターの問題だけではなく、10代から、頭の硬くなり始めてる30代までの人たちに「我々には、いろんな面があるんだ」ということを知ってほしいからです。むしろ、人間の持って







いるそういう多面性を賛えたいんですよ。

一なるほど。たしかに一人のキャラがいろんな要素を持っていて、一面的でない、類型化されていない、ということは言えますね。たとえばロランの女装がそうですね。ロランは女装することも、ローラという女性名でよばれることも、平気で受け入れてしまう。

アムロだったら、ああはいかない。抵抗す るし、イジけちゃうかもしれない(笑)。

富野 だから女装趣味も含めてなんだけど、 なんでそれをアッケラカンとしておもしろが れないのかが、僕には分からないのです。そ れは誰にでも、みんなにあるはずなのに、な んでそれをエッチな部分としてとらえるの か。女装って言えば、オカマとかホモとかに すぐなっちゃう。もっと言えば、S M雑誌レ ベルにおとしめてしまう。これはとてもイビ ツですよ。

だって考えてみてよ、女ってこの30年男装趣味なんですよ。男の女装を笑うように女がジーンズをはくことを笑う人って今います?いないでしょ。これはとってもオカシイし、ものすごくバランスが悪い。だったら女がジーンズはくみたいに男が女装したっていいじゃないか。これを誰も言っていないよね。それは、われわれの視点がどこかで狂ってるということなんです。

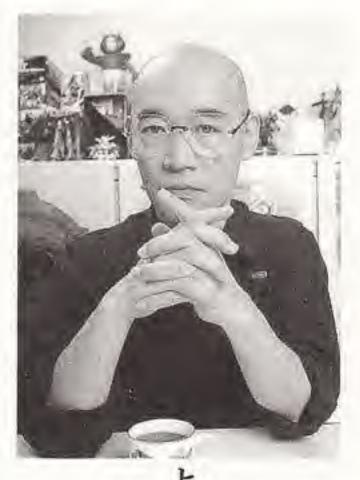
これは『∀』をやっていて分かってきたことだし、20年前に『ダイターン3』で破嵐万丈が女装した時の気分と決定的に違うんです。

たとえば、日本の神事とか祭とかにしても、 女装とは言わないまでも男が化粧したりする のはどこにでもよくあることだし、別に、ち っとも変なことではなく健全な行為だった。

そのように人間は自分の持っているいろん な部分を、うまく切り替えながら、使い分け ながら生きているんです。それを一つのもの に押し込めてしまうのは、間違いなんです。

だから、そうした人間の多面性というのを キチンと踏まえた上で物語やキャラクターを 作る必要があるんです。

それにはもう一つの意味があって、作品自



より豊かな方法論を示したかった

体もそうでなければならないという点です。
『▽』に関して言えば、アニメであっても、視聴者の対象を子供だけとは、限定していません。というか、視聴者の対象を10歳から37歳くらいまで、と幅を持たせています。だとしたら、物語の構造の中に、今言ったようなことを、きちんと取り込んでおかなくてはいけない。つまり、なにか一方に片寄ったものであってはいけない。たとえアニメであっても『ガンダム』であっても、単にロボット物やメカ物でもいけないし、エッチだけでもいけないし、少年物だけでも、少女物だけでもいけない。

――要するに、作品も多面的であるべきだ、 ということですね。

富野 そうです。何故かと言えば、今の30後 半位までの年代の人は、アニメを観ることに 抵抗がなくて、眼の端のどこかでヒョイ、ヒ ヨイっと観ているんです。だから『∀』とい う新しい『ガンダム』が始まって、彼らがそ れを観た時に「ああ、メカだけのものを、同 じようなロボット物を、こいつらまだやって るよ、20年も」と思われたくなかったのです。 35歳の普通の感覚を持った人が観て、馬鹿に されるようなものを、作りたくなかったんで す。今までと同じような作り方をしていたら、 きっと1クールで放送打ち切りになっていた と思いますよ。その危機感をすごく感じてい ました。オモチャ屋の基準に則っただけの作 品を作ったら、絶対に2クール以上もたない と思ってました。これはプロフェッショナル な目線からの、決定的な勘です。だから、『∀』 のような作り方をしたんです。ものすごく際 どいことをやりました。また、これから以降 打ち切りにならないためにも、やりつつある。

でも、分かってもらえないだろうなぁ……。 だから、今言ったことの本当の意味を、これ から作品を提供するスタッフには10年かけて 考えていってほしいんです。

今、これ以上のことは言えません。

一女性、男性ということで言えば、今回の『∀』では、主人公こそ男の子ですが、むしろ女のキャラクターがメインに据えられ、物語が展開しているという印象を受けます。ディアナやキエルにしても、平和を志向する非常にしっかりとした考えを持っていて、その周りで男たちが右往左往している。富野さんとしては、これからの時代にとって、そうした女性原理というものが大切なんだ、というお考えがあるわけですか?

富野 もちろん、そうです。でも、僕は男で すから本当は気にいらないんです。そういう 作り方は決して好きではありません。だけど も、そうせざるを得なかったということです。

なぜかというと、ほかにもいろんな現象があるんですが、一番分かりやすいから引き合いに出しますが、オウムの事件がいい例で、男の論理とか男性原理のダメさというのが、あそこでも見事に暴かれちゃった。つまり、



YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW 鬱病の時代に必要な女の穏やかさ



戦後50年で男社会が決定的に破壊されたんですよ。だから、今、男から物語を発信したら失敗すると思いました。下手をすれば、女からも同性からも「ああ、また男が失敗してるな」って思われるような物語にしかならないから女性に比重をかけたのです。

そして、一度「女性性」というものをキチっと見据えて、その視点というのを持っていかないと、まだ男はもっとバカをやりますね。政治や経済も含めて社会のあらゆるシステムを、もう一度、女性性の観点からチェックしなければいけないんだけれど、いまだに全部男の論理です。これはきっと、そのうちヒドイ目にあうでしょう。もうちょっと穏やかにやる方法を、我々は手法として手に入れなければならない時期にきている。そういう意味も含めてターンA(最初の"A"からもう一度)にしているんです。

困難な状況を突破する言葉や方法論を見いだせない「現在」

――「∀ガンダム」の際立った特徴の一つと

して、「戦い」を舞台とした、いわゆる戦闘

物ではあるんだけれども、たとえば今までの 『ガンダム』の時の地球連邦とジオンのよう な強大な勢力同士の戦争というか、明確な対 立軸がない形で物語が進んでいく、というこ とが挙げられますよね。つまり、戦争なのか、 戦争じゃないのかが、よく分からない状況設 定になっている。これは、ドラマ作りとして はかなり困難なことではないかと……。 富野 だからね、そういう考え方が、そもそ も男的すぎてダメなのさ(笑)。もちろん正直 最初は困難でした。僕も「こんなんで、続く わけねぇ!」って思ってました。けれど、少 し慣れてきました。そしたら逆に、こちらの ほうが物語としては面白いだろうな、という 要因が、僕の立場としては見えてきたんです。 それは分かります。ただ僕が聞きたかっ たのは、何故あえて困難な方法をとったのか ということなんです。以前、富野さんとお会 いした時、ペトナム戦争が泥沼化していった

理由について話されてましたよね。和平交渉をしている最中に戦闘があって、それが兵士の意識の違いやお互いの誤解が生んだ結果だった、という話です。だから現実の戦争に対する富野さんのそういう認識からだったのか。

また、これは多少うがった見方かもしれませんが、富野さんの時代認識として、東西の冷戦構造が壊れて、それこそ強力な二大陣営の対立構造が崩壊して、平和になるかと思ったらとんでもなくて、かえってそのことで、戦争ともいえない紛争が世界各地で起こってしまっている、そういう平和なんだか戦争なんだかよく分からないような、今の世界の現実の状況とダブらせようと考えられたのか? 富野 それは全然うがっていません。おっしゃる通りです。ただ問題なのは、そういう状況であることを認識しているんだけど、その状況を突破できる言葉や方法論を持ち合わせていないので、みんなが、特に、男が困っているということなんです。

だからと言って、女性性のところに限りなく近づいていって突破できるとも思ってません。この歳になると、女に対して、それほどおめでたくも感じてませんし、女神様が出てきて一発勝負で全部が解決できるほど簡単なものではないということも承知しています。けれども、女性が属性として持っていて、決定的に男が真似できない部分というのがあります。女ってのは「決して絶望しない」らしいんです。男は勝手に絶望する。だから、絶望しないで「なんとかなるや、明日も」と思

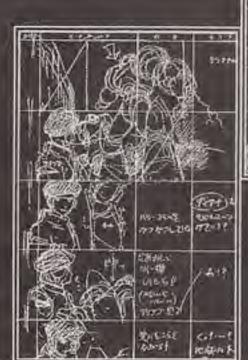
えることが、簡単に言うと、ひょっとしたら 男たちに英知を思いつかせるんじゃないかな、 と。今、我々は悔しいけど女の性の中で、も う少し泳がせてもらう必要があるんでしょう。 その間に男は、もっと勉強して、男を鍛えて いかなければならない。それまで女の人には 待っててほしい。女が女でなくならないうち に、なんとか男は男になる努力をしなくては。 一女が女でなくなっちゃうんですか? 富野 そう。ボヤボヤしてたら(笑)。でも、 それじゃ面白くもなんともないでしょ。

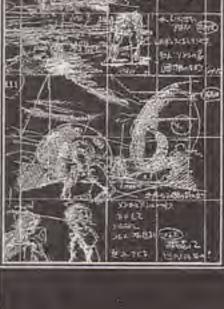
もう一つ重要なことは、オスとメスがなく なっちゃって、みんなが中性になるっていう ことは、どういうことかというと、種として の自滅の道なんです。少なくとも生物にとっ て、単なる細胞分裂ではなく、オスとメスに 性が分化したっていうのは、種として存続す るために遺伝子が編みあげたシステムなんで すよ。これを知恵やシステムでもって中性化 させていったりするということは、核爆弾以 上に人類を滅びさせる要因になる、と僕は思 ってます。

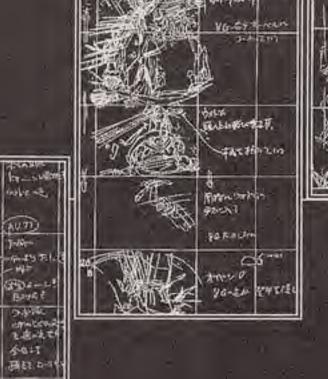
――なるほど、それで「男は男、女は女」っ ていう歌が出てくるんですね。

富野 つまり、それぞれの性が、ちゃんと輝 くようになってほしいんですよ。だけど今、 それは絶対無理だろうし、そのことの責任は 我々にもあるんです。でも、我々の責任以上 に、どうにもならないことが、実は理由にな っているのです。どういうことかと言うと、 65歳以上の人間が人口の3分の1だか4分の 1 だかを占める社会になってしまったら、男 と女の性がもう輝かないだろう、という予感 がするんです。老人をここまで増やしてしま ったシステムを作ったのは、我々の責任では あるけれども、これはしようがないことだし、 不可抗力だったという言い方もできるでしょ う。でも、これからの50年は辛いでしょうね え。少なくとも50年前100年前の倫理とか手 法がもう通用しなくなったということは言え るのですから。

(以下、次巻。聞き手・大徳哲雄)





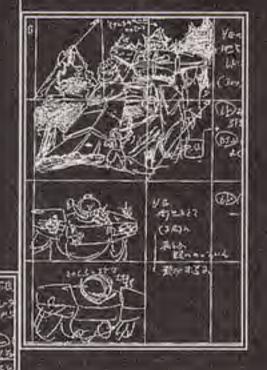


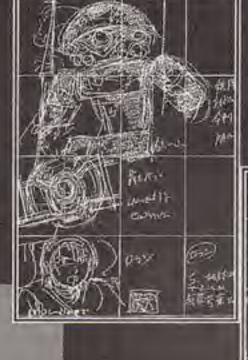
TURN "A" GUNDAM

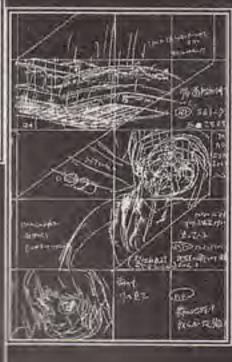
FFICIAL ARWO







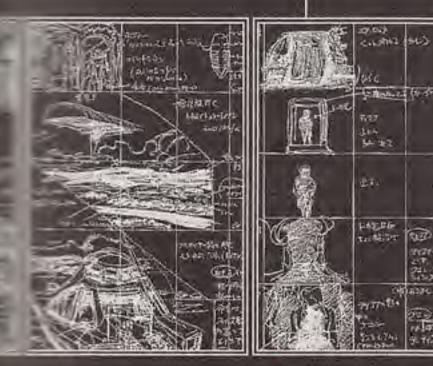


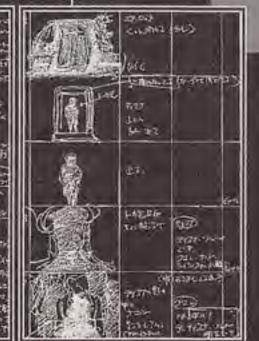




(istura)







EPISODE 1

月に吠える

TRAILER

ボク、ロランとキース、フランは地球に降ろされた。 それから2年、お嬢さん方の暮らしを見ながら地球になじんでいくボクは、 この素晴らしい地球にみんなで帰ってきてほしいと叫んでいた。

- □脚本/星山博之
- ●絵コンテ/斧谷稔
- ●演出/渡邊哲哉
- ●作画監督/土器手司
- ●放映日/1999年4月9日



1

メ銀髪に浅黒い肌。顔は一 見すると少女のようでもあ る。そのせいか、グエンに は「ローラ」という女性的 なあだ名を付けられる。 ロラン・セアック

月の民、ムーンレィスの少年。地球に降下し、ハイム家の運転

手として働いていた。マガンダ

ムのパイロットとして、月と地

球の戦いに深く関わっていく。 『∀ガンダム』の物語は、彼の

視点で語られる。

15歳

→フラットで地球に降下した時のロラン。前髪はきちんと整えられている。ヘア バンドは2年たっても変わらずに愛用している。

月に住む人類・ムーンレィスの少年、ロラン・セアックはキースとフランと共に地球に降りる。目的はムーンレィスの本格帰還の前にモニターとして生活することだった。 北アメリア大陸のビシニティに降り立ったロランは鉱山労働者となるためハイム鉱山を目指す。途中の川で水浴びをしたロランはおぼれてしまい、ハイム家の姉妹に助けられた。

この出会いによって、ロランはハイム家で働くことになる。毎日の生活で接する文化や自然は新鮮な感動だった。そして2年が過ぎ、ロランはハイム家の運転手となる。成人式に

も参加出来ることになり、地球での生活は夢 のように過ぎていくのだった……。

▼ガンダム』の舞台となっている地球は、 アムロやシャアが活躍した地球の未来の姿だ。 ただし、少なくとも数千年、場合によっては 数万年の時間が経っているとされる。 宇宙世紀やアフターコロニーなどと称され た時代は地球を疲弊させ、人類を宇宙に四散 させたという。これらの時代は、忌まわしい 記憶として人類の意識から消し去られたのだ。 この時代の人間たちは、その後も地球圏に 残り続けた人々の子孫なのである。 金魚

↓ロランが月から持ち込ん だ宝物。日本の昭和時代の 前半に流行したブリキの金 魚にそっくり。フリーマー ケットで買ったらしい。

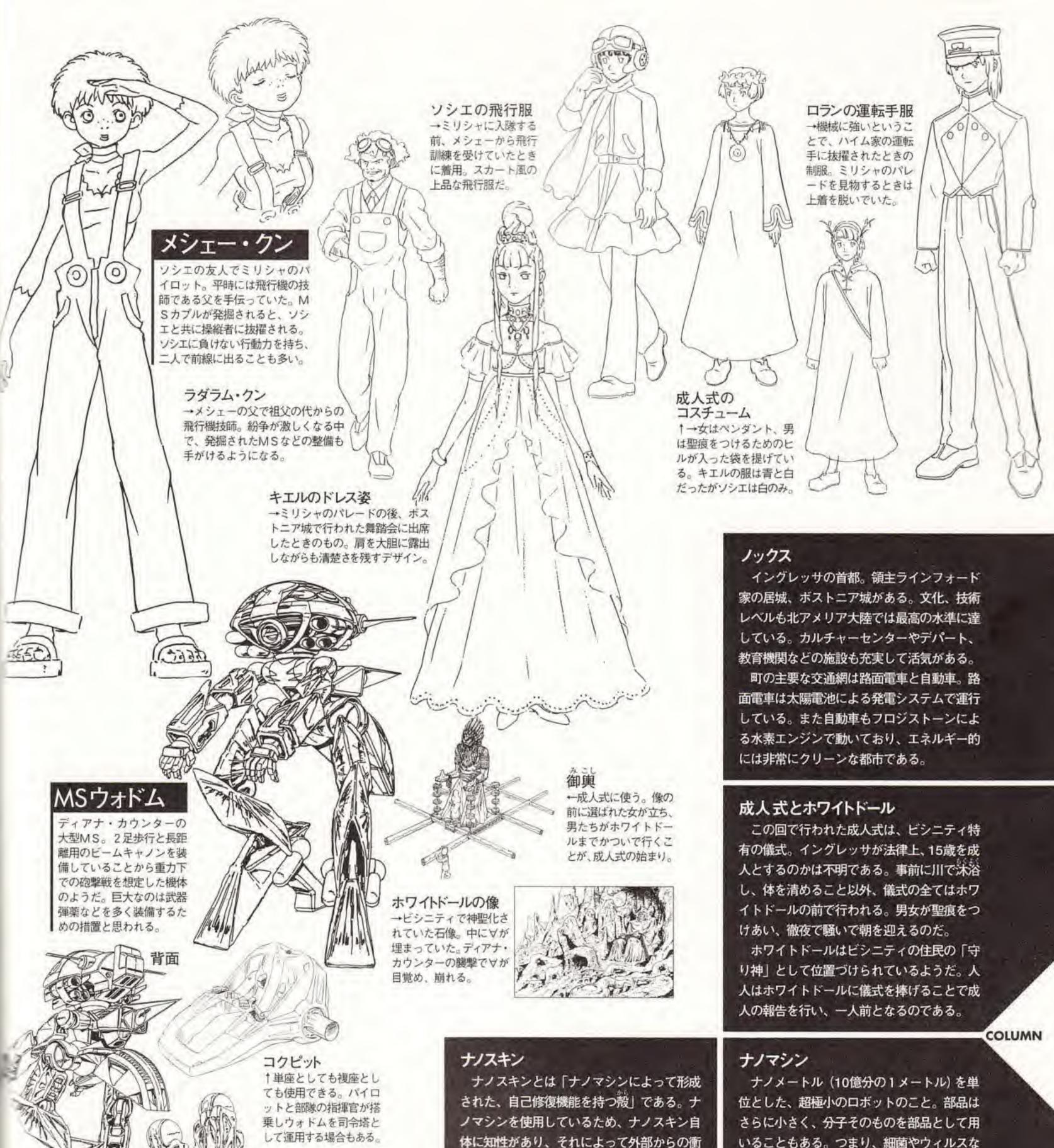


宇宙服

→降下時に着ていた宇宙服。 これにヘルメットを装着す る。ディアナ・カウンター のパイロットスーツとは異 なるデザインになっている。







撃を分散、吸収したり、自己修復したりする。

ウォドムがミリシャの戦闘機から銃撃を受け

た際に、装甲が局部的にはじけているように

見えるのはナノスキンが反応しているためだ。

∀もナノスキン装甲は施されている。ただし、

内部のメカまで修復するような機能はない。

ナノスキン装甲

・ウォドムの全身はナノスキンに覆われている。ナノ

スキンは自己修復機能があ

り、敵の攻撃で受けた損傷

を可能な限り小さくできる。

ナノメートル (10億分の1メートル)を単位とした、超極小のロボットのこと。部品はさらに小さく、分子そのものを部品として用いることもある。つまり、細菌やウィルスなどもナノマシンといえるのだ。かつて大昔の戦争で荒廃してしまった地球環境を現在のように改善できたのも、ナノマシンの力によってである。様々な活用法がある究極の技術だが、使い方を誤れば核同様に恐ろしい存在となる。実際にも提唱されている技術。

EPISODE 3

キエルとソシエお嬢さんだけは戦争に巻き込ませたくない。 TRAILER けど、ノックスの街はやられたらしいし、お屋敷では旦那様が……。 キースは逃げたがっているけど、ボクはホワイトドールに乗って しまった。覚悟なんてつかないけど……。 戦争の風が吹いた。

〒 ●脚本/浅川美也

●絵コンテ/斧谷稔

●演出/南康宏

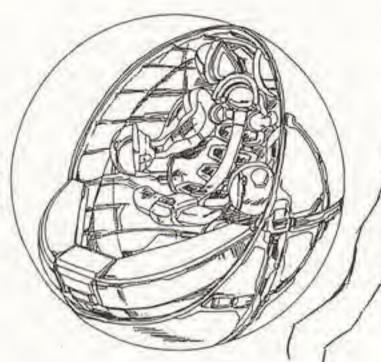
●作画監督/鈴木藤雄

●放映日/1999年4月23日

コクピット

→腰にある球状の部分がコクビッ トになっている。コクピットを含 む腰の装甲は、離脱して緊急脱出 用のフライトユニットになる。

き、敵の接近を知らせる警告音が鳴った!



ディアナ・カウンターの襲撃でパニック状 態となったノックス。グエンが無線を使って 抗議するが、事態は収拾される様子もない。 ∀に乗るロランとソシエにはなす術がない。 ビームライフルは壊れてしまいビシニティ からノックスまでは遠すぎた。二人は∀を、 鉱山師のシドに任せてハイム邸へ戻る。 ハイム邸は、ウォドムが放ったビーム砲で 半壊。ソシエの父、ディランも絶命していた。 葬式の最中、ロランをキースが訪ねる。二 人の気持ちは、立場の違いからすれ違う……。 ロランはグエンから正式にミリシャのパイ ロットを任命される。再び∀に乗り込んだと

この回で物語の導入部は全て語られる。ロ ランは∀と出会い、ハイム家の姉妹もそれぞ れの立場から進むべき道が固まっていく。 かつての『ガンダム』では、主人公たちは 「船」という共同体の中に存在していた。だ がロランには「ハイム家の使用人」という身 分ではあるが、縛られてはいない。さらに地 球人でもありムーンレィスでもあるという、 敵味方の枠にも当てはまらない存在である。 ロランの行動はロラン自身で決めていくのだ。

ロランについた聖痕 †コクピットシートのア タッチメントが密着して ついた。ハーネスの代わ りに、パイロットをシー トに固定する機能らしい。

∀ガンダム

マウンテン・サイクルのホワ

イトドールの像の中に埋もれて

いたMS。開発年代、機能など 全てが謎となっている。正式な

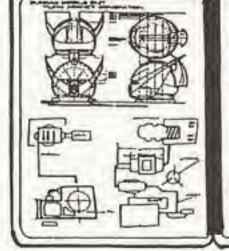
名称も不明なので、「ホワイト

ドール」「ヒゲ」などと呼ばれて

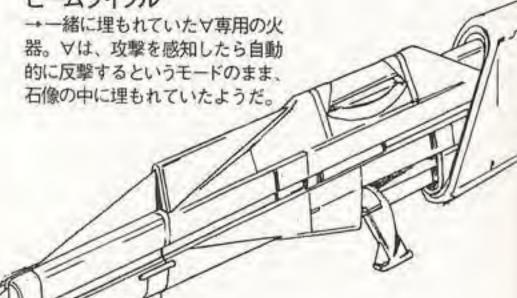
いる。戦闘能力は極めて高い。



↑↓シートの下から発見された。超高性能の モバイルツールのようである。敵が接近した 際、このマニュアルにも警告が表示される。



ビームライフル



頭部

←頭部は球体に近 い構造。ヒゲ状の

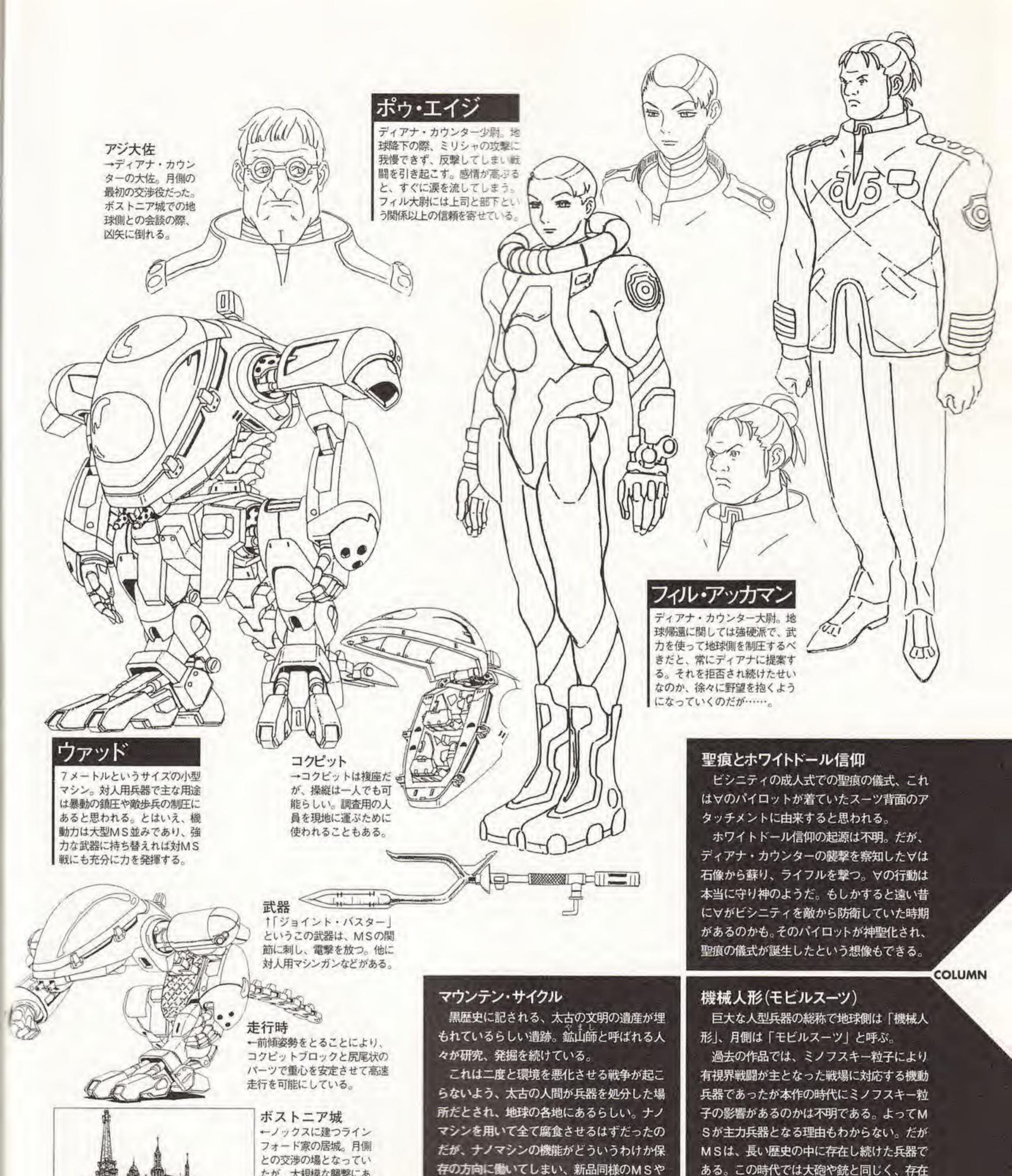
バーツは装甲の一

種で頬を保護する

「チークガード」

である。

102



機械が発掘されるという事態になっている。

して当たり前のものになっているのだろう。

たが、大規模な襲撃にあ

い半壊することになる。

EPISODE 4

ふるさとの軍人

TRAILER

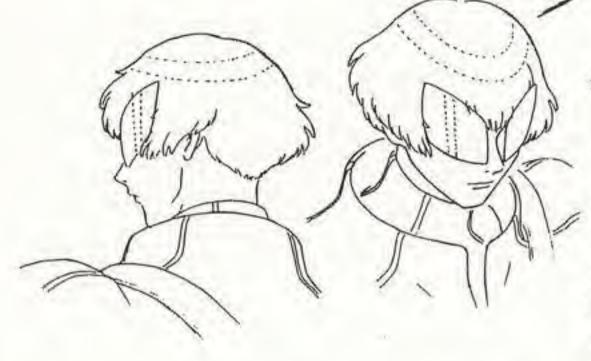
ミリシャとディアナ・カウンター、どちらが先に手を出したかではない。 戦いが人の心を歪ませてそれに押し潰される人々もいるということなのだ。 でも、ボクはそのことに気付いてはいなかった。 夏なのに、風は冷たい……。

ハリー・オード

女王ディアナ・ソレル直下の組 織、親衛隊の隊長。黄金色に輝 くMSスモーを駆る。その技量 は相当なもので、彼に戦いを挑 んで生きて還った者はいないと さえ言われている。近接戦闘を 得意としているらしい。



- ●絵コンテ/西森章
- ●演出/西森章
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年4月30日



ディアナ・カウンター部隊の接近を知った ロランは、事情を説明し無益な戦いを避ける ために∀で接触を図る。だが敵はミリシャと 交戦状態に突入し、今後の交渉を有利にする ため、∀の捕獲を目論む。しかしロランの活 躍によって、その意図は阻まれる。同じ頃、 先発帰還部隊の本隊がノックス郊外に降下し た。首都では戦死者の葬儀が行われ、夫の計 報を受けたハイム夫人は精神に変調を来す。 翌日、ロランは独自に帰還部隊司令部と接触 しディアナがやってくることを知る。そして いよいよ地球と月の交渉が開始されるが、月 側代表のアジ大佐が殺害されたために中断し てしまう。その頃、新たなMSが出土した。

導入部を終えた物語は、進展を開始する。 冒頭の∀とウォドムの格闘戦では、従来の作 品にはなかった「巨大なメカ同士の戦い」を 感じさせる構図が多く、見応えがある。 本編中、捕虜や交渉相手を殺害しようとす る描写が盛り込まれ、この時代の地球人の戦 争行為や教育に関する意識レベルが、ムーン レィスや我々よりも低いことを教えてくれる。 この回、ロランが「正暦……」と言うが、 当初は特に年号は設定しない予定だった。

◆赤く大きなサングラスがハ リーのトレードマーク。何ら かの理由があって、かけてい るらしいが、それを知ってい るのはディアナだけである。 →ハリーの背部。親衛隊は、 ディアナ・カウンターとは別 の指揮系統を持っている。そ のため、彼はたびたび正規軍 の意向を無視した行動に出る。



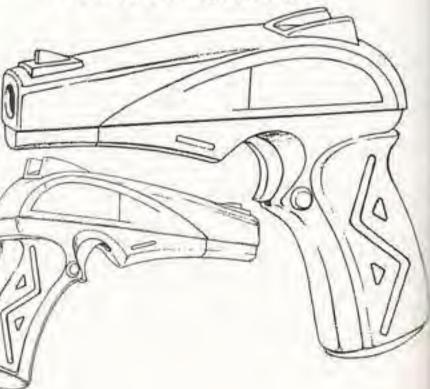
ホルスター

↓ハリーの使用してい るショルダー・ホルス ター。たすき掛けをベ ルトにつなぎ、ホルス ターを装着する。いま いち使いにくそう。



ディアナ・カウンター 制式ハンドガン

ディアナ・カウンターの装備している 制式拳銃。無薬莢式で、撃鉄などもす べてスライドの中に収められている。 口径や装弾数など、細かい性能につい ては明らかにされていない。アジ大佐 を殺害したイルの長老を撃った。



EPISODE 4

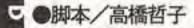
ふるさとの軍人

ミリシャとディアナ・カウンター、どちらが先に手を出したかではない。 戦いが人の心を歪ませてそれに押し潰される人々もいるということなのだ。 でも、ボクはそのことに気付いてはいなかった。

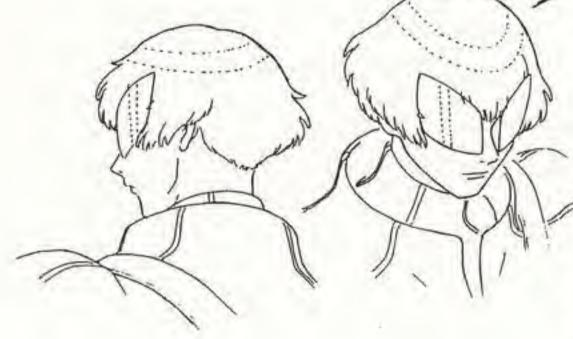
夏なのに、風は冷たい……。

ハリー・オード

女王ディアナ・ソレル直下の組 織、親衛隊の隊長。黄金色に輝 くMSスモーを駆る。その技量 は相当なもので、彼に戦いを挑 んで生きて還った者はいないと さえ言われている。近接戦闘を 得意としているらしい。



- ●絵コンテ/西森章
- ●演出/西森章
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年4月30日



ディアナ・カウンター部隊の接近を知った ロランは、事情を説明し無益な戦いを避ける ために∀で接触を図る。だが敵はミリシャと 交戦状態に突入し、今後の交渉を有利にする ため、∀の捕獲を目論む。しかしロランの活 躍によって、その意図は阻まれる。同じ頃、 先発帰還部隊の本隊がノックス郊外に降下し た。首都では戦死者の葬儀が行われ、夫の計 報を受けたハイム夫人は精神に変調を来す。 翌日、ロランは独自に帰還部隊司令部と接触 しディアナがやってくることを知る。そして いよいよ地球と月の交渉が開始されるが、月 側代表のアジ大佐が殺害されたために中断し てしまう。その頃、新たなMSが出土した。

導入部を終えた物語は、進展を開始する。 冒頭の∀とウォドムの格闘戦では、従来の作 品にはなかった「巨大なメカ同士の戦い」を 感じさせる構図が多く、見応えがある。 本編中、捕虜や交渉相手を殺害しようとす る描写が盛り込まれ、この時代の地球人の戦 争行為や教育に関する意識レベルが、ムーン レィスや我々よりも低いことを教えてくれる。 この回、ロランが「正暦……」と言うが、 当初は特に年号は設定しない予定だった。

◆赤く大きなサングラスがハ リーのトレードマーク。何ら かの理由があって、かけてい るらしいが、それを知ってい るのはディアナだけである。 →ハリーの背部。親衛隊は、 ディアナ・カウンターとは別 の指揮系統を持っている。そ のため、彼はたびたび正規軍 の意向を無視した行動に出る。



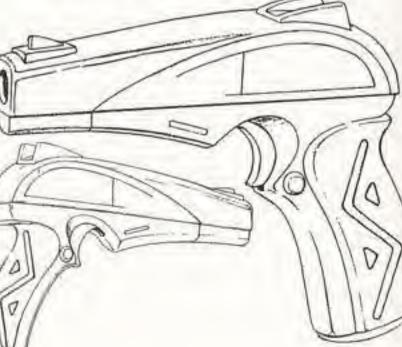
ホルスター

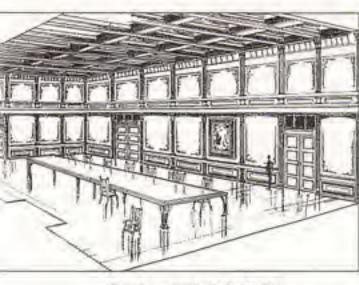
↓ハリーの使用してい るショルダー・ホルス ター。たすき掛けをベ ルトにつなぎ、ホルス ターを装着する。いま いち使いにくそう。



ディアナ・カウンター 制式ハンドガン

ディアナ・カウンターの装備している 制式拳銃。無薬莢式で、撃鉄などもす べてスライドの中に収められている。 口径や装弾数など、細かい性能につい ては明らかにされていない。アジ大佐 を殺害したイルの長老を撃った。



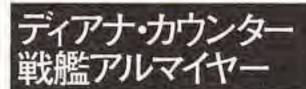


ボストニア城会議室

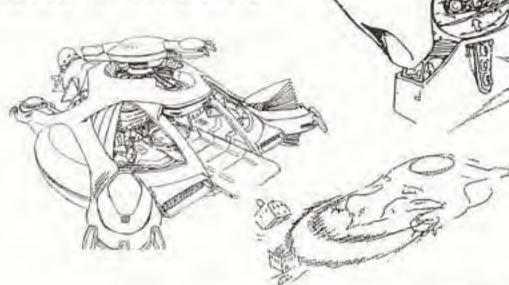
↑イングレッサ領主、メッサー・ ラインフォード一家の居城である ボストニア城の一室。ここで最初 の会見が行われ事件が発生した。

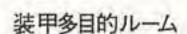
モビル・リブ

民間のムーンレィスが使用する 建設作業用機器。機体中枢にモ ジュールを装備することによっ て、フェンスの構築など様々な 仕事に用いることができる。高 さはおよそ20m前後。頭部は並 列複座型の操縦席になっている。

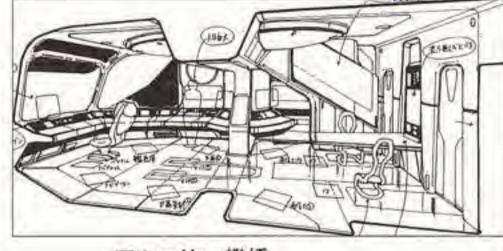


アジ大佐を指揮官とする、ディアナ・ カウンターの第1次地球帰還作戦先発 隊の指揮艦。機体の各所にメガ粒子砲 や、艦艇用ビームサーベル(!)を装 備している。艦後部にはMSや艦載機 用のカタパルト甲板を有している。



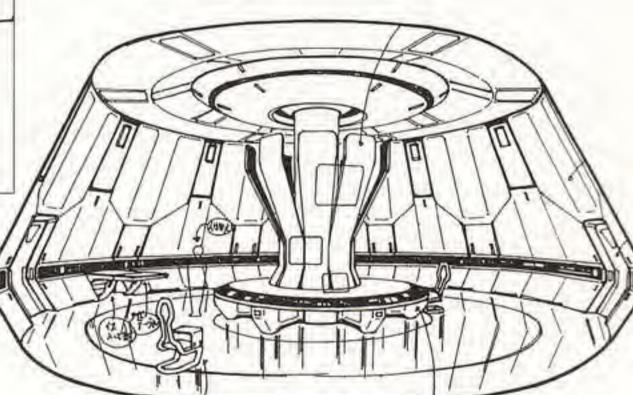


↓ディアナ・カウンターと接触したロランが 通された部屋。色々な目的に使用される。



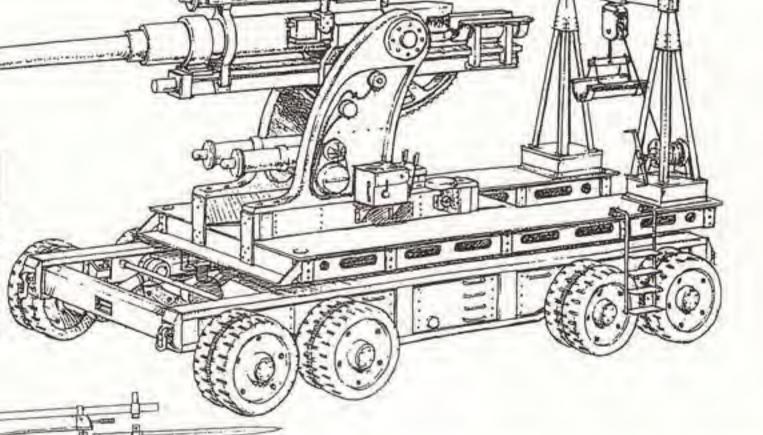
アルマイヤー艦橋

↑宇宙戦闘艦ではあるが、艦橋内は非 常にコンパクトにまとまったレイアウ トになっている。フィルが指揮をとる。



高射砲

ミリシャの製作した高射砲。水 平射撃も行えるように設計され ている。砲に弾を装填するため の揚弾機や、タイヤ付き台座を 装備して性能の向上を図ってい る。しかし、横軸方向に砲を振 ることができないのが欠点。



鉱山師-黒歴史の伝承者-

過去の遺物が埋もれているマウンテン・サ イクルと呼ばれる山々で、黒歴史に関する研 究を行う人々は鉱山師と呼ばれている。一般 的に黒歴史はオカルト的な伝承であり、その 真偽は疑問視されている。実際、鉱山師は変 わり者が多く、社会的地位もあまり高くはな い。だが、各地のマウンテン・サイクルで、 明らかに現在の技術レベルを超越した遺跡な どを見てきた彼らは、黒歴史にこそ「抹消さ れた真実」が隠されていると考えている。

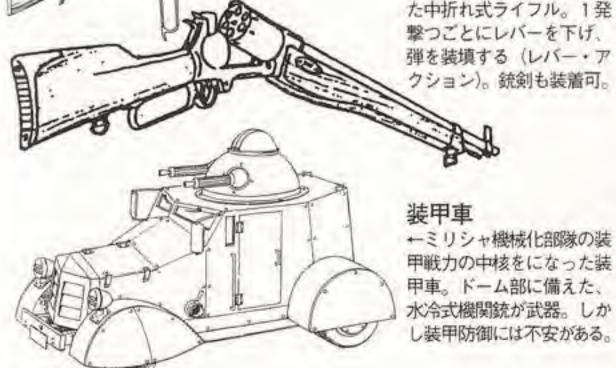


グエンは相手が騙りなどではなく、先進文 明勢力であるというケースを考慮に入れるべ きだった。さらに彼はミリシャに領主ライン フォード家の方針を徹底しないという失態を 犯す。逆に月も地球の未成熟な政治状況を知 りながら、迎撃されるかもしれないという想 定を怠り、攻撃に対して過剰に反応、市街地 を攻撃する。これはまさに、最悪の「ファー スト・コンタクト」だといわざるを得ない。 これは双方の認識不足の招いた結果だろう。

COLUMN

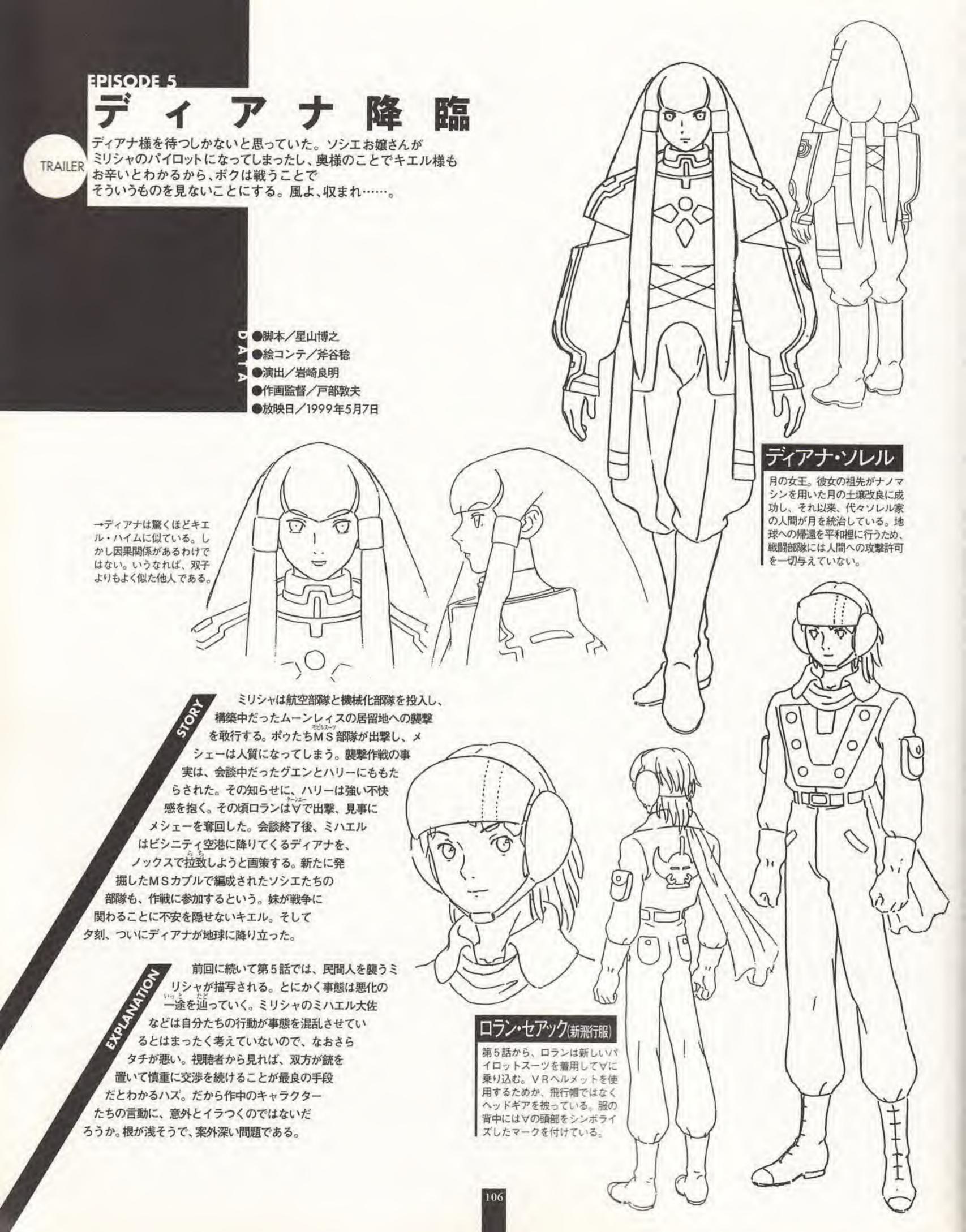
献体一適応テストー

ムーンレィスは地球帰還作戦の準備のため、 数次にわたって献体を地球に送り込んでいる。 これは彼らが月という、地球とは重力や環境 がまったく異なる衛星に住んでいるためだ。 この適応テストによって、ムーンレィスが地 球の環境からどんなストレスを受け、それを 克服するためには何が必要なのか研究するの である。ちなみに献体は志願制であり、任務 に成功すれば大きな名誉と報酬が与えられる。



←ミリシャ機械化部隊の装 甲戦力の中核をになった装 甲車。ドーム部に備えた、 水冷式機関銃が武器。しか し装甲防御には不安がある。

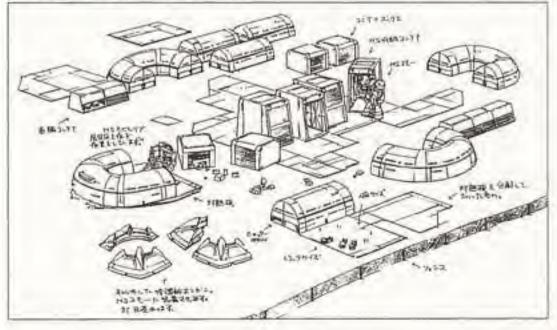
ミリシャ制式ライフル ←リボルバー型弾倉を使っ





ムーンレィス居留施設

↓帰還船は着床後分離し、その まま居留施設に転用される。ロ ケットモーターはMSのフライ ト・アシスト・システムになる。 †ムーンレィスの一般人や 技術者、各種物資を搭載し た移民船。外郭部分が居住 区画であり、着床・分離後 はそのまま居住施設になる。



ミリシャの戦力

歩兵や自動車部隊多数。高射砲や重機関銃 も装備し、装甲車という装甲兵力も保有する。 パイロットの養成にはまだまだ時間が必要だ が、航空隊も編成された。遺跡から出土した 機械人形、つまりMSも手に入れた。こうし て見ると、ミリシャは水争い以上の戦いの経 験が皆無であり、近代軍隊がない地球ではか なりの軍事力であるといえるだろう。ミハエ ルたちがディアナ・カウンターと対等に戦え ると誤禁しても仕方がないのかもしれない。

交渉

どんな交渉であれ、相手を信じ、自らも誠意をしめすことが大前提である。でなければ交渉は成り立たない。もっとも、ある程度の示威行動やハッタリは必要だが。しかしミハエルやアメリア各地の諸公、さらには多くの地球人がこの原則を理解していない。相手が戦いを仕掛けてきたのだから、やり返して当然だ、ぐらいにしか問題を認識していない。これではどんな事態も悪化するし、交渉も遺まないだろう。和平への道は、まだまだ違い

COLUMN





EPISODE 7 ↓キエルに貴婦人になるための特 貴婦人修行 訓を受けたときに着たドレス。こ うして見ると、確かに女の子と勘 違いされやすい面立ちである。 さすがにディアナ様!地球と月の人々の仲をとりもつために、 ダンスパーティーをお開きになるという。ボクはホワイトドールのパイロット 「ローラ」として出席しなければならない。そのためにキエルお嬢さんから、 とんでもない特訓を受けることになった!風のように、ボクが舞う……。 コルセット →腰を締めて美しく魅 せるための道具。しか しそれは、あくまでも 女性の話。ロランは苦 しそうであった。 ●脚本/浅川美也 ●絵コンテ/森 邦宏 ●演出/森 邦宏 ●作画監督/佐久間信一 ●放映日/1999年5月21日 ローラ・ローラ ロランが女装した姿。「彼女」こ そが、∀の「公式」パイロット だということになっている。こ のため敵味方とも、パイロット に関する情報について少なから ず混乱をきたした。なんとも人 騒がせな「美女」である。 ←人相を変えるため か、装飾を施した眼 帯を装着している。 メイクを施したのは キエル。彼女のメイ クの腕は確かである。 フィルの思慮のない行動によって起こった 停戦破りの戦闘は、新たな展開をもたらした。 お互いの理解を深めるため、ディアナがグエ ンに親睦パーティーの開催を提案したのであ ←キエルに叱られそう る。和平交渉再開の糸口を探していた彼はこ な、ちょっとはしたな い格好。貴婦人たるも の提案を承諾。ロランはキエル指導のもと、 の、みだりに素足をさ 「ローラ」としてパーティーに出席するため らしてはいけません。 の修行を始める。同時にキースはパーティー 用ケーキを受注し、その製作に勤しむ。そし てパーティーが開催された。硬い空気もやが てなくなり、友好ムードが宴を満たす。しか しそこにディアナを狙うミリシャ兵が乱入。 ハリーたち護衛役のために暗殺は失敗する。 が、その暗殺者の正体はムーンレィスだった。 今回、ついにオープニングの謎の美女の正 体が明らかに。驚いた人も多かったのでは? ちなみにサンライズの『∀』スタッフの間で は、ローラをバックに手をあげているハリー の姿が「ローラに1票!」と言っているよう ダンスのお相手人形 →ロランのダンスの練習相手。成果 に見えるという意見があったとか。 は充分にあったようだ。それにして なにはともあれ、今回の物語でムーンレイ も「彼」は誰が作ったんだろうか? スの内部にも、ディアナを快く思わない勢力 が存在することが判明した。このことが、中 盤にかけての伏線となっていくのである。



迎賓館

・パーティーの行われた迎賓館。石造りの南門や、広場の噴水など、 とても良い雰囲気を漂わせている建物である。

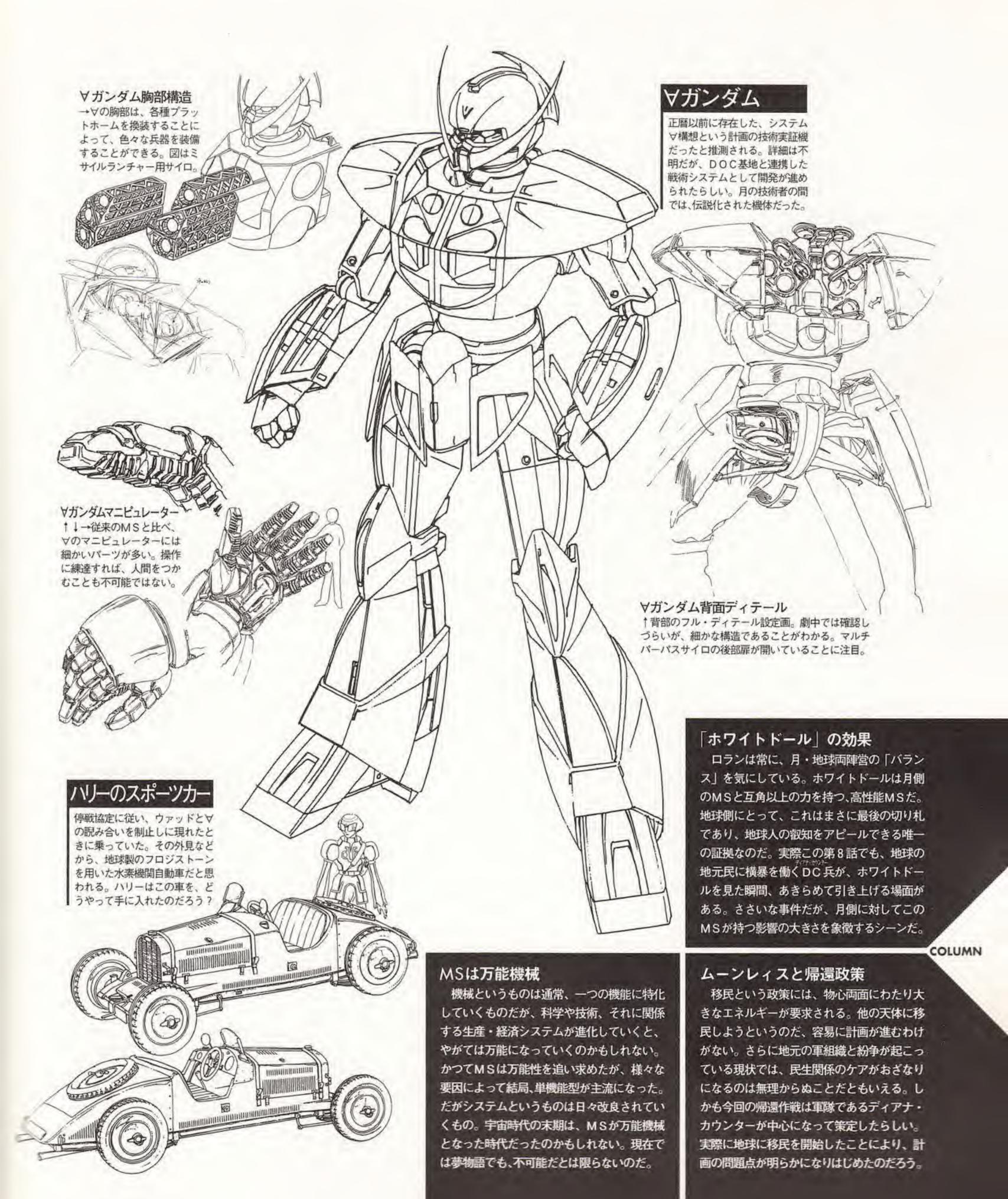
はなく、フォルムで魅せること

がコンセプトらしい。

ロランを「ローラ」と呼び続け、ついには そのまま、彼を実在の女性パイロット「ロー ラ・ローラ」として世に送りだしたグエン。 初めて出会った当時のロランが女の子みたい だったこと、ただ呼びやすかったことなどか ら気軽に始まった習慣だが、繰り返すうち、 MSを操るパイロットが本当に女性なら…… という幻想がグエンのなかに作られてしまっ たのかもしれない。いずれにせよロランには、 まさに降ってわいた災難なのだが……。

商売を営んでいくことは、大きな苦労が伴う。養わなければならない人々がいる場合はなおさらだ。親方が入院し、突然自分の腕で店を守り、ベルレーヌたちを食べさせていかなくてはならなくなったキースの不安は、察して余りあるものがある。しかし彼はムーンレィスにパンの味を認められ、特製ケーキを受注したことにより自信を持ちはじめる。やがて親方と呼ばれるであろうキースの、パン職人としての真の出発点はここかもしれない。





EPISODE 9

コレン、ガンダムと叫ぶ

TRAILER

地球帰還作戦の恩赦で出てきたコレンは、独断でマウンテン・サイクルに 奇襲をかけてきた! カプルで応戦したメシェーたちは ピンチに陥ってしまい、ソシエさんのホワイトドールが立ち向かえば、 コレンはこう叫んだ! その声は、風にのった……。

コレン・ナンダー

アグリッパ・メンテナー一派に よって地球に送られてきた男。 敵側のヒーローということで設 めないキャラクターになった。 名前はなんと「これなんだ?」

コレンとともに地球へ送られて きたディアナ・カウンターの兵 士。砲撃戦型のMSゴッゾーに 搭乗する。コレンにはあまり深

ヤコップ

い忠誠心はないらしく、彼が∀ に敗北した際にはいつのまにか ブルーノと逃げてしまった。

ヤコップの相棒で、コレンとと

もに地球にやってきた。ヤコッ

プと同じくMSゴッゾーを乗機

とする。しかしコレンの命令も

あってか、あまり戦いには参加

しようとしない。テテスとは知

り合いだったらしい。

定されたが、妙にコミカルで憎 という言葉からのもじり! ●脚本/星山博之 ●絵コンテ/西森 章 ●演出/西森 章 ●作画監督/佐久間信— ●放映日/1999年6月4日 ↑→コレンが∀を捜し だすために使用した。 小型な割には出力は高 いらしい。兵站部から 反ディアナ派によって月から、コレン・ナ ンダーが送られてくる。その頃ソシエは、ロ ランの正体を知った怒りをグエンたちにぶつ けていた。敵の星の人間に頼り守られていた ことに屈辱を感じていたのだ。当のロランは、 ローラの正体に不審の念を抱くハリーにより 軟禁状態に置かれてしまう。そんな時、コレ ンが∀を狙いメシェーたちMS部隊を襲撃す る。知らせを受けたグエンは、偵察と称して ソシエを∀に乗せ出撃させる。コレンの猛攻 で∀は危機に陥るが、ハリーの下から解放さ れたロランがソシエに代わって搭乗し、ビー ムサーベルによって危地を脱した。ロランは

DC用

データパネル

←ディアナ・カウンターが

使用する携帯用コンピュー

タ・ツール。実に軽量な超

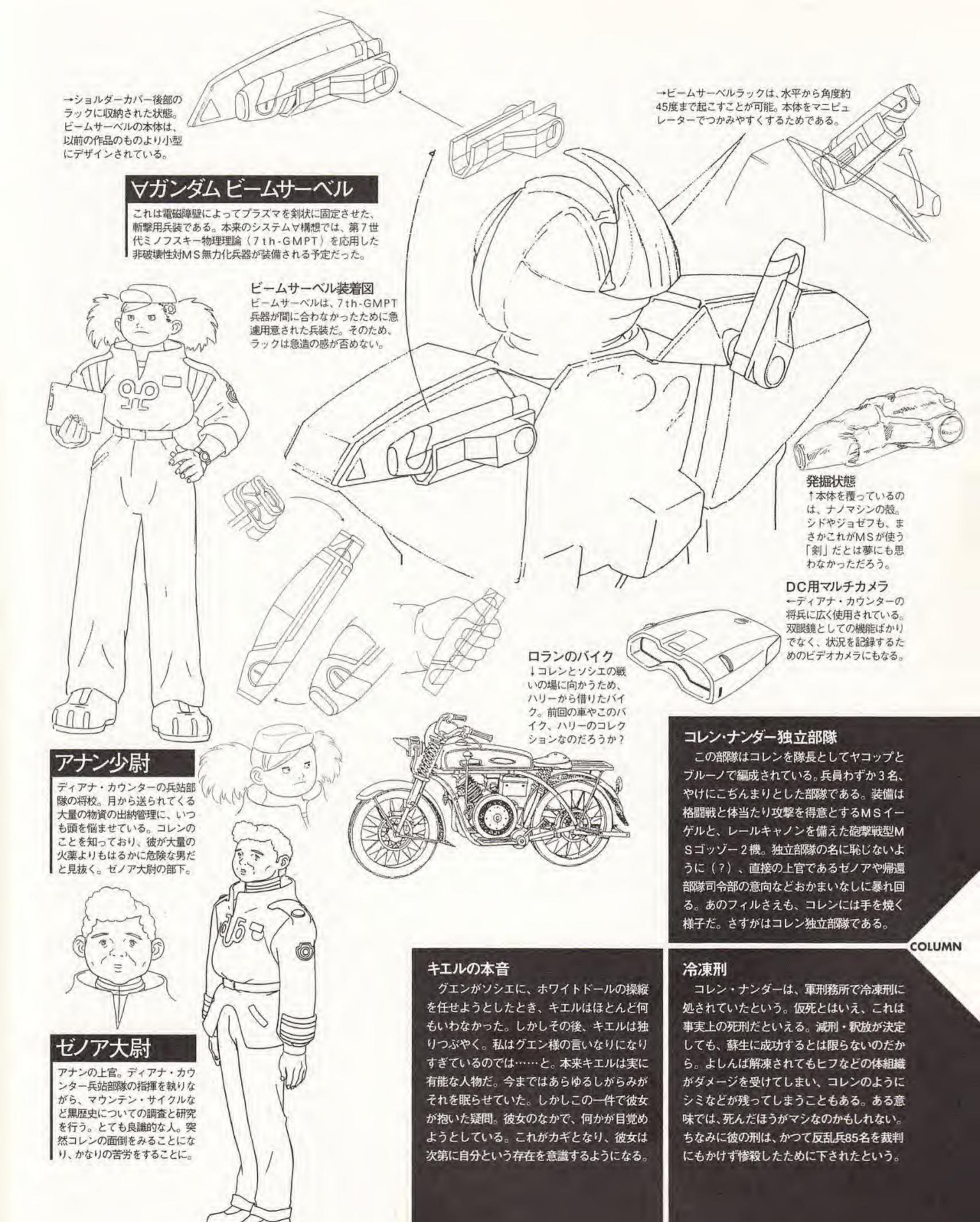
薄型。メモリーカードを記

憶媒体として使用する。

忍び寄る戦乱を、密かに感じていた……。 赤いMSを駆る男・コレンによって、つい に「ガンダム」という言葉が作中に登場した。 「ガンダム」という言葉は、この正暦時代に おいては、いかなる意味で残っているのだろ うか。どうやらムーンレィスにとっては、あ まり良い意味は持たないらしい。「ガンダム は常に正義の旗の下に」という、「Vガンダ ム」の時代とはかなり異なる感じだ。それに してもこのコレン・ナンダーという男、なん ともパワフルなキャラクターである。

メガホン

盗んだと思われる。





ノックス崩壊

TRAILER

マウンテン・サイクルから機械人形が掘り出されていくなか、 ミリシャはソレイユ攻撃を仕掛けた。その攻撃のなかソレイユは離陸をしてしまい、 キエルお嬢さんはその軍艦にまで交渉に行くと言い出した。 けど、マウンテン・サイクルは敵の砲火にさらされる……。交渉の風は止まった。

□●脚本/千葉克彦

●絵コンテ/川瀬敏文

●演出/池端隆史

●作画監督/佐久間信一

●放映日/1999年6月18日

∀ガンダム用シールド

マウンテン・サイクルで偶然発掘されたもの。引き上げた時にコクピット内でシールドの表示が出たため、初めて「盾」と認識された。発掘時に土(ナノマシンの死骸)が付着していたが、その後は整備され∀の正式装備に。可動範囲はかなり広いらしい。

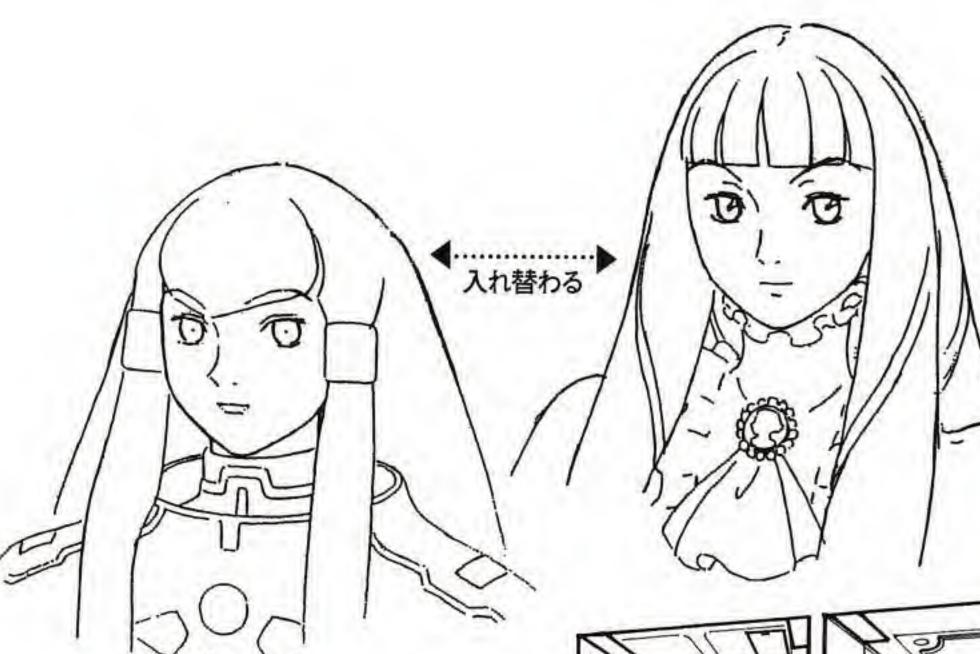
→シールドの設定画。一番左にある 設定が、発掘時の状態。中央、右が 整備された状態。曲線的なフォルム が特徴的。相手の攻撃を受け流すこ とを主眼に置いているようだ。

キエルとしてビシニティに留まったディアナ。地球の自然に触れ、喜びを新たにする彼女……。ロランは、シドの手伝いでマウンテン・サイクルでの発掘作業に従事していた。一時の平和。停戦協定は守られていた。だが、ミリシャの司令・ミハエル大佐は無謀にもDCの旗艦ソレイユへの攻撃作戦を開始する。一方、DC側もコレンの扇動によってフィル大尉が暴走。ミリシャの先制攻撃を口実にマウンテン・サイクルへの砲撃を始めた。コレンは∀をおびき寄せるために、ノックスを無差別に破壊する。しかし、ロランたちはウォドムのメガ粒子砲攻撃を避け、マウンテン・サイクルの地下層へと逃れていたのだった……。

ノックスがついに崩壊する。誰が原因かといえば、政治どころか軍事さえも理解していないミハエルと、戦いを望むコレンやフィルといった主戦派だ。戦争の発端としてはこれは最悪の部類に入る。何しろ上意下達システムが機能しないのだ。上層部が和平を望んでも、これでは講和成立は無理である。かつて日本は、同様の経緯で戦争を引き起こした。果たしてこの戦いは、どうやって終わるのだろうか。地球武力占領か、それとも……?

→ † シールドを構えた ∀。第10話では、未だ シールドを装備しない が、やがてはこの雄姿 が見られるだろう。





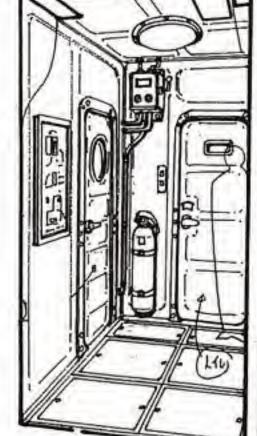
入れ替わった二人

←ただの他人とは思えない程に似ているディアナとキエル。 実際、その容貌の差異は雰囲気や振る舞いを除けばほとんどない。唯一、作画上で瞳の処理がわずかに違う程度だ。

ボストニア城でのティーセット

ディアナとキエルのお茶会で使用されたティーセット。 実はこの回に登場した茶器(飛行船でも使われたものな ど)は、すべてこの形状をしている。イングレッサの流 行りなのか、あるいはグエンの好みなのかは不明。ボス トニア城で使用されている以上、「安かったから」など という理由はありえないと思うのだが……。







ラウンジ

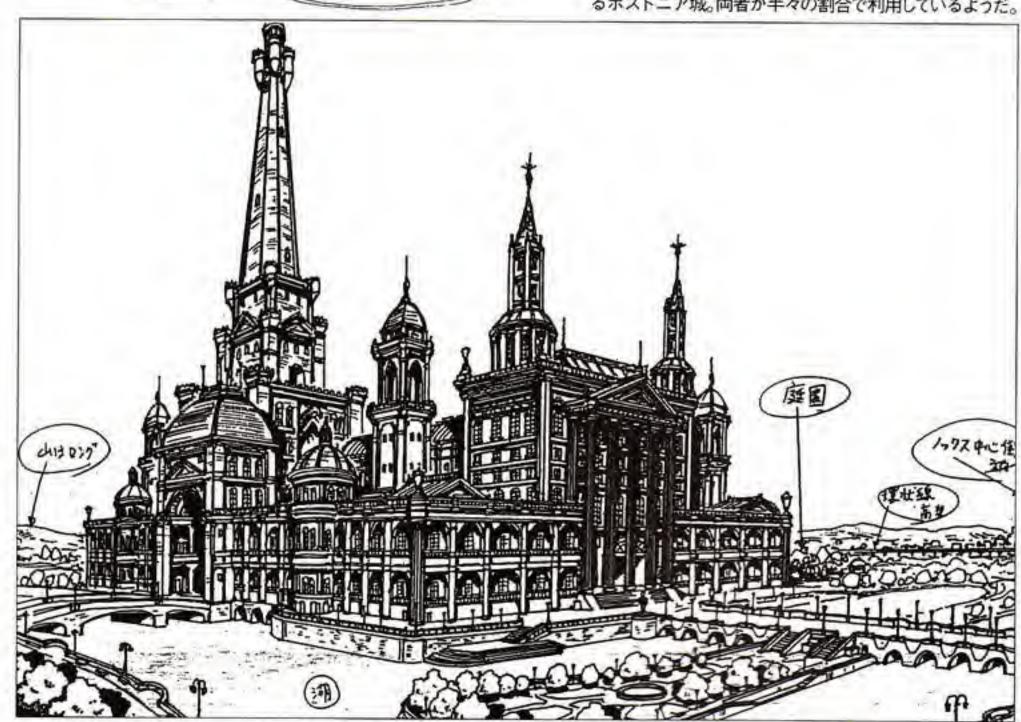
飛行船内部

ビシニティ視察のために、ディアナが利用した飛行船の内部。グエンが保有するものだけあって、その内装は必要以上に 絢爛である。また、船内でお茶が振る舞われたとき、ムーンレィス側がラウンジ、 船の持ち主であるグエンたち地球人側が 客室と別々に分かれたところも、このと きの力関係を表していて非常に興味深い。

ボストニア城

出入り口

↓イングレッサ領の象徴。グエンの居城であると同時に、 イングレッサ領内に進駐したDCの司令部にもなってい るボストニア城。両者が半々の割合で利用しているようだ。



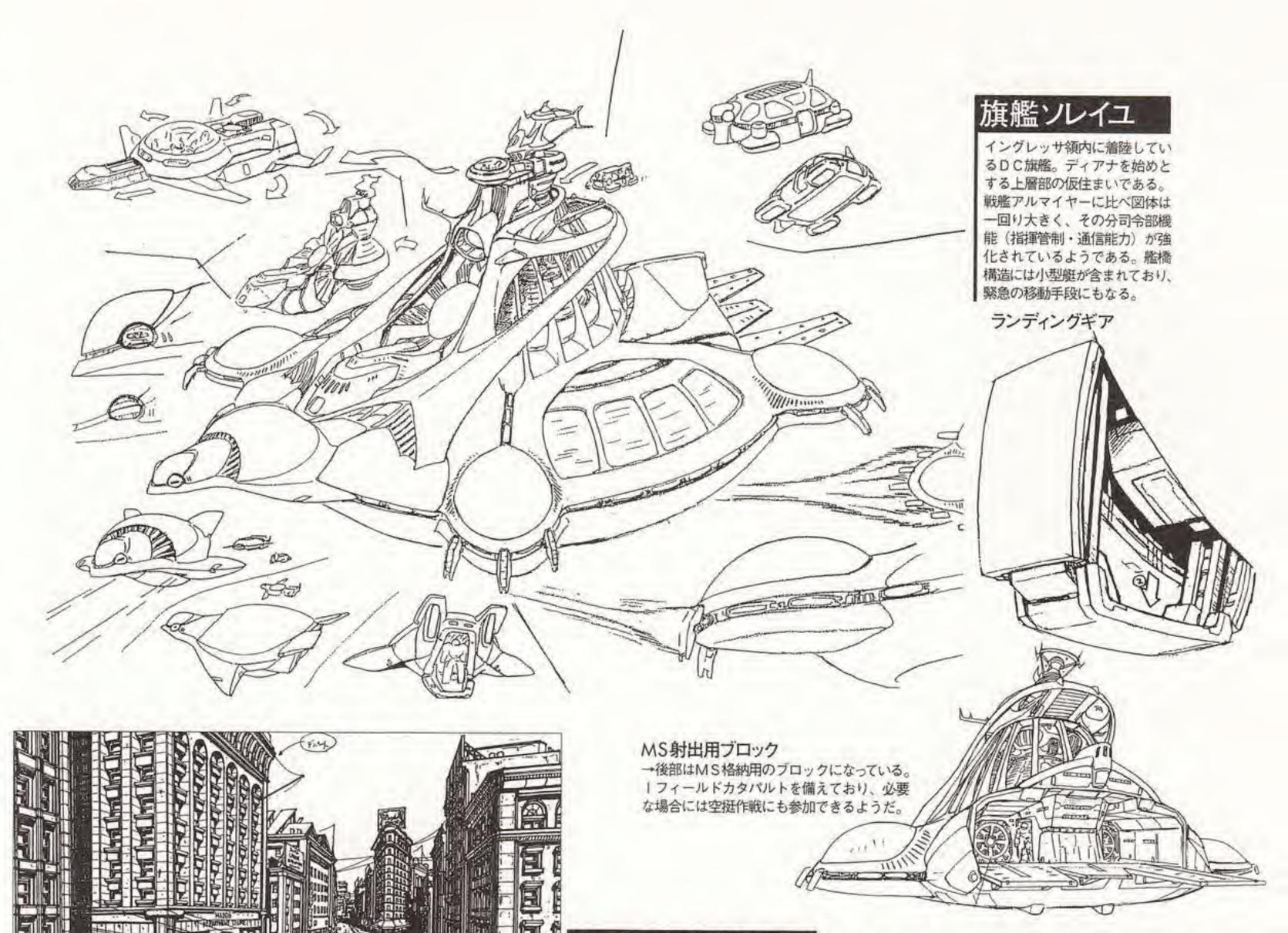
ディアナ・ソレルの遊び心

何やら伏線がありそうな展開ではあったが、ディアナとキエルが入れ替わったのはまったくの悪戯に過ぎなかったようである。テラスでのお茶会でキエルの動きを真似たりと、どうやら公務を離れたディアナはずいぶんとお茶目な性格らしい。とはいえ入れ替わった結果、ムーンレィスのディアナが地球人として、地球人のキエルがムーンレィスとして振る舞わなければならなくなった。このちょっとした悪戯が、彼女に苦労の道を歩ませることに。

COLUMN

墓参り

立場が入れ替わった結果、ディアナがキエルの父親の墓参りに向かうことに。このときのディアナの心情はどのようなものだったのだろうか。間接的とはいえ、ディアナは間違いなく加害者の側である。居心地は悪かったに違いない。墓参りのとき、彼女はキエルの役を演じ続けるために哀悼の意を示した。もちろん演技も含まれていただろう。だが、あの悲痛な叫びは、彼女の本心でもあったのだ。



ノックスの街並み

イングレッサ領首都、ノックス。北アメ リアで有数の工業力を誇るだけあって、 街並みもかなりモダンである。だが、こ の洒落た街も、コレン・ナンダー独立部 隊の無差別攻撃によって、下の設定画の ような無残な光景をさらすことになって しまう。復興はいつになるのだろう……。



手投げ弾

ソレイユ強襲の際、ミリシャに新た に参入したMSフラットが使用した 武器。爆薬が詰まった木箱を束ね、 爆圧による破壊を目的としたもの。





コレンの記憶

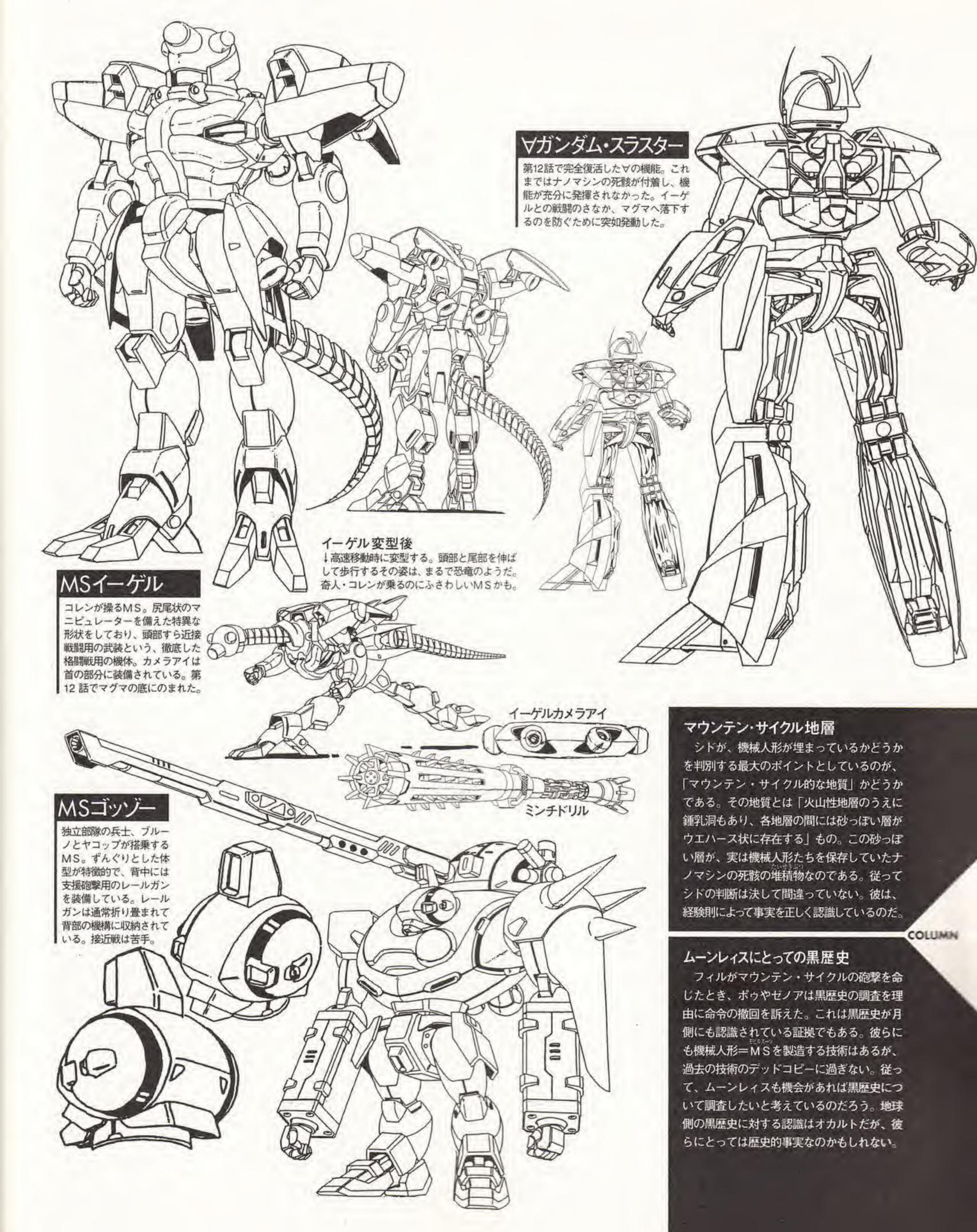
DC が放任するコレン・ナンダー独立部隊。 その隊長であるコレンは、なぜか「ガンダム」 という存在を記憶している。反乱兵虐殺のた め冷凍刑に処された彼にとり、その存在は伝 説ではなくリアルな何かに直結しているのか もしれない。だが、ディアナですら過去の情 報でしか知らない「ガンダム」を、現実のも のとして記憶していることなどありえるのだ ろうか? 記憶は変容するものである。ある いは、それは捏造されたものかもしれない。

COLUMN

ミリシャの暴走

今回、ミリシャが暴走したことによって停 戦協定が破られた。原因は、グエンとミハエ ルの指揮権に関する認識の差にある。グエン は、ミリシャを手駒の一つと考えている。自 分が創設し、資金を出しているからだ。後は ミリシャを豪勢な私兵集団とみなしている。 だが、ミハエルは作中でも言っているとおり、 ミリシャを「独立部隊」だと考えている。プ エンはスポンサー、指揮官は自分だ、とこ の決定的な差が被害を悲劇的に拡大している。





EPISODE 13

年上のひと

TRAILER

ディアナ・カウンターの追撃を逃れて、ある谷に出た。 そこで、キエルお嬢さんは発掘家のウィルさんと、 月の娘と青年のお伽話を確かめる……。ボクはテテスさんという人と、 温泉に入ってしまう事件が起きた。記憶の風に震える心……。

- ●脚本/浅川美也
- ●絵コンテ/斧谷稔 横山彰利
- ●演出/岩崎良明
- ●作画監督/菱沼義仁 戸部数夫
- ●放映日/1999年7月2日



ウィル・ゲイム

ウィルの服装は、いたってシン

プルである。一人っきりで発掘

作業に従事していたためか、特

に気をつかうこともなかったの

↑設定によると、ウィルはブラッド・ビット によく似たハンサムな男なのだそうだ。ただ、 ヒゲが濃いのが欠点だという。



ウィル・外出着

→ディアナ・カウンターへ赴くときの 服装。普段の格好に、リュックを背負 いトンガリ帽を被っただけ。とても一 国の女王に会いに行く姿とは思えない。

初代ウィルとディアナの写真 ・ 偉大な人物だったと思われる、初代 ウィルとディアナが写った貴重な乾板。 ウィルの出奔に落胆したディアナが、 地面に落として割ってしまう。

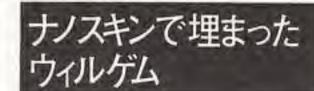
ディアナ・カウンターの追撃から逃れ、キングスレー地方・オーバニーの谷へとやってきたロランたち。そこでロランはムーンレィスのテテスに、ディアナは発掘家のウィルに出会う。百数十年前、冷凍睡眠に入る前、この谷の近くで暮らしていたディアナは、ウィルの祖先と恋に落ちていた。初代ウィルの幾代目かの子孫である彼は、その物語を証明するために黒歴史を調べ、宇宙船の存在を知る。ロランは月に行くという彼の夢の手伝いをする。Vで発掘を手助けするが、偵察中のポウらに見つかり戦闘に。Vのビームサーベルでウォドムを撃退するロラン。ディアナはウィルから、初代ウィルの最期を聞き泣き崩れる。

ここにきて明かされるディアナの過去に注目。ディアナが地球に降りてきたのは、今回が初めてではなかったのだ。恋人との思い出に涙するシーンでは、女王とはいえまだ19歳の普通の娘だということを感じさせる。いかにも胡散臭いテテス・ハレの存在もキーポイント。月と地球に挟まれて苦しんでいる人間を、ロランと別の立場で描く重要なキャラクターだ。ミリシャの行動範囲を大幅に拡大させる、戦艦ウィルゲムも初登場している。



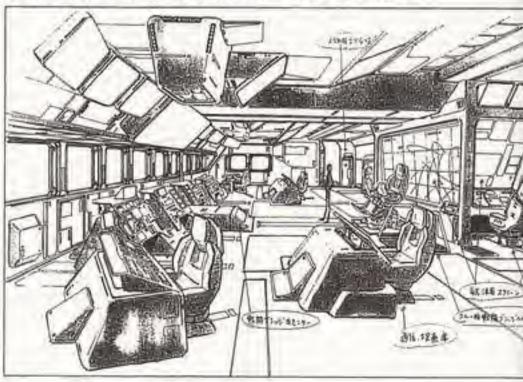
ウィルゲム・ブリッジ

北アメリア大陸を飛び越え、ロランたちを宇宙へ導く ことになる戦艦ウィルゲム。キングスレーでの思わぬ 発見がこれからの戦局を大きく変えることになる。す ぐにわかると思うが、"ウィルゲム"という名は、発 掘者のウィル・ゲイムにちなんでグエンが名づけた。



ロランたちが初めてウィルゲムを目に したときは、まだ大部分がナノスキン に覆われたままであった。ロケットノ ズルの一部が露出しているだけなのだ が、ウィルはこれが今まで見たことも ないはずの宇宙船だと信じていた。







キングスレー・オーバニーの家 ↑ウィルの生活するオーバニーの家の外観。 →付近に民家の影はなく、一番近い家で10キ ロメートル少々離れている。電話も通じてお らず、世間から隔離されたような状態である。

テテス・ハレ

実は意外に若いテテス。年齢は20代前半 なのだが、落ち着いた話し方と、男を手 玉に取るような仕草は年相応には見えな い。そうなる理由が彼女にはあったのか。









キングスレーの谷

150年前のオーバニーの家 †百数十年前、ディアナと初代ウィルが暮ら していた頃のオーバニーの家。建物が新しい のは当然のこと、庭もきちんと整備されてい て、いかにも名家といったところだ。

←女としての武器を最 大限に生かすためか、 それともただこういう 服装が好きなのか。開 いた胸元やヘソ出しは、 ロランには刺激的かも。

†ゲイム家の男たちが、代々 掘り続けてきたという発掘現 場。近代的な設備もなく、主 に手作業で発掘していた。 →キングスレーの谷は、もと もとは川底であった。なんら



テテス・表情

↓普段、人に接するときには人当たり の良さそうな笑みを絶やさないテテス。



ウィル・ゲイム

もともとゲイム家というのはかなりの名家 で、初代ウィル・ゲイムは皆からも一目置か れる人物であった。月の女王を迎え入れたり、 個人の飛行船を所有していたのもそういった 理由からであろう。初代は子を残す前に行方 不明となったため、以降のウィルの名を継ぐ 者たちは、分家から選ばれている。禁忌とも されている黒歴史に没頭しすぎたため、ゲイ ム家はしだいに世間から奇異な目で見られる ようになり、現在では威風は失われている。

キングスレー

ややルジャーナよりに位置する領地。山や 谷が多く、生活に不便なためか人口密度は極 めて低く、10キロメートル四方に民家が1軒 あるかどうかというくらい。特にこの領地を 治めているという人物はおらず、山などを所 有している地主が、自分の生活区域だけを管 理している。ウィルの住んでいるオーバニー というのは、キングスレーの中にある特定の 地域の呼び名。ちなみにウィルが掘っていた 山は、ゲイム家の所有するものである。

COLUMN

ディアナの地球降下

100年おきに目覚めては1年間普通に生活 し、再び100年の冷凍睡眠に入るという人生 を送るディアナ。今回の地球帰還作戦以前に も、幾度か彼女は地球に降りてきている。

ディアナは17歳のときに王位を継承し、そ の記念として地球に旅行にきたのだが、ゲイ ム家に世話になるうちに当主であるウィルと 恋仲になる。もしも旅立ったウィルが無事に 宝物を持って帰ってきたのなら、彼女はすべ てを捨ててでも結婚するつもりでいたのだ。

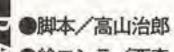
EPISODE 14

別離、再び

TRAILER

ウィルさんはテテスさんにそそのかされて、ディアナ・カウンターに 行ってしまった。月に行くためなら何でもしかねない純粋さを、 キエルお嬢さんは心配した。ボクはホワイトドールで後を追ったのだけど、 ハリー中尉の戦闘に巻き込まれてしまう。風は去ってしまうのか……。 リリ・ボルジャーノ

およそ戦場には似つかわしくない格好であるが、世間知らずなお嬢様なのでしょうがないか。一般の兵士にも気軽に接したり、表だって高慢な態度をとることは少ないようだが、キエルに対しては嫉妬心もからんで冷たく当たる。



- ●絵コンテ/西森 章
- ●演出/西森 章
- ●作画監督/しんぽたくろう(中村プロ) 中田栄治(中村プロ)
- ●放映日/1999年7月9日



←こめかみに残る傷跡が 印象的。非常に粗野でが さつなイメージを受ける が、縫い物をしたり意外 と繊細な面もある。

ギャバン・グーニ-

良家のお坊ちゃまなので、最初はソ シエやジョゼフをバカにしたような ふしがあった。しかし、権力を鼻に 掛けた固い頭の持ち主ではなく、戦 局を冷静に見極める指揮官としての 柔軟な思考も持ち合わせている。

ロランとシドは、宇宙船の発掘を続けていた。ロランがブリッジのパネルをチェックするとシステムは起動する。一方、ミリシャにルジャーナからの部隊が合流する。ルジャーナ・ミリシャは、MSボルジャーノンの発掘に成功し、MS部隊・スエサイド部隊を結成していたのだ。テテスからディアナ・カウンターへの合流を勧められたウィルは、MSに乗りソレイユへと向かう。追いかけるディアナ。行く先では、ハリーとスエサイド部隊が遭遇、交戦状態に入っていた。苦戦するスエサイド部隊にロランはマで助けに入るが、スモーに返り討ちにあう。そのスキにウィルは

なんといってもファンには涙モノのMS、ボルジャーノンの登場が見どころだ。名前こそ異なるが往年の名MSザクIIが(おまけに旧ザクも)リニューアルして登場するとあっては見逃すわけにはいかないだろう。それに伴い、数種類のMSが入り乱れ戦闘を繰り広げる後半パートは、胸が躍る。本気を出したハリーの技量と、∀をも圧倒するスモーの猛攻、ロランが初めて戦闘において明確に敗北するシーン、と見応えがある。

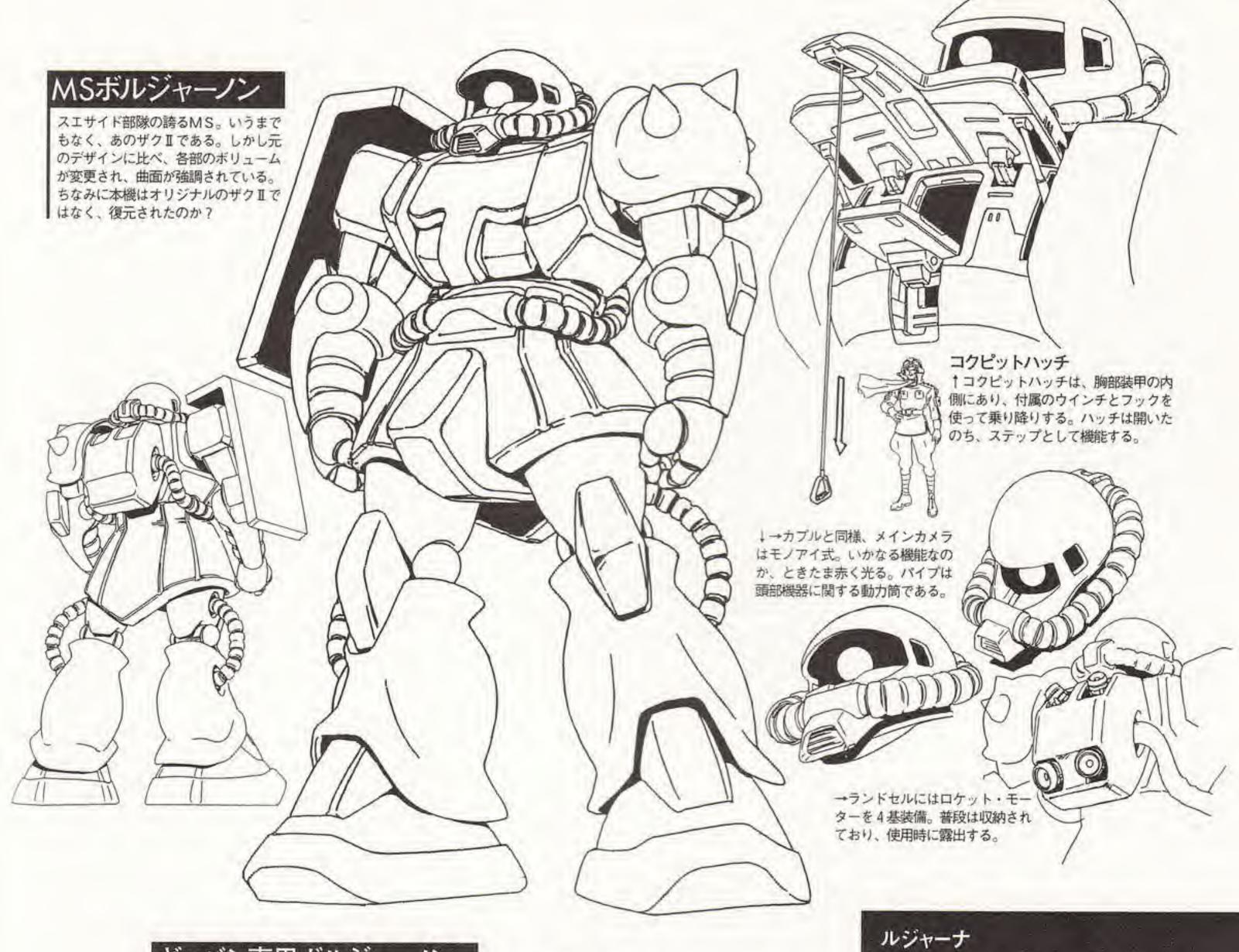
ハリーと接触、ハリーと共に去ってしまう。

マリガン中佐

ルジャーナ・ミリシャの最高司令官。基本的にはこの 人の命令でスエサイド部隊 などは動く。典型的なダメ 上官といった印象を受ける が、だいたいはその通り。 腰のレイピアを振りかざし、 ただ猪突猛進するタイプ。

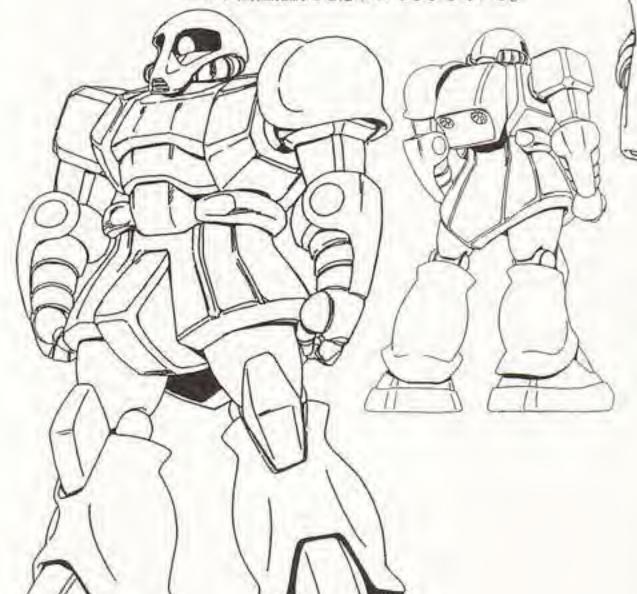
→中世の貴族のような 格好だが、それはイン グレッサに比べて、ル ジャーナがやや遅れて

いるから。金髪の頭も 実はカツラである。



ギャバン専用ボルジャーノン

ザクIの復元機? 他の機体と違い動力パイプが内蔵されているため、ギャバンは特別仕様機だと勘違いしてしまった。ザクIIともども、カプルより設計は古いが、高性能機だと思われてしまっている。





←オリジナルに比べ、 カメラアイのひさしが 大きくなっている。動 カパイプが半分内蔵さ れているのも特徴とい えるだろう。

スエサイド部隊

ルジャーナ・ミリシャが誇るMS部隊。∀の例に見習い、ルジャーナの鉱山師がマウンテン・サイクルを発掘。そこで発見した、深緑のMSボルジャーノンが主な戦力である。隊長はギャバン・グーニー。実戦経験はほとんどないが、ギャバンを中心に集団戦法の訓練は積んでいる。MSの武装はほとんど発掘されなかったので、弾薬などはルジャーナで生産されたもの。パイロットたちは、乗り物の操縦に長けている者たちから選出されている。

イングレッサより西方に位置する領国。リリの父親が領主を務め、北アメリア大陸ではイングレッサに次ぐ政治的発言力を持つ。首都はオールトン。ノックスとほぼ同レベルの近代化がすすんだ都市なのだが、ルジャーナ領の人々の服装のセンスを見ればわかるように、文明的には多少遅れている。イングレッサと同じように"ミリシャ"と呼ばれる軍隊を持ち、最近ではMSの発掘も盛んに行われている。名物は各地でわき出している温泉。

COLUMN

月へのあこがれ

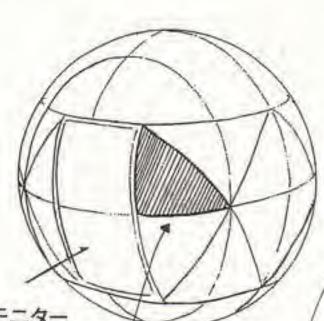
ウィルを戦闘に駆り出し、最終的には死へ と追いつめた月への想い。初代のロマンスを お伽話だといわれ、バカにされ続けてきたゲ イム一族は、いつしかディアナ伝説に異常な までの執着心を持つようになっていった。世 代を重ねるうちにディアナ伝説の真実は薄れ たが、その分ゲイム一族の執念は膨れ上がっ ている。世間を見返してやるという当初の目 的は、ただ単に月に行くという行動にすり替 わり、引くに引けないところまできていた。 **EPISODE 15**

思い出は消えて

TRAILER

再起をはかるグエン様は、ムーンレィスと手を結ぶことを考える。 ミリシャも連合を強化させていた。ディアナ・カウンターにたどり着いた ウィルさんは、そのミリシャのモビルスーツ部隊と戦って、 キエルさんを悲しませてしまう……。風にはかない、夢の翼。

- ●脚本/高橋哲子
- ●絵コンテ/斧谷 稔
- ●演出/渡邊哲哉
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年7月16日



全周モニター ↑イルフートのコクビットモニターは、宇宙 世紀0080年代から120年代に使われた形式の 古い全周モニターである。∀のものとは別物。

キースとベルレーヌは、サンベルト方面へと疎開していく道中で、病に倒れ別荘へと向かうグエンに出会う。ウィルはキエルの扮するディアナへの謁見を許される。キエルは、ディアナ・カウンターのために働くことを条件として彼を月に連れていくことを約束した。それを聞いたウィルは、宇宙船へ、ポゥらを案内するのだった。グエンの決意を伝えるため、ミリシャの駐留地に向かったキース。報告の途中でウィルたちの動きを伝える伝令が入り、スエサイド部隊が出撃する。ウィルとミリシャの戦いが勃発し、ロランとディアナは戦いの阻止に向かう。しかし、ディアナの願いも虚しく、ウィルは戦場に散った。

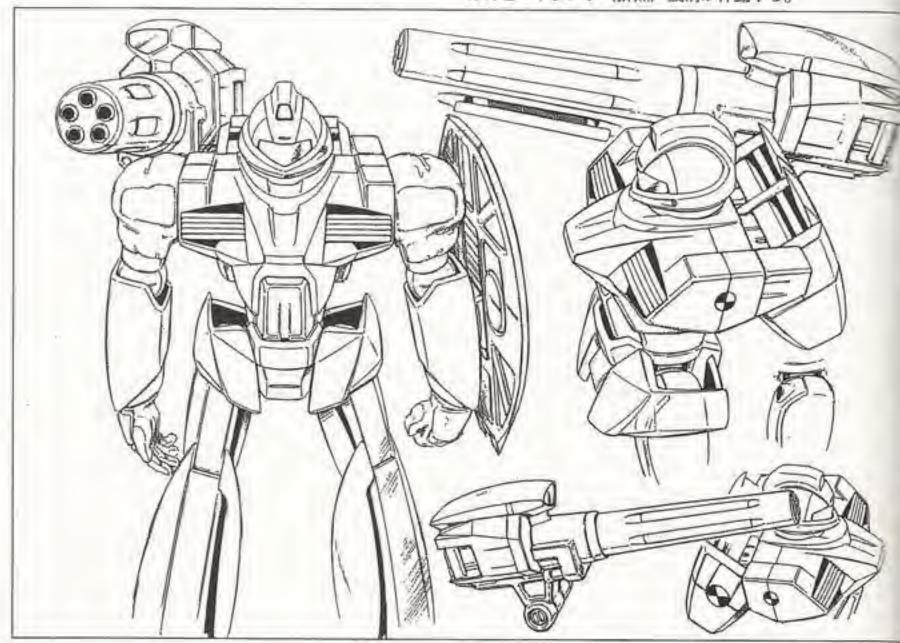
戦闘シーンが派手なこのエピソード。やはり見どころは物語後半だろう。ミリシャ側はボルジャーノンにカプルに∀。対するディアナ・カウンター側は、キャノン・イルフートにウァッド。砲撃戦あり接近戦ありのスピーディーな戦闘が繰り広げられる。中でも注目すべきは、孤軍奮闘するキャノン・イルフート。地球連邦のMSを思わせるこの機体とボルジャーノンの戦いは、『1stガンダム』のファンをノスタルジックにさせてくれる。

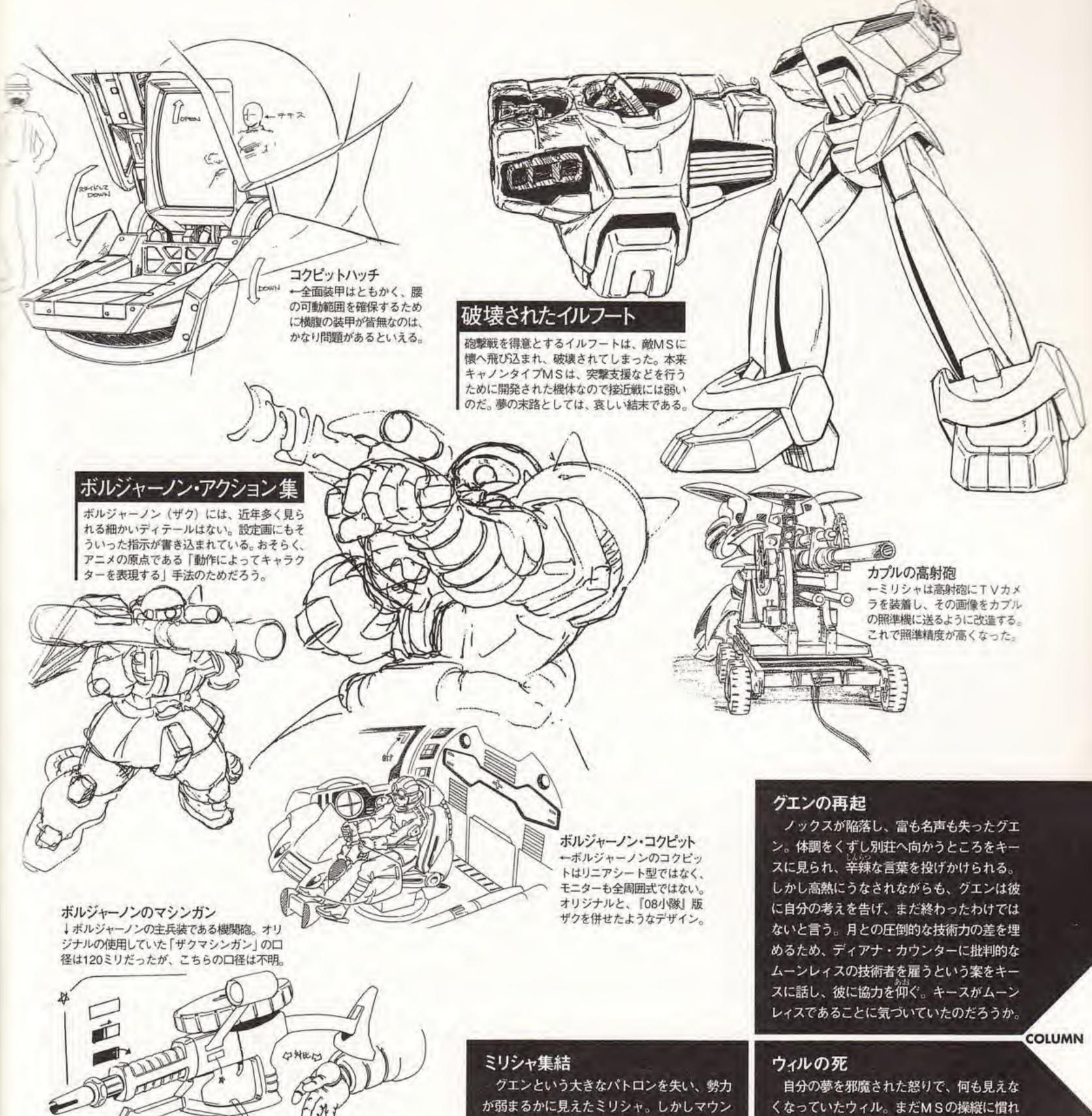


コクピット

←リニアシートは、宇宙 世紀120年代の標準型。 後部のリニア式アームに よって、衝撃を吸収緩和 する。フロントのユニットがメインコンソールで、 各種情報が表示される。

↓機関砲砲身はサーマルジャケットで覆われ ており、射撃時にはその膨大な熱を逃がすた めのヒートシンク (排熱) 機構が作動する。





グエンという大きなパトロンを失い、勢力が弱まるかに見えたミリシャ。しかしマウンテン・サイクルからMSが出土するという情報を聞いたルジャーナの鉱山師たちも、独自にMSを発掘していたのだ。ボルジャーノンを擁するルジャーナ・ミリシャの介入に、思わぬ大部隊となっていくミリシャ。強力な兵器を手に入れた彼らは、まるでオモチャを与えられた子供のようにはしゃぐ。和平交渉という言葉はほとんど聞かれなくなるのだった。

ボルジャーノンのバズーカ

†ルジャーナ・ミリシャの製作

したロケット弾発射筒。炸薬が

多いらしく、威力はかなり大き

い。単発式で、連射機能はない。

自分の夢を邪魔された怒りで、何も見えなくなっていたウィル。まだMSの操縦に慣れていないということも重なって、ボルジャーノンのバズーカの前に斃れてしまった。結果的には当たり前のことだが、戦争というのは人と人が殺し合うものだという事実を、あまりにも若すぎるロランやソシエに痛いほど教えることになる。悲しむソシエを、ディアナはまるで実の姉のように気遣うが、彼女自身もまた、ウィルの死にひどく落胆していた。

SCENARIO WRITER DISCUSSION BASES ABOUT WORLD

シナリオ作業もシリーズ全体の終盤にさしかかったある日 作品の全貌を見渡した上で ∀ ワールドを 語っていただこうと脚本担当の5人、 そして脚本会議に毎回出席されている 設定担当の河口佳高さんに加わっていただきお話を聞いた

ロボットの戦いだけではない 作品づくりを心掛けた

ーまず最初に『∀ガンダム』のシナリオ を担当することになったきっかけと仕事の 話が来たときの印象、あと今までのガンダ ムシリーズに対するご自身の思い入れや関 わりについてお話をお聞かせください。

星山 僕の場合は『ファーストガンダム』 をやっていました。それで今回はもう一回 初心に返ろうということで、サンライズと 富野さんから声がかかりました。

— 久しぶりのお話で、その時どのように お感じになりましたか?

星山 しばらくぶりだったので、逆にやる 以上は……というプレッシャーはありまし たね。だけど今度はロボット物のドンパチ だけでいきたくないということだったので、 それならやってみたいなと思いました。

――じゃあ、浅川さんは?

浅川 『ブレンパワード』の終わり頃、よ かったら次もやってみますかと言っていた だいたので、やってみますと言いました。

――そのときはどう思いましたか?
浅川 嘘なんじゃないかと思いました(笑)。

一応いろいろな人に聞いてみたら、やっぱ りその話は本当なんだって感じで。

ブンダムはご覧になってましたか? 浅川 いえ、観たことはなかったんです。 歌は知っていました(笑)。小学校の時に歌 がすごい好きで、テープで大事に聞いてま した。アニメは、この仕事が始まってから 観たんです。

――じゃあ、大河内さん?

大河内 「08小隊」の小説を書かせてもらって、それがきっかけで河口さんにシナリオを書いてみませんかと言われたので、せっかくだし、ガンダムも好きだったんで。今までもガンダム関連の仕事は、結構やってるんです。カードゲームとか……、だから本編が来た、本物が来たって思いましたね。

ガンダムに対しては結構思い入れがあったんですか?

大河内 ちょうど僕が小学生の時にガンダムをやっていたので、『ファーストガンダム』はすごく好きで観てました。ただ『Z』くらいまでですかね(笑)、だから、あまり熱心なファンとは言えないかもしれません。 一高山さんは?

高山 僕はライター仲間の千葉(克彦)さん

からの紹介ということになっています。 河口 高山さんは千葉さんとの入れ替わり で入ったんです。千葉さんが何かの忘年会 の時に「誰かガンダムやりたい人はいない か」と聞いたら、高山さんがやってもいいってことで、こいつは見どころあると(笑)。 しゃあ、ガンダムシリーズに関しては 思い入れがあったんですか?

高山 そういうわけではないですけども、 1回くらいはやってもいいかなと。

高橋 私は「ガンダムW」の時から付き合ってまして、まさかと思ったら「∀ガンダム」に入ってしまいました。毎回辛いと思いながらやっています(笑)。

一わりと思い入れのない方のほうが多いんですね(一同笑)。

河口 年中ガンダムやっているから(笑)。 高山 でもやっぱり富野ガンダムは他の作 品より抜けていますよね。

河口 毒気のあるフィルムで……、今回は 毒は薄目ですけど(笑)。

高山 でも ∀ガンダム は、昔のガンダ ムに思い入れがあるとやりにくいと思う。 やっぱり最初の頃は、昔のガンダムを引き ずっていたところがあったんですけど、そ れを抜けないと苦しいですよね。

──実際「∀ガンダム」を作るにあたって、 富野監督からは今までのガンダムシリーズ との関連も含めてどういう説明や要望があ ったんですか?

星山 いわゆるロボットの戦いだけの話は もうやらないと。だからキャラクターを描 いていくと。その日常的なところを描いて ほしいと言われましたね。オープニングで 麦畑が出てくるじゃないですか。ああいう のは前だったらなかった世界ですよね。あ と、例えば要塞をやっつけようとするとし たら、兵器とか戦略論とか、それだけにな るのはやめよう、そんな話をしてました。 あと実際のプロットは誰が考えられた んですか、また、シナリオに至るまでの行 程というのを、お聞きしたいんですが? 河口 最初富野さんが書いた30ページくら いの文章があったんです。そこでグエンが お金持ちだとか、そういう社会構造みたい なものと大まかなストーリーができてまし た。それで、1、2話のシナリオに入って もらった。「富野メモ」の段階では、ロランは 地球の人でした。それを星山さんと千葉さ んが「これは月から来た人にした方が面白 いよ」ということになって、で、富野さんは

星山博之

座

談

숲

出

席

者

高山治郎

大河内一楼



高橋哲子





河口佳高



浅川美也

「そうか? そうしたらどうなる?」って、 そういう感じで出来たものが1、2話です。 それを受けて3話以降をどうしようかとい う話になった……。

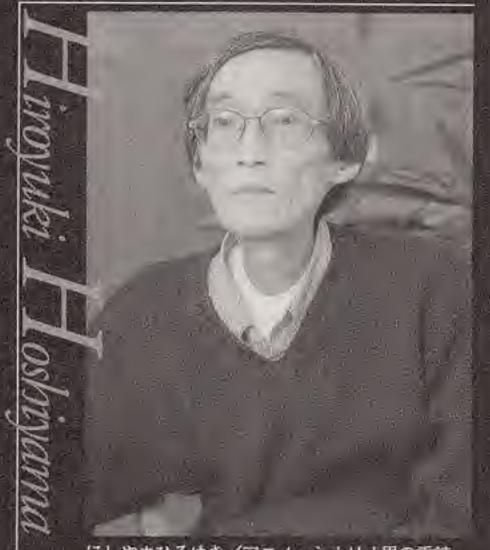
各話のシナリオの分担というのは、ど う決めているんですか?

河口 空いた人から次入って下さいという 感じです。

シナリオを実際書かれていて心掛けた 点や苦労されてる点とかはありますか? 星山 やっぱり ガンダム と付いてるの でそれを動かしていいのか、いけないのか。 河口 どれだけ離れるか離れないかですね。 星山 一種の兵器論とか、そういう戦いで 行くと富野さんはダメだと言って、それが 歯止めでしたね。その分出てくる人間が多 いから、その立ち位置とか、この時何して いたとか、クモの糸をほぐすみたいな……。 それが少し大変でしたね。

河口 基本的なシリーズ構成がないんです。 だから、つじつま合わせを1話ごとにやら なければならない。前後のシナリオを見て、 「こいつはここにいるのね、じゃあオレの ところでもそうしておくわ」とか、ゴチャ ゴチャと。大変な作業をお願いしています。 あと、打ち合わせでネタが出て、それを入 れるとなると、また大変(笑)。

浅川さんは実際どうでしたか? 浅川 メカの話になるとチンブンカンプン で(笑)。そのかわり「貴婦人修行」みたい なものは強いんです。



ほしやまひろゆき/アニメ・シナリオ界の重鎮 サンライズ・アニメのファンにとっては、 おなじみの一人。 主要作品には「機動戦士ガンダム」 『銀河漂流パイファム』『太陽の牙ダグラム』 最近では「爆走兄弟レッツ&ゴー!!」など、 他にも多数。

大変だったディアナと キエルの入れ替わり

高山 今回は宇宙に出るまでが結構長かっ たですよね。それも、宇宙へ出るには、地 球の周りを回っている軌道エレベーターみ たいなものが出てきて、その描写をどうす るのかで随分苦労しました。構成上はこの 回で軌道エレベーターを使って月に上がる と書いてあるんですけど、実際に上がるよ うにシナリオ書くのは大変なことなんです。

河口 前の話数からの流れもありますので どういう風にもっていくのか。どう考えて も今回の主役の人たちって、ロケット作り ましたよというわけには行かないし、やっ ぱり掘りだすしかないと。そうするとあい つらだけでは行けないから、月の技術者を 味方に取り込むという話を入れたりだとか そういうふうに逆算しながらやっていくと 富野さんのメモから変えざるを得ない。で も富野さんはそれはそれでいいと言うし、 打ち合わせの場で「こうしたほうが面白い んじゃないですか?」と言ったら、「ああ、 面白いね。それで行け」って、で、星山さ ん、えらい苦労したんですよね(笑)。 星山 結局 ファーストガンダム みたい にコロニーから始まっていれば、そういう のは説明がいらないじゃないですか。けど 今度は麦畑が出てくるようなところで、 回文明を全部消して産業革命時代くらいの 前だから、そこに簡単にいけないわけです。 河口 すごく面白くなっている要素でもあ るんですけど、敵味方がタイムマシンを使 って戦っているようなものです。それだけ ハードルが高いからどうクリアーするか…。 高山 視聴者側には20年という時間がある んですよね。たぶん『ファーストガンダム』 って今のレベルでみるとつじつま合ってい ないことがいっぱいあるんだろうなと思う **んですけど、それを『∀ガンダム』でどう** やって埋めていくか……、逆に面白いとこ ろでもあるんだけどね。大変なんです。 大河内さんはどうですか? 高山さんは、いかがですか?

大河内 何も比べるものはないので、脚本 は大変だなって思います (笑)。

河口 大河内さんはミリシャが宇宙に行っ た回が本領発揮ですよね。ああいうのを書 く人なのかって誤解はされそうだけど(笑)。 大河内 あれがいちばん楽しく書けました。

高山 今までの仕事と系統が違っていて面 白かったです。

高橋 高山さんには途中から入っていただ いたんですけど、不思議にけっこうポイン トの話を書いてもらってるんです。キエル とディアナの入れ替わりの話とか、建国宣 言の演説のところとかですね。

高山 あと、核爆発の回は僕ですから(笑)。 高橋 『スレイヤーズ』 などで乙女チック な話を書いていて(笑)、どうモードを切り 替えているのか、興味がありますね。



高山 でも、同じようなものを書けと言われるほうが辛いですからね。

一単純に僕らはキエルとディアナが入れ替わって、シナリオを書くときに混乱するんではないかと思うんですけど?

一同 それは大変でしたよ (笑)。

河口 表記をどうするかというところから 始まって、入れ替わったディアナはKディ アナにしておこうとか。でもそうやっても わからない、どっちだっけ? って感じで。 何かゴチャゴチャになっちゃうんです。結 局本名を書いてある方がわかる。

一最初は視聴者側も混乱する部分もあったんですけど、後になってみると相手の立場がどういうものなのかというのが、うまく伝わるようになっていて、そういうカメラの機能をしているのが面白いですよね。河口 あの頃の富野さんの指示で、とにかく入れ替わっているんだから元のほうじゃなく、ディアナがキエルに入れ替わっているんだから元のほうで、なんだったらキエルとして書いて何の問題もないとは言っていました。ポイントで、ちょっとディアナっぽいことをすればいいわけなんだから。で、それをやり始めていわけなんだから。で、それをやり始めていわけなんだからで、それが逆に本当はディアナだってことがわかっている



たかやまじろう/主に手がけた作品は 『アキハバラ電脳組』「ロスト・ユニバース』 『星方天使エンジェルリンクス』など多数。 代表作は『スレイヤーズ』シリーズ。

から「ああ、ディアナってすごいなー」という話になるという構造は確かにすごい。 ——しかし、姉妹も気づかないというのも 薄情ですよね。

星山 だから、踏ん切るまでが大変だった。 名前のことより身内まで気がつかないのかって。どこかで踏ん切らないと、あれは本物なのか? という話が毎回続くわけですよ。 だから、そこはあざとく強引にいってしまおうと、姉妹までも間違える(笑)。

河口 逆にそれがフィルムで見えてくると フォローの話を入れたほうが面白いかもと いう気になる。だから辛いんだけど、作り 手としては本当に面白い作り方なんですよ、 スケジュールさえうまくいけば(笑)。

強固な対立軸のない ドラマ作りの難しさ

一あと、話の上では、敵対しているんだけども実は戦争ではないというか……。戦争だか戦争じゃないのかよくわからないところで話が進んでいくというのがありますよね。その辺はシナリオを書かれる上では、どうでしたか?

星山 やっぱり書いていて、溜まりますよ。 爽快感が欲しいんだけど、でもそれをやっ ちゃうと結局「ガンダム」の名前を借りて、 どこにでもあるロボットものになってしま う危険性があるし、そこでしたね。

河口 ロボットに乗っていると、敵と味方 がチャンバラものみたいに面と向かえない じゃないですか。そうすると降りて殴り合 ってもいいから、会話が出来る場所を作っ てくれって富野さんはよく言うんですよ。 無機質に敵対し合ってビームを撃ち合うと かミサイルを撃ち合うだけだと、それでは、 ドラマにならない。だからドラマにしてく れと。ドラマにするということは、そうい う敵味方をまぜこせにするような状況を作 らなければならない。そこから発想して、 今のなんだか停戦しているのか、紛争が散 発的に起こっているような状態になってい るんです。今回はお互い宣戦布告もしてい ない。ごたまぜの闇鍋みたいな戦争状況に 結局行き着いてしまうというか。それは後 付けかもしれないけど、作る側はそういう ふうに理解しているんです。



たかはしてつこ/サンライズ・ガンダム事業部・ 第1スタジオ・文芸制作。 今回の「∀ガンダム」では、 文芸と実際のシナリオも担当。 主要作品は「ブレンパワード」。

――キャラ的にも強烈な対立関係というも のがありませんよね。

星山 シャアみたいな敵対するキャラがいないじゃないですか。だから富野さんはコレン・ナンダーみたいな、そういうのを時時混ぜて出そうと思ったんじゃないですか。河口 ハリーが腑抜けですからね(笑)。いい人だから、そこが困っているところでもあります。悪人を書いていないじゃないですか、そうするとそういう爽快感の部分でも作りにくい部分がありますよね。

最初、富野さんにお話を聞いた時に、 古今東西のいろんな物語のパターンを使っ てみたいということをおっしゃってました よね。たしかに、いろんな物語の要素とい うのが入っていますが、その辺は富野さん からお話はあったんですか?

河口 比較的穏やかな物語にしたいとは、言っていましたけど、実際に入るとわかったのはシナリオをやり始めてからですよね。高山 僕らが入る前に歴史の先生の所に話を聞きに行ったという話を聞いたんですが。高橋 [倭国] という新書を書いている教授のところに行かれたんです。「黒歴史」に関しての参考にしようと。監督が知りたかったのは、歴史というのは嘘を書いている可能性があるということなんです。それを、ガンダムの世界とか、現代に持ってきたらどう見えてくるのか、というのを1回やりたいと。

河口 そうそう。平気で嘘をつく人、これ をキーワードにしようと。『とりかへばや 物語』(登場人物同士が入れ替わる日本の 古典文学)に関しては、どうきっかけを作 るかで苦労してもらいましたね。

高橋 最初はディアナとキエルを、ハリーとミランが策略で交換させるんだって言っていました。けど、途中からあのふたりは勝手にやっちゃうから面白いんだよ、ってことになっていきました。

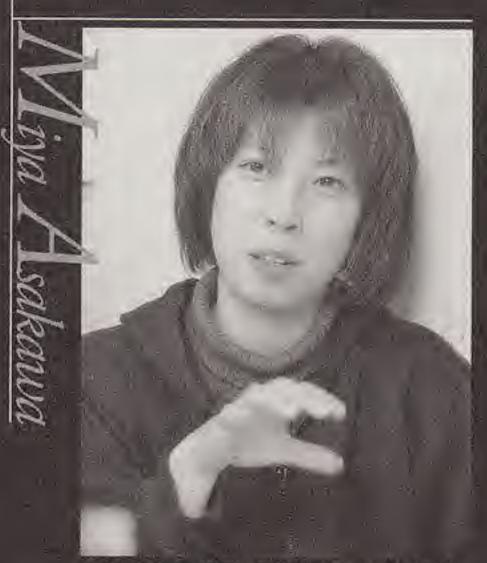
高山 たぶんそうやろうと思ったんだけど、ディアナとキエルが面と向かってお茶を飲むシーンがあったじゃないですか。あれが頭に本当に浮かんじゃったもんで、これは膨らませたほうが絵的には絶対面白いと。だったら富野さんのセンスではこっちのほうが気持ちいいからドンドン突っ走ろうと思ったんじゃないですか。

キャラクターを1か所に 集中させる舞台的な演出方法

高橋 『かぐや姫』などを入れていったの もそのあたりじゃないですか。

河口 そうですね。いけそうだという確信 が持てたんでしょう。

高橋 7話くらいの打ち合わせをしていた 頃に、策略の話はちょっとやめましょうと。 遊びでやっちゃったんだよにしようと。



あさかわみや/劇団 可燃物 (かねんぶつ) の 座付き作者兼演出。自らも舞台に立つ。 アニメのシナリオを手がけるのは ブレンパワード が初めてで マガンダム が 2 作目。 マガンダム ではマヤリト役の声も担当。



おおこうちいちろう/(有)2D6 (ニーティーロク) 代表。 主に小説やゲームデザインなどを手がける。 「機動戦士ガンダム/第08MS小隊」の ノベライゼーションを執筆。 TV アニメのシナリオは「∀ガンダム」が初めて。

高山 それがわかるまでが大変なんですよ。 全員 (笑)。

河口 アニメーションとかフィルムに対する考えっていろいろあるじゃないですか。 富野さんは確実にフィルムはドラマだっては ドラマはいらない、映像の流れだけで……。 でも富野さんは絶対ドラマがいるんだ、と こだわっている。で、ドラマであと何がて、 をこれるということをずっと考えていて、 今回のようにおとぎ話的なタッチは、あすまるのかということを話的なタッチは、あすまるんじゃないかというふうにおまままれていた。 ますありうるんじゃないかというふうに考えていたみたいですよ。その辺の考え方は何となくわかります。

高橋 でも、「ブレンパワード」の方が、 わかりやすい話でした。こっちが正しくて、 こっちが悪いんだという具合にやっていけ た。ブレンの言っていることが正しいと思 っていれば簡単でした。その点「∀」は神 様がいなくて、正しい誰かというのがいな い。その辺、わかりにくいんじゃないかな。 高山 そういう意味では「黒歴史」という のは、人の作った神話、そういうことだっ たんでしょう。

河口 そうですね。その程度に捉えておかないと、いけないかもしれないですね。高山 説明してるとそれで終わっちゃいま

高橋 18、19世紀の終わりから20世紀の初頭の頃までの、絵も含めて考え方と

すもんね(笑)。

か、時代を表すものの資料を多量に集めた 半年くらいがあったんです。それをドカン と投入したのが1話から3話だった。そこ で、世界を見せて、次にガンダムを見せて、 後はどうしようってことになって、ドラマ しかない、っていうことになった。

河口 テレビじゃ作りきれないですよね。 高橋 異常な仕事量だと思います。飛行船 が出たり、古い自動車とか……ものすごか ったんです、ノックスの街とかも。

高山 あの美術に救われたところはあります。あれを持ってこられちゃうと言葉いらないんですよね。こういう世界観なんですというのが一発でわかります。

河口 どっかで見たような話にはしたくない。やるんだったら誰もやっていないようなものにしたいというのが富野さん。富野さんの作ったフィルムでも、これは異色ですよね。だいぶ戻ってきたなという感じですよね(笑)。

すごく志の高い作品だと思いますよ。 ドラマもキャラクターもものすごくしっか りしているし。

河口 イデオン の辺りからテンション が上がるようになったでしょ。あれは最後 みんな生き返るからいいけど、それ以降の やつはそれがない。だから、すっきりとし ないところがあった。けど、富野さんの本 当の持ち味ってああいうお話なんですよね。だけどそれをずっと続けていて、これでいいのかなというのがあって、それで『ブレン』から新しい方向を探り始めて『∀』で 見えたという感じがする。一周回って最初 の『ガンダム』と似たような味があるんで、またグルッと戻ってきたのかなと。

わかりやすく言ってしまうと、「イデオン」以降あっちの世界、ファンタジーの世界に行ってしまって、やっと地球に戻ってきたなという感じですね(笑)。

河口 戻るまでに時間はかかったけど(笑)。 星山 今回、僕がすごいなと思ったのは、 企画段階のときに富野さんと話していて、 例えば横浜にAというキャラクターがいる とするじゃないですか。で、Bというのが 東京にいる。でも、シナリオのときは、一 方にくっつけろって言うんですよ。

河口 物理的に距離感があるやつを一緒に しちゃえっていうんです。

星山 離れているやつをひとつの場所に全 部まとめて一緒にしちゃえと。そういうと



かわぐちよしたか/サンライズ・ガンダム事業部・ 第1スタジオ。 ∀ では設定担当。 主に手がけた作品は 機動戦士Vガンダム 機動武闘伝Gガンダム ブレンパワード

ころで、ロボットのパワーというのを人間 パワーで出しているんですよね。これがす ごいなーと思ったんです。

河口 以前からそういうことは言っていたんですよ。敵味方に分かれた描写になるとポツンポツンと散発的な話になるので、とにかく混ぜろと。そうすると一気に密度が上がるんだって言っていた。でも、そこに何か膨らみがないとうまくできない。

大河内 だから人によっては混乱したりす るんですよね。

河口 強引に見られてしまう。

星山 だけどそれを力でねじ伏せてしまう。 これはすごいと思う。

高橋 浅川さんのお芝居はキャラクターが ブロックでいて、そのキャラが求心力をも って1か所に物語のピークと一緒に行きま すよね。その辺に刺激を受けたらしくて。 大河内 舞台は1か所しかないわけですか らね。

河口 芝居の演出の部分に関して言えば、 オレには出来ないことをやっていると富野 さんは言っていました。

浅川 自分と同じものを感じたんじゃない んですかね。舞台もいろいろと見続けてい らっしゃるみたいですし。

必ず面白くなっていくので 最後までついてきてほしい

あと、印象に残ったエピソードとかキャラクターはありますか?

星山 僕がやっていて面白かったのは、コレン・ナンダー。今までと違うキャラクタ

ーで、わくわくしました(笑)。

河口 あと、ヤコップとブルーノ。ただの ざこキャラだったのに。

浅川 「貴婦人修行」は面白かった。書いていて笑いがこみあげてきて。どの話もフ フフと笑いながらやってましたけど。

高橋 難しい話ばっかりだったんで。「ローラの牛」は、これは「ガンダム」じゃないよと思いながら書いていたんです。

デイストが違ったほのぼのとした話が たまに入ってきますもんね。

高山 自分の回だと核爆発の話ですかね。 河口 これもタイムリーでした。怖かった。 放送できませんと言われるかと思った。

高山 死ぬ人がでなくてよかった。

僕らは核爆弾が爆発したとき、どうやって話を収拾するのかと思いましたけど。河口 あれは、一番最初の富野さんのメモではそういうことが書いてあったけどずっと忘れていて、あの辺の話をやるときに富野さんが核爆弾を爆破させようと言い出した。で、その話をみんなでしているときに、それを宇宙に捨てに行くという話につなげることにしたんです。ミリシャはわかるけど、ロランとしては、宇宙に行く目的があまりないから、何か目的を持たせたほうがいいだろうということで核爆弾を使うのはいいんじゃないかという話になった。

たしかにロランは作中でもあまり自分

の主張がないですよね。

河口 そうですね。その場で嘘をついたり して、ひどいやつなんですよね(笑)。

高山 ある意味 ガンダム の主人公。

河口 そうですね。アムロも戦いたくて戦っているわけじゃないですからね。

星山 まあ、アムロに戻そうという話は富 野さんとしましたけどね。ただアムロのと きはもっと行動的じゃないですか。

河口 アムロにはコンプレックスがあった。 高橋 行動原理があるんですね。

星山 ぶつかるものがあると、言い返して たじゃないですか。例えばアムロだったら 女装しろと言われたら「バカにしないで下 さい!」って言うと思う。ロランにはそれ がない。

でも、ロランというキャラクターが地球の良さとか素晴らしさとかを伝えてくれているところがありますよね。

河口 それが狙いだったんですよ。だから 月から来た人間にしたんです。

最後に読者の方々にメッセージを。

河口 相当面白くなっているので観続けてほしい。あとビデオが発売になるので、放映されてない地域の人には、それを観ていただきたい。とりあえず1巻を観ればハマっていただけると思いますので。あと、観ている人には、まじめに仕事して、苦労して作っているんだよと(笑)。

高山 最後までついてきてほしいですね。



MAIN STAFF

 企画
 サンライズ

 原作
 矢立肇/富野由悠季

 キャラクター原案
 安田朗

 キャラクター設定
 菱沼義仁

 メカニカルデザイン
 大河原邦男/シド・ミード/ 重田敦司/沙倉拓実

メカニカルデザイン協力——岩城人志/宮尾佳和/ 石垣純哉/前田真宏/土器手司

美術監督池田繁美色彩設計笠森美代子設定考証森田繁(スタジオぬえ)

 メインタイトルロゴデザイン
 海野大輔

 撮影監督
 大神洋ー

 編集
 山森重之

 音楽
 菅野よう子

 音響監督
 鶴岡陽太

オープニングテーマー 「ターンAターン」(キングレコード) 作詞一 井荻 麟 作曲 小林亜星 編曲: 矢田部正 西城秀樹 オープニング作画-- 菱沼義仁/重田敦司/後藤雅巳 オープニング写真提供一 - 白尾元理/天文雑誌『スカイウォッチャー』 エンディングテーマ-一「AURA」(ポニーキャニオン) 作詞·作曲·歌一 一谷村新司 一菅野よう子 編曲---エンディング作画ー 一そえたかずひろ 制作協力一 - ASATSU-DK/創通エージェンシー プロデューサーー - 鈴木吉弘(フジテレビ) 富岡秀行(サンライズ) 総監督 一富野由悠季 制作 -フジテレビ/サンライズ

YGUNDAM CALLED TURN "A" GUNDAM MAIN STAFF & CAST LIST メインスタッフ&キャスト・リスト

AST S (第一話~第15

ロラン・セアック---朴 瑞美 キエル・ハイム/ディアナ・ソレル-高橋理恵子 村田 秋乃 ソシエ・ハイム ----グエン・サード・ラインフォード 青羽 剛 キース・レジェー 福山 潤 フラン・ドール ---渡辺久美子 メシェー・クン-鬼頭 典子 シド・ムンザー 野島昭生 ジョゼフ・ヨットー 佐藤せつじ ミハエル・ゲルン 一 金尾 哲夫 桐本 琢也 ヤーニ・オビュスー 沢木 郁地 ラダラム・クン-ジェシカ---秋元千賀子 ディラン・ハイムー 長 克己 北條 文栄 ハイム夫人 サム/ヤコップーー 宇垣 秀成 リリ・ボルジャーノ ---小林 愛 ギャバン・グーニー 大塚 芳忠 石丸 博也 マリガン

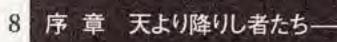
フィル・アッカマン	小山 剛志
アジ大佐	仲野裕
ハリー・オード	和田 徹
ポゥ・エイジー	中西裕美子
ミラン・レックスー	曹我部环球
コレン・ナンダー	川津 泰彦
ゼノアー	室園 丈裕
ブルーノー	田中一成
イルー	石波 義人
ウィル・ゲイムー	坂口、賢一
テテス・ハレー	冬馬 由美
ベルレーヌー	高森奈緒
クーエン	家中宏
レーチェ	深水由美
リネー	奏 さやか
アナンー	椿真由美
グエンの秘書	岡本 明子











12 第1章 大地と風と——

24 第2章 よみがえる記憶 ——

36 第3章 祈り、そして叫び---

48 第4章 嵐、吹くとき---

60 第5章 過去と幻影-

CONTENTS









72 YGUNDAM SCIENCE 「∀ガンダム」の科学考証————

77 ART GALLERY OF "∀" ∀ ビジュアルワールド———

87 SYD MEAD INTERVIEW メカデザイン [シド・ミード] インタビュー

92 YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW 総監督[富野由悠季]インタビュー---

97 TURN "A" GUNDAM STORY & OFFICIAL ART WORKS 各話ストーリー&設定資料&キーワード事典 ——

128 SCENARIO WRITER DISCUSSION ABOUT ♥ WORLD 脚本家座談会—

133 MAIN STAFF & CAST LIST [メインスタッフ&キャスト] リスト---

(定価はカバーに表示してあります) 2000年1月18日 第1刷発行



製本所

協力…

編集・構成・

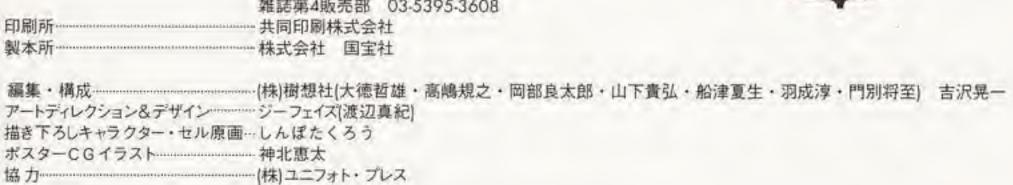
アートディレクション&デザイン…

ポスターCGイラスト

発行者. 五十嵐隆夫 発行所. 株式会社 講談社 〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21 電話 編集部 03-5395-3457 雑誌第4販売部 03-5395-3608 印刷所 共同印刷株式会社

神北惠太

madam



⑥創通エージェンシー・サンライズ・フジテレビ1999

日本音楽著作権協会(出)許諾第9913742-901号

★乱丁本、落丁本は小社雑誌業務部あてにお送り下さい。 送料当社負担にてお取り替えいたします。(電話03-5395-3603) ★本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

©KODANSHA 2000 Printed in Japan ISBN 4-06-330088-9(ボン)

Nas very very aware that they become the plant of they have to the akabout the methonical the design right LAUGHS.

From the start was a surface to the awar and a surface to the surface

then the end that in the people of works are the Sundam vertes will be into the areas for the Styre that have the removed to the Styre that have the removed to the Styre that have a control to the second that he was a removed to the people that he was not to the people that he was removed to my mind, it is so read worth. And to me, Guite am is readly 20 mm wars high. It is a readly 20 mm wars high. It

reading the particular points of the reading traps of a few minimum of the particular points of the reading traps of the first state of the first

Y GUNDAM

CALLED TURN W GUNDAM

MEMORY OF FIRST WIND

As the content of special content of the property of the content o

This kind of a robot is really—the English which is automatic man!

o for Gundam Mobile Suit Turn-A,it was he same procedure of keeping the spirit E Gundam and just making a new look.

ISBN4-06-330088-9 C0979 ¥2500E (0)

定価:本体2500円(税別) 講談社





CALLED TURN "A" GUNDAM
THE MEMORY OF FIRST WIND

ISBN4-06-330088-9

C0979 ¥2500E (0)

定価:本体2500円(税別) 講談社





1920979025004

CALLED TURN "A" GUNDAM THE MEMORY OF FIRST WIND

『∀ガンダム』詳細資料満載!!

[本書の主な内容]

●VISUAL STORY 描き下ろしセル画満載の1話~15話までのフィルムストーリー

●▼GUNDAM SCIENCE 『マガンダム』の設定考証担当者が自ら解説

●ART GALLERY OF "∀" シド・ミード、安田朗らの『∀』ビジュアルワールド

OSYD MEAD INTERVIEW メカデザイン [シド・ミード] インタビュー

●YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW 総監督 [富野由悠季] インタビュー

●TURN"A"GUNDAM STROY & OFFICIAL ART WORKS 各話ストーリー&設定資料&キーワード事典

●SCENARIO WRITER DISCUSSION ABOUT "V" WORLD 脚本家座談会

●MAIN STAFF & CAST LIST メインスタッフ&キャスト・リスト